

うるま市学校施設長寿命化計画



令和2年 12月

うるま市教育委員会

目 次

はじめに ～学校施設長寿命化計画とは～	3
第1章 背景・目的等.....	5
1.1 背景・目的	5
1.2 位置づけ	6
1.3 計画期間	6
1.4 対象施設	7
第2章 学校施設の目指すべき姿.....	9
2.1 学校施設の目指すべき姿.....	9
第3章 学校施設の実態	19
3.1 本市の人口、財政等の状況	19
3.2 学校施設の運営状況・活用状況等の実態	24
3.3 学校施設の老朽化状況の実態.....	43
第4章 学校施設整備の基本的な方針等.....	83
4.1 長寿命化計画の基本方針	83
4.2 学校施設の適正規模・適正配置等の基本方針.....	85
4.3 改修・改築等の基本的な方針.....	94
第5章 施設整備の水準等	103
5.1 改修・改築等の整備水準	103
5.2 維持保全・管理の手法等	111
第6章 長寿命化の実施計画	113
6.1 学校施設の整備優先度.....	113
6.2 学校施設の長期整備計画(40年間).....	115
6.3 学校施設の整備計画(10年間).....	118
6.4 長寿命化計画の縮減効果と財源確保	123
第7章 長寿命化計画の継続的運用方針.....	133
7.1 推進体制の整備	133
7.2 情報基盤の整備と活用.....	133
7.3 フォローアップの実施方針	134



はじめに ～学校施設長寿命化計画とは～

学校施設長寿命化計画策定の目的は、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、学校施設に求められる機能・性能を確保することにあります。

長寿命化改修とは老朽化した建物について、物理的な不具合を直し、建物の耐久性を高めることに加え、建物の機能・性能を現在の学校が求められている水準まで引き上げる改修を行うことです。これにより、建物を将来にわたり長く使い続けることができます。工事費は大幅に縮減できる一方、改築と同等の結果となり、費用対効果は非常に大きくなります。

1. 長寿命化改修とは

学校施設の老朽化対策を効率的・効果的に進めるための新しい改修方法。従来のように建築後40年程度で建て替えるのではなく、コストを抑えながら建て替え同等の教育環境の確保が可能。

2. 長寿命化改修のメリット

- ① 工事費用の縮減、工期の短縮が可能
 - ・構造体(柱やはり)の工事が大幅に減少するため、工事費用が建て替えと比較して**4割程度縮減**。
 - ・工期も大幅に短縮
- ② 建て替えた場合と同等の教育環境の確保が可能
 - ・ライフラインや仕上げ、機能の一新が可能
 - ・間取りを変更することも可能
- ③ 廃棄物量が少ない
 - ・排出する廃棄物が少なく環境負荷が少ない
 - ・廃棄物処理に係るコストの削減が可能



環境に配慮した学校施設として再生



改修に併せて多目的に活用できるワークスペースを整備

図1 長寿命化改修とは

引用：「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引～参考資料」（平成27年4月、文部科学省）

学校施設の老朽化の進行を防ぎ、より長く安全に利用しつつ、トータルコストの縮減等を実現するためには、長寿命化改修（ハード対策）とともに、効果的・効率的に機能・性能を維持するための施設保全（ソフト対策）の推進が必要です。

施設の「保全」は、①対象の状況把握と②異常を把握した場合の適切な処置の2つの要素からなります。

また、「保全」には大きく分けて、「事後保全」と「予防保全」があります。

建物が損傷した後や設備の機能不全が起こってから処置を施す「事後保全」中心の維持管理から、定期点検等に基づき、損傷や機能不全が起こる前に、計画的に機能回復や機能向上を図る「予防保全」中心の修繕・改修に切替えることにより、建物の長寿命化を図り、安全に利用することができるようになります。

予防保全のメリット

- 突発的な事故が減る。突発的な多額の費用が発生しにくくなる
- 事故から復旧までの時間が短い
- 維持管理・更新の費用が平準化する
- 設備の長寿命化が図れる

図2 予防保全のメリット

引用：「学校施設の長寿命化改修の手引」（平成26年1月、文部科学省）

学校施設は、未来を担う子供たちが集い、生き生きと学び、生活する場であるとともに、地域住民にとって生涯にわたる学習・文化・スポーツ等の活動の場となります。また、災害時には、避難所としての役割を果たす重要な施設となります。そのため、学校施設の老朽化対策は、先送りのできない重要な課題です。

本市においても、策定した学校施設長寿命化計画に沿った学校環境整備ができるよう、本計画を市全体における中長期的な予算検討及び財源確保につなげていくことが望まれます。

第1章 背景・目的等

1.1 背景・目的

1) 背景

本市は、これまでに小中学校について、児童・生徒のより良い教育環境の整備と教育の質のさらなる充実を目的とした学校の適正規模及び適正配置を推進するため、平成 22 年度に「うるま市学校適正規模適正配置基本計画」を策定しました。さらに、平成 28 年 10 月には、改めて市内小中学校の状況や将来の推計を検討・協議し、次世代を担う子ども達のための教育環境を整備するため、「うるま市学校適正規模適正配置基本計画（改訂版）」（以下、「基本計画（改訂版）」という。）を策定しました。

また、幼稚園については、本市の子育て支援関連施設の活性化を図るとともに、地域の実情に応じた就学前の子どもに対する望ましい教育・保育の確保や子育て支援、保育ニーズを踏まえた上で教育・保育施設等の整備を引き続き目指すため、令和 2 年 3 月に「第 2 期うるま市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。

国においては、平成 25 年 11 月に「インフラ長寿命化基本計画」（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）を策定し、地方公共団体には、インフラの維持管理・更新等を着実に推進するための中長期的な取り組みの方向性を示す「公共施設等総合管理計画」を策定することが要請されました。

さらに、地方公共団体は、総合管理計画に基づき、個別施設ごとの具体的な方針を定めた長寿命化計画（個別施設計画）を平成 32 年度（令和 2 年度）までに策定することとなり、文部科学省では平成 27 年 4 月に「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引き」（以下、「手引き」という。）、平成 29 年 3 月に「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（以下、「解説書」という。）を作成し公表しています。

この様な情勢の中、本市においては、公共施設等のあり方について検討を行い、公共施設等の最大限の有効活用と市民の利便性の向上を目的として、平成 26 年 3 月に「うるま市公共施設等マネジメント計画」（以下、「マネジメント計画」という。）を策定しました。さらに、平成 29 年 3 月には、長期的な視点で公共施設等の管理を総合的に推進し、効果的かつ効率的に質の高い公共サービスを提供できるようにすることを目的として、「うるま市公共施設等総合管理計画」（以下、「うるま市総合管理計画」という。）を策定しました。

2) 目的

本計画は、うるま市総合管理計画を推進するため、その中の“学校教育系施設等”（以下、「学校施設」という。）を対象に、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、学校施設に求められる機能・性能を確保するため、修繕、改修や改築等の計画とともに、効果的・効率的に機能・性能を維持するための施設保全について、今後の維持管理計画を示す「うるま市学校施設長寿命化計画」（以下、「本計画」という。）を策定することを目的とし、子ども達がより良い学習環境の中で安全で安心な学校生活を送れるよう施設整備の基本方針及び計画案を示します。

1.2 位置づけ

本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」に基づき、上位・関連計画で示された基本的な方針や考え方と整合し、本市の学校施設に係る「個別施設計画（長寿命化計画）」として位置づけます。

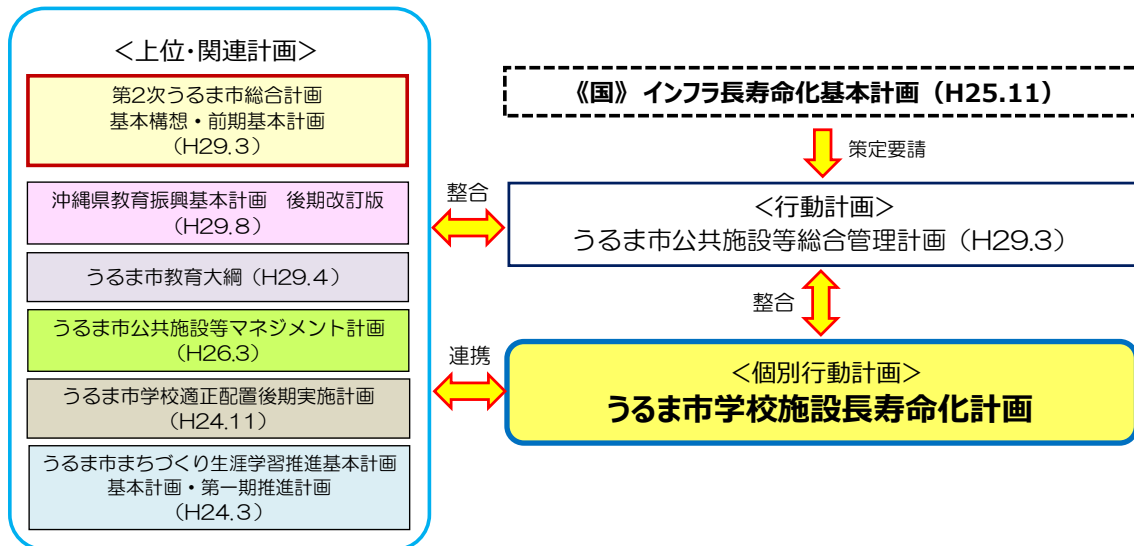


図 1-1 本計画の位置づけ

1.3 計画期間

本計画の対象期間は、令和3（2021）年から令和42（2060）年までの40年間とします。

なお、本計画は、社会情勢の変化等の状況に応じて、おおむね10年毎の見直しを行います。事業の実施計画については、おおむね5年毎の見直しを行います。また、うるま市総合管理計画等の上位関連計画の見直しが行われた際は、適宜、見直しを行うこととします。

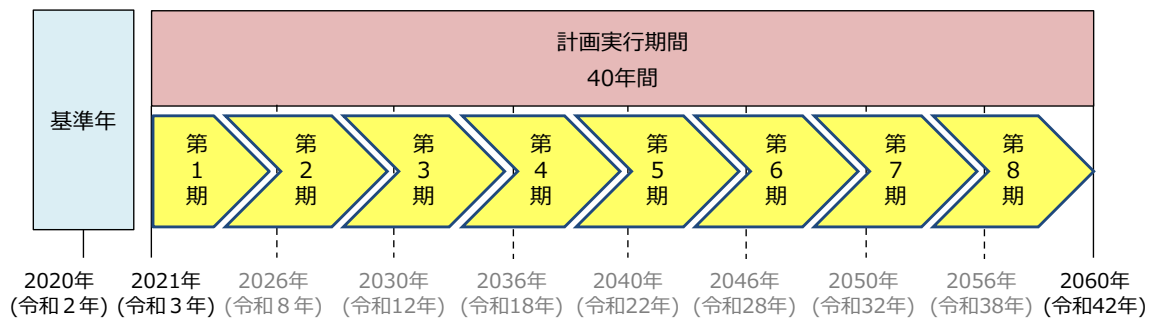


図 1-2 計画期間

1.4 対象施設

本計画は、公立小学校 18 校（101 棟）、公立中学校 10 校（81 棟）、公設公営の幼稚園 7 園（7 棟）の合計 35 施設（189 棟）を対象施設とします。

対象の学校施設を次表*に示します。

*各学校施設の延床面積は、「うるま市公共施設等総合管理計画」（平成 29 年 3 月）とは異なる施設があります。

表 1-1 対象施設一覧（令和 2 年 5 月 1 日時点）

学校種別	施設名	棟数	校舎・園舎 延床面積 (㎡)	体育館・武道場 延床面積 (㎡)	その他 延床面積 (㎡)	所在地
小学校 (18校)	宮森小学校	2	5,747	1,214	-	石川一丁目46番1号
	城前小学校	6	4,570	1,317	190	石川400番地
	伊波小学校	4	7,516	1,255	201	石川伊波287番地1
	彩橋小学校	7	1,901	633	25	与那城平安座8169番地1
	与那城小学校	13	6,755	1,251	405	与那城屋慶名468番地29
	南原小学校	6	4,606	1,050	193	勝連南風原279番地1
	勝連小学校	3	5,336	1,215	198	勝連内間1173番地
	平敷屋小学校	8	3,511	1,081	294	勝連平敷屋3850番地
	津堅小学校	5	1,340	797	247	勝連津堅1327番地2
	川崎小学校	4	4,296	986	159	川崎117番地
	天願小学校	9	8,316	1,256	121	みどり町一丁目8番1号
	あげな小学校	7	5,445	1,131	151	西原151番地
	田場小学校	6	7,253	1,232	242	田場876番地
	具志川小学校	5	3,261	1,119	140	具志川3133番地
	兼原小学校	5	6,869	1,252	195	喜屋武66番地
	高江洲小学校	2	6,880	1,327	-	高江洲118番地1
	中原小学校	6	7,270	1,562	89	宮里731番地
	赤道小学校	3	7,029	1,201	19	赤道921番地
中学校 (10校)	石川中学校	7	7,704	1,690	697	石川440番地1
	伊波中学校	9	5,195	1,685	1,143	石川東恩納978番地1
	彩橋中学校	10	2,111	1,005	182	与那城平安座8169番地1
	津堅中学校	3	1,145	243	-	勝連津堅1327番地2
	与勝中学校	6	6,864	2,746	196	勝連南風原3615番地
	与勝第二中学校	8	3,133	1,048	620	与那城饒辺153番地1
	あげな中学校	10	7,565	2,386	277	安慶名二丁目18番37号
	具志川中学校	12	8,219	1,872	615	喜屋武591番地
	高江洲中学校	5	5,157	2,105	331	豊原769番地
具志川東中学校	11	6,697	2,307	744	具志川2803番地	
幼稚園 (7園)	伊波幼稚園	1	850	-	-	石川伊波287番地1
	与那城幼稚園	1	859	-	-	与那城屋慶名468番地1
	南原幼稚園	1	528	-	-	勝連南風原279番地1
	津堅幼稚園	1	203	-	-	勝連津堅1327番地2
	あげな幼稚園	1	695	-	-	西原151番地
	具志川幼稚園	1	346	-	-	具志川3133番地
	赤道幼稚園	1	1,366	-	-	赤道921番地
合計	35施設	189	156,538	37,966	7,674	延床面積合計：202,178

※令和 2 年 5 月 1 日時点、幼稚園は市内に 13 園あります。その内の 6 園（宮森幼稚園、城前幼稚園、田場幼稚園、兼原幼稚園、高江洲幼稚園、勝連幼稚園）は、公設民営又は民設民営の認定こども園に移行する予定であるため、本計画より除外し、「うるま市公共施設個別施設計画」に記載します。

対象施設 35 施設の位置図を以下に示します。

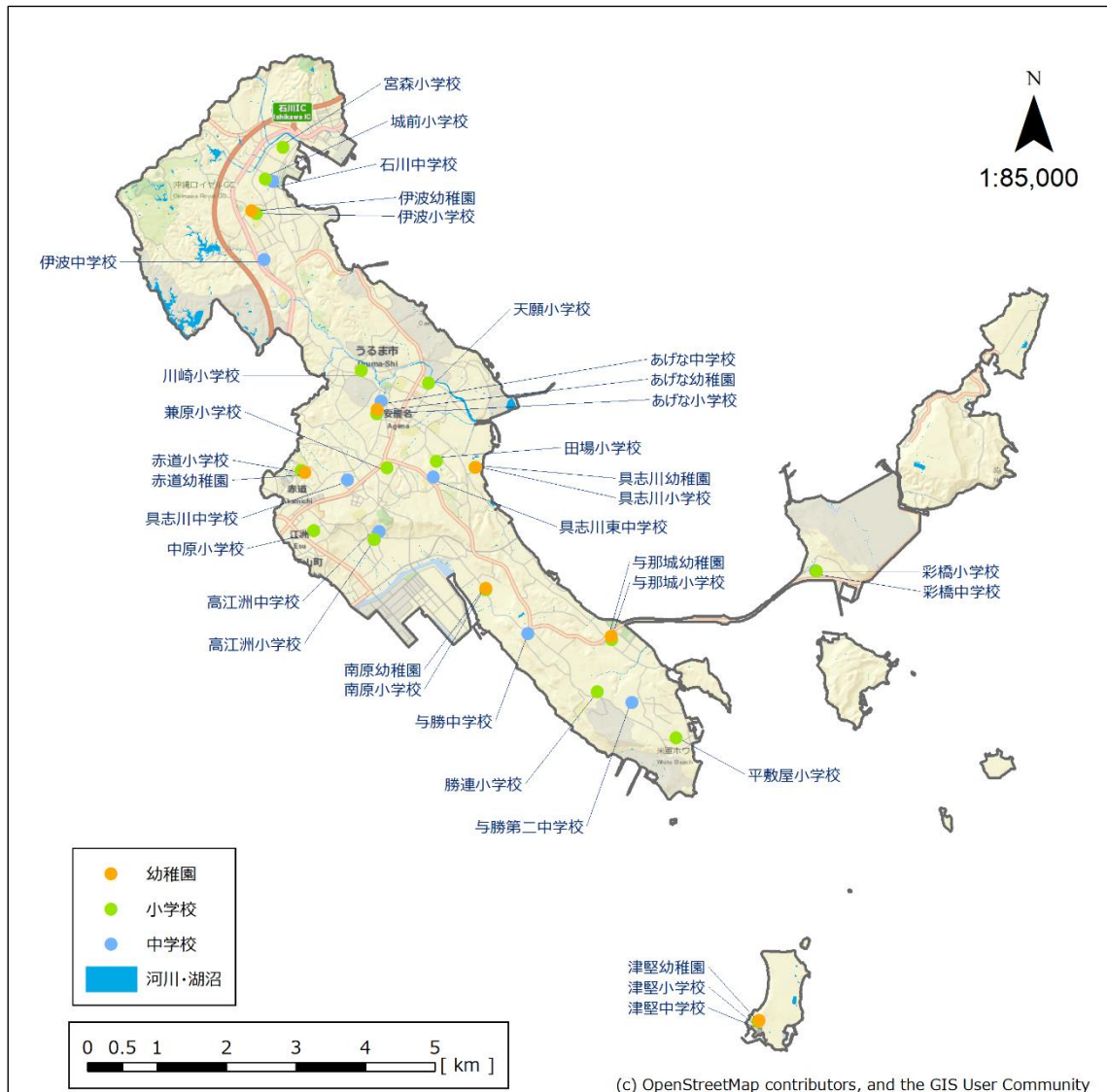


図 1-3 対象施設位置図 (令和2年5月時点)

第2章 学校施設の目指すべき姿

2.1 学校施設の目指すべき姿

1) 上位・関連計画等との整合（キーワードの整理）

本市の学校施設の目指すべき姿を設定するに際し、上位・関連計画等で示された学校施設に関わるキーワード等（後述の参考欄を参照）は、以下のとおりとなります。

【上位・関連計画等のキーワード】

● うるま市総合計画

- ・基本目標「郷土に誇りを持ち未来を拓く人づくり」の実現
- ・幼児教育・学校教育内容の充実
- ・教育環境の整備・充実（安全で安心な環境づくり、ICT の活用、学校規模の適正化と適正配置）
- ・学校教育施設の整備・充実（学校教育施設の計画的な改修、耐震改修の推進、バリアフリーの整備）

● うるま市公共施設等マネジメント計画

「施設分類別の将来計画：再編の方向性」

（小学校・中学校）

- ・学校施設は学校教育法に基づき整備する施設、災害避難所としての機能をもつ
- ・地域拠点施設として、学校敷地や余裕教室等を活用した福祉施設や子育て支援機能等の複合化、学校開放による体育館やグラウンド、図書館等の共有化を検討（幼稚園）
- ・機能を低下させずに保有総量を縮減するため、同敷地内に設置又は隣接している小学校への機能移転（小学校の複合化）や保育所との連携又は民営化（民間へ譲渡）を検討

● うるま市公共施設等総合管理計画

「建築物系公共施設の基本方針」

- ・保有総量の抑制・圧縮（新設は原則行わない、機能を低下させずに総量を縮減）
- ・多機能化及び複合化の推進（小中学校を地域拠点として（他の公共施設機能を）集約化、各地区の特性を重視し連携・補完することにより必要な機能を提供、学校敷地や余裕教室等を活用）

「施設類型ごとの管理に関する基本的な方針」

（小学校・中学校）

- ・上記、うるま市公共施設等マネジメント計画の再編の方向性を継承（幼稚園）
- ・上記、うるま市公共施設等マネジメント計画の再編の方向性を継承

2) 本市の学校施設の目指すべき姿

上記、上位・関連計画等で示された学校施設に関わるキーワード等を念頭に、

- (1) 教育内容の充実に適応した教育環境の整備
- (2) 安全・安心を備えた教育環境の整備
- (3) 地域拠点施設としての教育環境の整備

の3つの視点から、本市の学校施設の目指すべき姿を設定します。

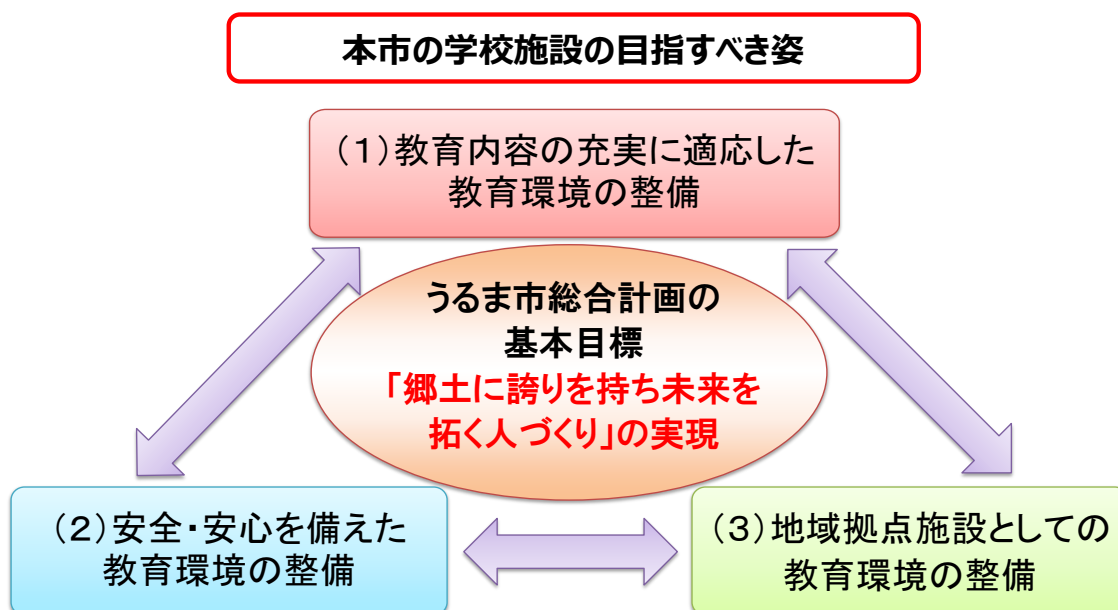


図 2-1 本市の学校施設の目指すべき姿のイメージ

(1)教育内容の充実に適応した教育環境の整備

- ◆ 学校施設は、子供たちの基礎的・基本的な学力の定着を図る学習の場であり、学校教育活動を行うための基本的な教育条件であるため、充実した教育活動を存分に展開できるよう老朽化した学校施設を計画的に改善し、機能的な施設環境を整えます。
- ◆ グローバル社会に対応した教育の推進（英語力・コミュニケーション力等の育成）や高度情報化に対応し学習効果を高めるための ICT 環境の充実を図ります。
- ◆ 将来的な人口減少・少子化を踏まえ、施設の適正管理及び長寿命化とともに、適正規模・適正配置及び有効活用の観点から、施設の統廃合・複合化等の最適化を検討しつつ、施設の維持・更新等費用の抑制を目指します。
- ◆ 個に応じたきめ細かな指導の充実を図り、児童・生徒に基礎的・基本的な知識や技能を習得させるため、調べ学習や少人数授業、ティームティーチング等、多様な学習活動に柔軟に対応できる環境づくりや新世代型学習空間の整備も検討していきます。

(2)安全・安心を備えた教育環境の整備

- ◆ 学校施設は、子供たちの「学びの場」であるとともに1日の約3分の1を過ごす「生活の場」でもあることから、安心して豊かな人間性を育めるよう、十分な安全性、防犯性や快適性として衛生的な施設環境を整えます。加えて、教職員が働く場でもあることから、より効率的に事務ができるよう、打合せや収納場所等の確保、ICT の整備や快適な温熱環境の確保等、執務環境としてふさわしい基本的な機能を確保します。
- ◆ 学校施設の予防保全の観点から、日常的な点検や法令に基づく定期点検等を実施し、その結果、必要な補修・改修を適切に行うことで、子供たちが安全かつ安心して学校生活を送れるよう、学校施設の整備・向上を目指します。

(3)地域拠点施設としての教育環境の整備

- ◆ 誰もが利用しやすい空間として、ユニバーサルデザインによる施設整備を推進します。
- ◆ 園児・児童・生徒数の減少に伴う余剰な教室やスペースは、本来の機能に配慮しつつ、市民や民間との協働・協同による新たな地域活動拠点として利活用を図ります。
- ◆ 子供たちの学校施設への愛着や思い出につながり、また、地域住民が誇りや愛着を持つことができる学校施設を目指します。
- ◆ 学校施設は、地域住民が学習・文化・スポーツ等の身近な活動の場として利用するほか、地域振興・再生に貢献するコミュニティの拠点としての役割を果たします。

(参考) 上位・関連計画等における学校施設に関する事項の整理

計画名等	方針・施策等（抜粋）
<p>第2次うるま市総合計画 基本構想・前期基本計画 (平成29年3月)</p> <p>※前期基本計画の計画期間は、平成29年度(2017年度)～令和3年度(2021年度)までのため、今後、方針・施策等に変更が生じる場合があります。 変更が生じた場合は、本計画の見直し時に整合を図ります。</p>	<p>◆前期基本計画（基本目標別施策）</p> <p>⑤郷土に誇りをもち未来を拓く人づくり</p> <p>5-1 幼児教育</p> <p>●子どもたちに健康・安全で文化的な生活、豊かな遊びを保障し、心身の調和のとれた発達を目指すとともに、健全な人間形成の基礎を培う幼児教育を目指します。</p> <p>＜施策の体系＞</p> <p>1. 幼児教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族や地域社会との交流や連携、連続性を保ちつつ、幼児期の教育への理解が深まるよう、開かれた保育所・幼稚園づくりを目指します。 ・障がいのある幼児の指導に当たっては、他の子どもと平等な教育のために「合理的配慮」の考えに基づき、教育環境の整備等支援体制の充実に努めます。 ・未就園児やその保護者同士がともに交流し、幼稚園を地域における幼児教育の拠点として位置づけ、子育て支援機能を充実します。 <p>2. 幼児教育環境の整備・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが人格形成の基礎を育むことのできる設備や教材等の整備を図るとともに、<u>安全安心な環境づくり</u>に努めます。 <p>5-2 学校教育</p> <p>●<u>主体的に学習し、基礎的学力・課題解決力を身に付け、たくましく生きる心身ともに健康な児童生徒の教育</u>を目指します。</p> <p>＜施策の体系＞</p> <p>1. 学校教育内容の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領改訂を踏まえ、カリキュラムマネジメント及びアクティブラーニングの効果的実践をとおして、「確かな学力」の向上に努めます。 ・児童生徒の道徳性の育成や望ましい集団活動を通して心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図るため、道徳教育及び特別活動の充実に努めます。 ・基本的な生活習慣や生活態度を育て、心豊かで明るく伸びやかな児童生徒の育成に努めます。 ・平和教育や人権教育、福祉教育や思春期教室の充実に努め、生命や人権を尊重する思いやりのある心を育みます。 ・自他の生命尊重を基盤として、自ら安全に行動し、安全な社会づくりに貢献できる資質や能力を育成するとともに、児童生徒の安全確保に努めます。 ・国際理解教育・外国語教育、情報教育の充実に努めるとともに、児童生徒の国際交流事業を推進し、国際社会の中で活躍できる人材の育成に努めます。 ・へき地・小規模校では、小中が連携し合い、地域に最も適した特色ある教育のあり方を調査・研究していきます。 <p>2. 教育環境の整備・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2014年度に導入した電子黒板等のICTを効果的に活用するため、ICT活用指導力の向上を図り児童生徒の学力向上に取り組みます。 ・将来的な児童生徒数の推移等を考慮した学校規模の適正化と適正配置を進め、教育環境の整備と学校教育の充実に努めます。また、学校通学区の見直し及び弾力化については、地域住民の意見を考慮しながら取り組みを進めます。

計画名等	方針・施策等（抜粋）
	<p>3. 支援・相談体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育相談室や適応指導教室など各種相談支援の充実を図り、不登校児童生徒の学校復帰や将来の社会的自立の支援に努めます。 <p>5-3 学校教育施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちが安全・安心して学校生活を過ごせる環境整備を目指します。 <p>＜施策の体系＞</p> <p>1. 学校教育施設の整備・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校教育施設の改修を計画的に進め、子どもたちが過ごしやすい環境づくりに努めます。 小中学校校舎等の耐震化は、災害時における地域の避難所ともなることから、緊急度を考慮しつつ継続的に耐震改修の推進を図ります。 特別教室や多目的教室などの整備や障がいのある児童・生徒にも十分配慮したバリアフリーの整備に努めます。
<p>沖縄県教育振興基本計画 後期改訂版 (平成 29 年 8 月)</p>	<p>○計画期間 「沖縄 21 世紀ビジョン後期実施計画」及び「沖縄県教育大綱」に準じ、平成 29 年度から平成 33 年度までの 5 年間とする。</p> <p>○教育の目標 県は、個性の尊重を基本とし、国及び郷土の自然と文化に誇りをもち、創造性・国際性に富む人材の育成と生涯学習の振興を期して、次のことを目標に教育施策を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに、豊かな表現力とねばり強さをもつ幼児児童生徒を育成する。 平和で安らぎと活力ある社会の形成者として、郷土文化の継承・発展に寄与し、国際社会・情報社会等で活躍する心身ともに健全な県民を育成する。 学校・家庭・地域社会の相互の連携及び協力のもとに、時代の変化に対応し得る教育の方法を追究し、生涯学習社会の実現を図る。 幅広い教養と専門的能力を培うとともに、高い公共性・倫理性を保持しつつ、時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、改善していく資質を有する人材を育成する。 <p>○総論 ※主題のみ記載</p> <ol style="list-style-type: none"> 潤いと生きがいのある生涯学習社会の実現 [生涯学習の充実] 自ら学ぶ意欲を育む学校教育の充実 [学校教育の充実] 多様化、高度化する社会の変化に対応した教育の推進 [国際社会・情報社会等への対応] 教育の機会均等を図るための子どもの貧困対策の推進 [子どもの貧困対策の推進] 地域を大切に、誇りに思う健全な青少年の育成 [青少年の健全育成] 家庭・地域の教育機能の充実 [社会教育の充実] 豊かな感性を育む文化の継承と発展 [文化の継承・発展] 新しい時代を展望した教育行政の充実 [教育行政の充実] 健康な体をつくり県民が輝くスポーツの振興 [スポーツの振興] 私立学校教育の振興 [私立学校教育の振興] 社会の信頼に応える学士課程教育の推進 [学士課程教育の充実] 大学院教育の強化 [大学院教育の強化] 大学の教育研究の推進と基盤の強化 [教育研究の推進と基盤の強化] 大学による社会貢献の推進 [社会貢献の推進]

計画名等	方針・施策等（抜粋）
第2期うるま市子ども・子育て支援事業計画 （令和2年3月）	○計画期間 ・令和2年度から令和6年度までの5カ年計画 ○基本理念 「子育てをみんなで支えあい、夢と希望にあふれるまち うるま」 ○基本目標 ①安心して子育てできる環境、②子供の育ちを見守る環境 【第2部 基本施策】第1章～安心して子育てできる環境～ 第2節 子ども・子育て支援事業関連施策 1. 幼児期の教育・保育の一体的提供、推進 ・幼児期の教育・保育施設等の充実には、1・2歳児を中心とした待機児童が存在しており、この解消のために量的な確保を進める必要があります。さらに、幼児教育への高い関心とともに保育ニーズへの対応が求められており、保育園等による受け入れ体制の確保と、市立幼稚園の認定こども園移行による教育と保育の一体的提供を推進します。 ・また、量的確保とともに質の確保も重要であり、現在も幼稚園、保育園それぞれでの研修等資質向上が進められています。教育・保育施設等が同じ方向性を持った質の確保が図れるように教育・保育施設等及び小学校が一体となり、保育園、幼稚園、認定こども園、小学校の連携を図り、資質向上に努めます。 2. 子どもの居場所づくり ・子どもたちが健やかに成長するために放課後や学校の長期休暇等、安全・安心に過ごすことができる居場所づくりの推進が重要となります。 ・新・放課後子ども総合プランを充実し、放課後児童クラブについてはニーズ量に即した整備を進めつつ、よりニーズの高い地域への対応を図り、保護者が安心して就労できる環境を整えます。
うるま市教育大綱 （平成29年4月）	○大綱の期間 「第2次うるま市総合計画・前期基本計画」の計画期間に合わせ、平成29年度（2017年度）から令和3年度（2021年度）までとする。 ○教育の基本目標 「郷土に誇りをもち未来を拓く人づくり」 ・未来を拓く人材を育成するため、「学校の力」「家庭の力」「地域の力」を発揮し、未来を担う子どもたちが「生きる力」を身に付け、高い志を持てる人づくりを目指します。また、すべての市民が生涯学習やスポーツを通し、生きがいのある心豊かな生活を送ることができるまちを目指します。 ・教育施策～目指す姿～は、「第2次うるま市総合計画」の前期基本計画（基本目標別施策）と整合する。
うるま市公共施設等総合管理計画 （平成29年3月）	○基本方針 ※インフラ資産を除く 4-3. 基本方針 （1）全庁的な問題意識の共有とトップマネジメントによる体制の整備 ・組織の縦割りを乗り越えて、全市的かつ長期的な視点で公共施設等マネジメントを推進するためのマネジメント部署の設置や市長の公言による支援など、トップマネジメントによる推進体制を整備します。 ・公共施設整備事業の実施に先立ち、公共施設等マネジメントの視点で検証する事前協議制度を導入し、整備内容の最適化を図るとともに、事後の効果検証まで行います。

計画名等	方針・施策等（抜粋）
うるま市公共施設等総合管理計画 (平成29年3月)	<p>(2) 保有総量の抑制・圧縮</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設等の新設は、現在、既に整備に向け計画的な取組みが進められているものを除き、原則、行わないものとします。 新設が必要な場合は、同種・類似の既存施設の廃止を徹底するとともに、ライフサイクルコストを考慮した費用対効果を検証して行うこととします。 今後の財政推計や人口減少、少子高齢化の状況を踏まえ、<u>老朽施設の統廃合等による根本的な保有総量の圧縮</u>を行います。 <p>(3) 多機能化及び複合化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設等の持つ機能を重要視し、施設の統廃合や既存施設の有効活用、学校を含めた施設の多機能化や複合化を推進します。 市民に最も身近な公共施設である自治公民館や小中学校を地域拠点として設定し、そこに集約することを基本とします。 ただし、緊急性の高い施設は、低利用施設の有効活用や近接する類似施設との集約化・共用化、余剰スペースの活用により、多機能化や複合化を行います。 なお、各地区均一の施設整備ではなく、各地区の特性を重視し、連携・補完することにより、必要な機能を提供します。 <p>(4) 再編の方向性（維持、改築・修繕、転換、処分）を判定し、将来シナリオの提示</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設性能と有効活用度から各施設を評価し、地域特性を考慮したうえで、施設の維持、改築・修繕、転換、処分の方向性を判定します。 そして、再編の方向性における主な将来のシナリオを提示します。 <p>(5) システム化による管理運営の統一化</p> <ul style="list-style-type: none"> 各担当課で管理している施設状況を把握するためのデータ収集・更新をシステム化し、施設の評価→方向性の判定→将来シナリオに基づく取組みの実施→点検→評価を繰り返しながら、施設を最適な状態で管理運営し続けるマネジメントサイクルを確立します。 そして、その手順をマニュアル化することで、担当部署を問わず、統一した考え方に基づく管理運営を図ります。 <p>(6) 公民連携の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度やPFI^{※1}等のPPP^{※2}手法の導入により、施設の整備、更新、管理運営において、民間事業者の資金やノウハウを活用し、より効果的・効率的なサービスを提供します。 公共施設の全てを公共で賄うのではなく、民間施設を活用した取り組みを推進するなど、施設を保有せずに公共サービスを展開する取り組みについても推進します。 <p>※1 PFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）・・・施設の設計・建設・管理運営・資金調達を一括し、長期の契約として民間に委ねる方式。</p> <p>※2 PPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）・・・公民が連携して公共サービスの提供を行うスキーム。</p> <p>○施設類型ごとの管理に関する基本的な方針 ※対象外施設を除く</p> <p>(6) 学校施設</p> <p><小学校・中学校></p> <ul style="list-style-type: none"> 学校施設は学校教育法に基づき整備しなければならない施設であり、かつ、災害時の避難所機能を備え、各地域に立地する市民に身近な施設であることから、今後は地域拠点施設として、<u>学校敷地や余裕教室等を活用した老人福祉施設や子育て支援機能等の複合化、学校開放による体育館やグラウンド、図書館等の共有化を検討していきます。</u>

計画名等	方針・施策等（抜粋）
うるま市公共施設等総合管理計画 （平成29年3月）	<p><幼稚園></p> <ul style="list-style-type: none"> 施設によっては園児数の減少がみられますが、幼児の教育のため必要な施設であることから、機能を低下させずに保有総量を縮減するためには、同敷地内に設置又は隣接している小学校への機能移転（小学校の複合化）や「子ども・子育て支援新制度」に基づく保育所との連携又は民営化（民間へ譲渡等）を検討します。
うるま市公共施設等マネジメント計画 （平成26年3月）	<p>○公共施設等マネジメント基本方針 ※インフラ資産を除く</p> <p>2-1. 基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> 「“うるま市”の公共施設等として再編し、適切な状態で次世代へ引き継ぐ」 <p>2-2. 6つの柱</p> <p>（1）全庁的な問題意識の共有とトップマネジメントによる体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 全市的かつ長期的な視点で公共施設等マネジメントを推進するためのマネジメント部署の設置や市長の公言による支援など、トップマネジメントによる推進体制を整備します。 公共施設等マネジメントの視点で検証する事前協議制度を導入し、整備内容の最適化を図るとともに、事後の効果検証まで行います。 <p>（2）保有総量の抑制・圧縮</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設等の新設は、現在、既に整備に向け計画的な取組みが進められているものを除き、<u>原則、行わないもの</u>とします。 新設が必要な場合は、同種・類似の既存施設の廃止を徹底するとともに、ライフサイクルコストを考慮した費用対効果を検証して行うこととします。 今後の財政推計や、人口減少や少子高齢化の状況を踏まえ、<u>老朽化施設の統廃合等による根本的な保有総量の圧縮</u>を行います。 <p>（3）多機能化及び複合化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設等の持つ機能を重要視し、施設の統廃合や既存施設の有効活用、<u>学校を含めた施設の多機能化や複合化を推進</u>します。 市民に最も身近な公共施設である自治公民館や小中学校を<u>地域拠点として設定し、そこに集約することを基本</u>とします。 緊急性の高い施設は、低利用施設の有効活用や近接する類似施設との集約化・共用化、余剰スペースの活用により、多機能化や複合化を行います。 <p>（4）再編の方向性（維持、改築・修繕、転換、処分）を判定し、将来シナリオの提示</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設性能と有効活用度から各施設を評価し、地域特性を考慮したうえで、施設の維持、改築・修繕、転換、処分の方向性を判定します。 再編の方向性における主な将来のシナリオを提示します。 <p>（5）システム化による管理運営の統一化</p> <ul style="list-style-type: none"> 各担当課で管理している施設状況を把握するためのデータ収集・更新をシステム化し、施設の評価→方向性の判定→将来シナリオに基づく取組みの実施→点検→評価を繰り返しながら、施設を最適な状態で管理運営し続けるマネジメントサイクルを確立します。 手順をマニュアル化することで、担当部署を問わず、統一した考え方に基づく管理運営を図ります。

計画名等	方針・施策等（抜粋）
うるま市公共施設等マネジメント計画 （平成26年3月）	<p>（6）公民連携の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度やPFI等のPPP手法（パブリック・プライベート・パートナーシップ：公民連携）の導入により、施設の整備、更新、管理運営において、民間事業者の資金やノウハウを活用し、より効果的・効率的なサービスを提供します。 公共施設の全てを公共で賄うのではなく、民間施設を活用した取り組みを推進するなど、施設を保有せずに公共サービスを展開する取り組みについても推進します。 <p>○施設分類別の将来計画 ※対象外施設を除く</p> <p>3-6. 学校施設</p> <p><小学校・中学校></p> <ul style="list-style-type: none"> 前述の「うるま市総合管理計画」の施設類型ごとの管理に関する基本的な方針に継承されるため、同内容が記載されています。 <p><幼稚園></p> <ul style="list-style-type: none"> 前述の「うるま市総合管理計画」の施設類型ごとの管理に関する基本的な方針に継承されるため、同内容が記載されています。
うるま市まちづくり生涯学習推進基本計画 基本計画・第一期推進計画 （平成24年3月）	<p>○基本方針</p> <p>方針1：学びを支える環境を創る</p> <p>方針2：ライフステージに応じた多様な学習活動・発表の場を提供する</p> <p>方針3：学校支援や地域活動等を通し、学んだことを地域づくり・まちづくりに活かす</p> <p>方針4：まちづくり生涯学習の推進体制を整備する</p> <p>◆方針3（1）「学校支援」を足がかりにした地域づくりの推進</p> <p>①学校・家庭・地域の連携協力推進事業を核としたコミュニティづくりの推進</p> <p>②開かれた学校づくりの推進</p> <p>③学校・家庭・地域の連携による生きる力の育成</p> <p>④学校行事等における平和学習等の推進</p>

第3章 学校施設の実態

3.1 本市の人口、財政等の状況

1) 人口の状況

人口減少や少子高齢化は全国的な傾向ですが、本市の人口推移は、昭和55年（1980年）から平成27年（2015年）までの実績値は増加傾向が続いています。

また、本市の将来人口推計では、今後も令和13年（2030年）頃までは人口増加の傾向にあり、約12.3万人をピークに、その後は減少傾向に転じ、令和33年（2050年）頃には約11.9万人に減少するものと見込まれています。

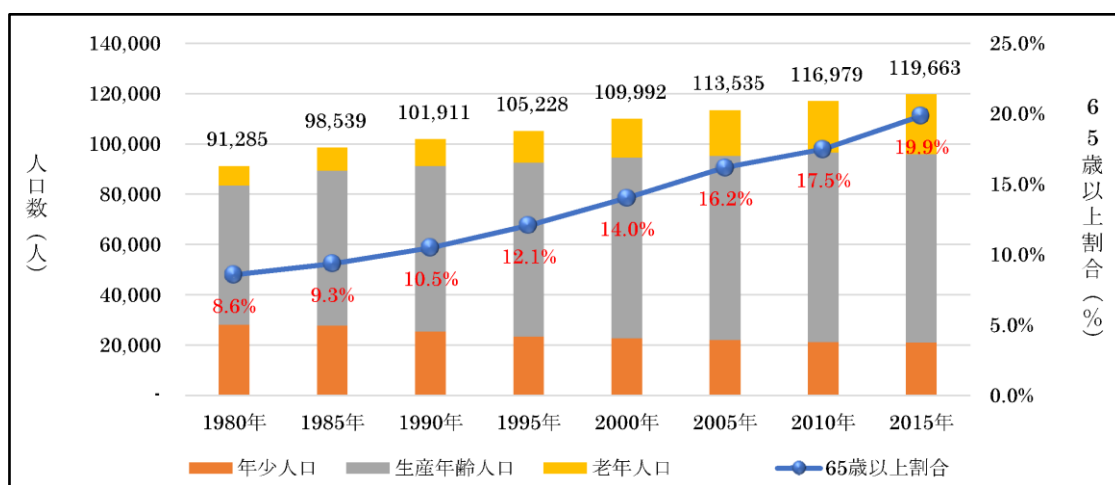


図3-1 本市の年代別人口の推移

引用：「うるま市公共施設等総合管理計画」（平成29年3月）（出典データは、「うるま市人口ビジョン掲載データ」）

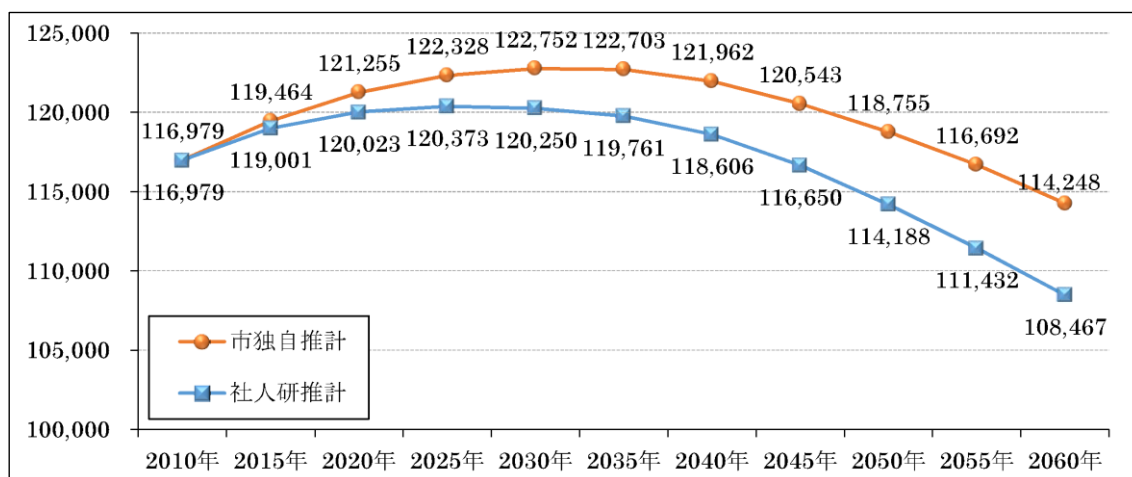


図3-2 本市の将来人口の見込み

引用：「うるま市公共施設等総合管理計画」（平成29年3月）（出典データは、「うるま市人口ビジョン掲載データ」）

2) 財政状況

(1) 歳入・歳出の状況

直近10年間の歳入決算額の推移について、地方税は、納税義務者数や新築家屋着工件数の増加、宅地等の土地利用による固定資産税の増収により、増加傾向にあります。

また、地方交付税は、平成27年度までは高齢化や合併特例債、臨時財政対策償還費の増加に伴う基準財政需要額増加のため増加していますが、今後は、普通交付税の合併算定から一本算定への移行等の減額措置が講じられる等の要因により、減収の傾向となっています。今後、令和3年度においては新型コロナウイルス感染症による市税の減額が予想され、また、令和4年度以降は市税の増収、合併特例債からその他地方債への移行による普通交付税の減収が予想されます。

特定財源において、国庫・県支出金は生活保護費や障害者福祉費、待機児童対策を含む子ども・子育て支援施策の強化により増加傾向となっていますが、今後は普通建設事業費の段階的な減額に合わせて、総額としては減額が予想されます。

表3-1 歳入決算額の推移（一般会計決算）

(億円)

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
地方税	91	93	96	97	102	104	106	110	115	120
地方交付税	118	126	134	138	141	143	142	139	137	134
その他一般財源	13	14	13	12	12	14	23	21	22	24
一般財源	223	232	244	247	255	261	271	270	275	278
地方債	49	56	44	42	39	49	70	41	32	41
国庫支出金	123	114	110	102	102	107	123	124	130	138
都道府県支出金	32	37	40	59	74	85	76	79	73	72
その他特定財源	37	36	39	42	47	53	56	62	72	75
特定財源	241	243	233	245	262	293	325	307	307	326
合計	464	475	477	492	517	554	595	577	581	604

引用：平成21～30年度の数値は、「市町村 決算カード」（総務省HP）による。

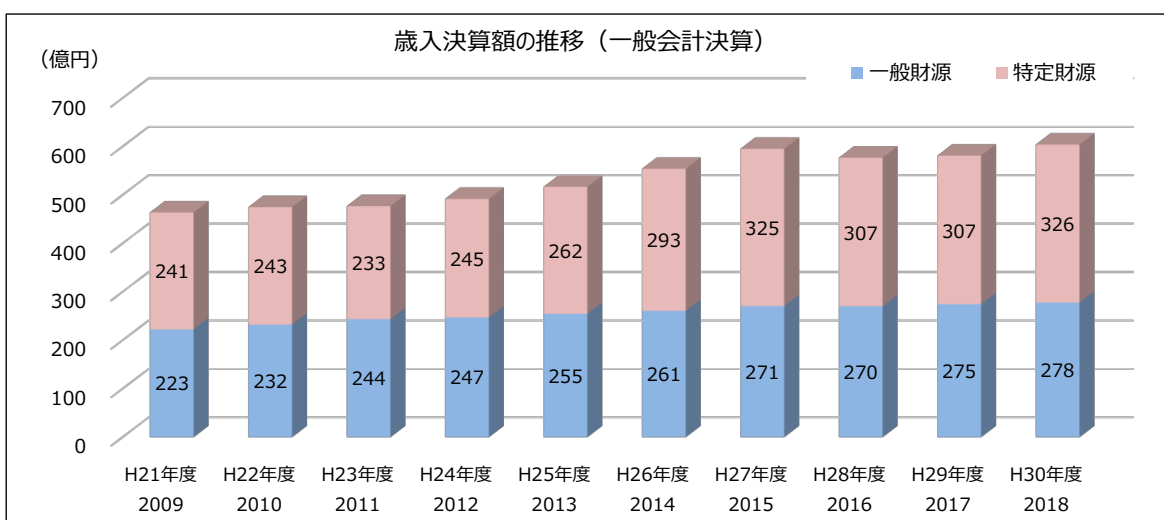


図3-3 歳入決算額の推移（一般会計決算）

引用：平成21～30年度の数値は、「市町村 決算カード」（総務省HP）による。

直近10年間の歳出決算額の推移について、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）について見ると、人件費は、定員適正化計画による人員削減等により年々減額傾向となっていますが、扶助費（社会保障制度の一環として各種法令に基づき、生活困窮者、児童、老人、心身障害者等を援助するために要する経費）は、生活保護扶助額や障害者福祉費、待機児童対策を含む子ども・子育て施策の充実に伴い、大幅な増加傾向となっており、今後とも増額が見込まれます。

また、投資的経費は、平成27年度をピークとして、公共施設の建設事業や学校施設の増改築等により増加傾向にありましたが、沖縄振興特別推進交付金等が令和3年度で終了することにより、令和4年度以降の減額が見込まれます。

表3-2 歳出決算額の推移（一般会計決算・性質別）

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
人件費	75	72	71	71	70	70	66	66	67	69
扶助費	94	117	129	137	145	159	164	176	186	198
公債費	38	38	41	46	59	48	52	48	50	51
義務的経費（人件費・扶助費・公債費）	207	227	241	255	275	277	281	290	303	317
投資的経費	83	83	68	77	83	91	119	87	68	90
物件費	41	42	44	49	51	56	55	56	55	62
維持補修費	1	1	1	2	2	3	3	3	4	5
補助費等	50	23	23	24	25	28	32	31	37	31
積立金・投資及び出資金・貸付金	18	32	34	10	8	15	13	22	29	25
繰出金	55	54	51	59	55	62	65	64	60	53
その他経費	165	152	154	143	140	164	167	175	186	176
合計	456	462	463	474	498	532	567	552	557	583

引用：平成21～30年度の数値は、「市町村 決算カード」（総務省HP）による。

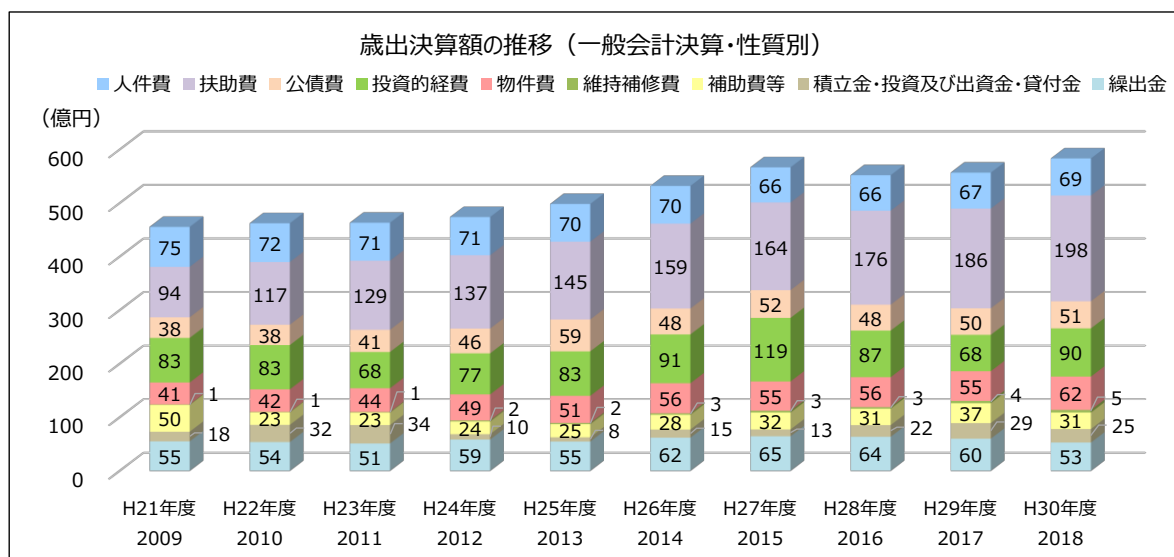


図3-4 歳出決算額の推移（一般会計決算）

引用：平成21～30年度の数値は、「市町村 決算カード」（総務省HP）による。

(2) 公共施設全体（公共建築物・インフラ資産）に係る更新投資の試算

本市の公共施設全体（公共建築物・インフラ資産）の今後40年間の更新投資を試算すると、40年間で約2,809億円の更新投資が必要になります。40年間で平均した場合、年間の更新投資額は約70.2億円となります。これに対して、平成33年度（2021年度）以降の予算額は、55億円で推移を見込むため、毎年約15.2億円の予算が不足することになります。

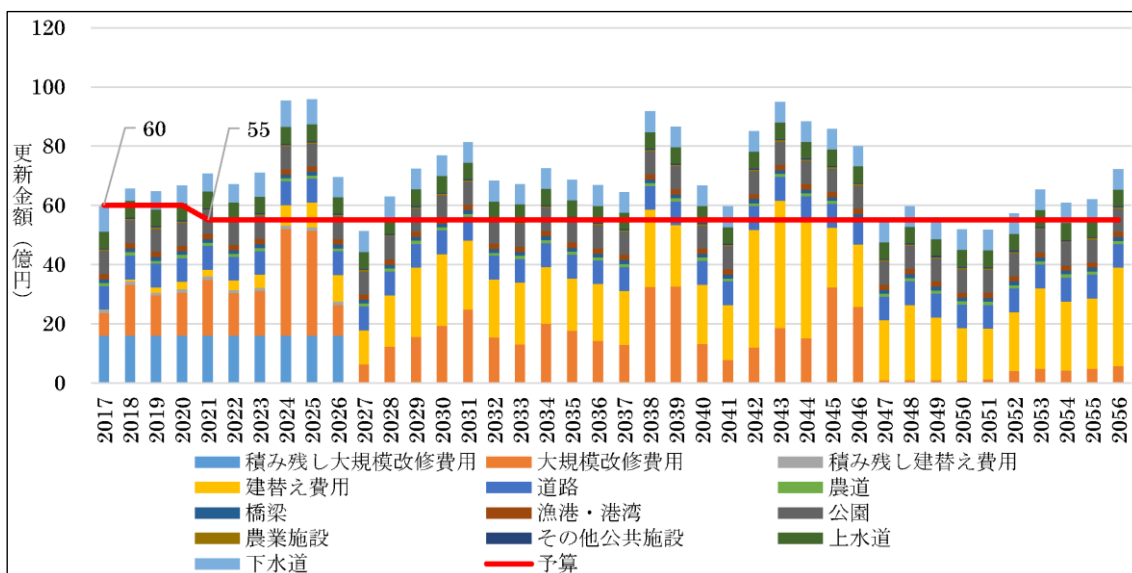


図3-5 公共建築物とインフラ資産の年度別更新金額

引用：「うるま市公共施設等総合管理計画」（平成29年3月）

(3) 学校施設の保有量

うるま市総合管理計画による本市の公共建築物の施設保有量は、231施設、総延床面積は約42万㎡となっています。うち、施設類型別にみる学校施設は、施設数では最多であり、全体の約27%を占めています。また、延床面積でも最多であり、全体の約49%を占めています。

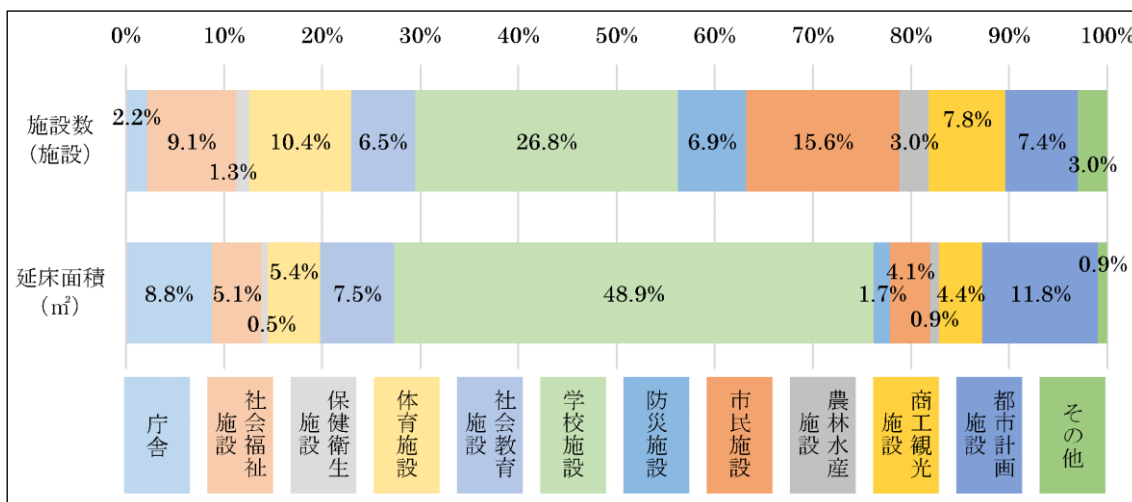


図3-6 大分類別の施設数・延床面積割合 (単位：%) (出典：固定資産台帳)

引用：「うるま市公共施設等総合管理計画」（平成29年3月）

(4) 県内の他市の学校教育系施設状況（人口・学校教育系施設数）

県内の他市の人口及び学校教育系施設数について、各市の状況を以下に示します。

表3-3 県内の他市との比較表（総人口、年少人口、学校施設数）

市名	総人口 (人)	年少人口 (0～14歳人口(人))	学校施設数			合計
			小学校	中学校	幼稚園	
那覇市	323,184	51,251	36	18	0	54
宮古島市	54,706	8,838	16	14	14	44
うるま市	121,521	21,241	18	10	13	41
石垣市	48,927	8,762	20	9	12	41
沖縄市	139,181	25,946	16	8	16	40
名護市	62,081	10,859	14	8	13	35
宜野湾市	96,663	17,505	9	4	9	22
浦添市	114,245	21,317	11	5	5	21
南城市	42,178	6,938	9	5	6	20
糸満市	60,128	11,086	11	7	0	18
豊見城市	61,658	12,551	8	3	0	11

※各市の総人口及び年少人口（0～14歳人口）は、総務省の住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（平成27（2015）年1月1日時点）より引用

※学校施設数は、沖縄県教育委員会ホームページ「学校一覧」（令和2年4月1日時点）より引用

※学校施設数は、公立の小学校・中学校・幼稚園を対象とし、休校・休園は施設数に含まますが、廃校・廃園は含みません。

3.2 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

1) 児童・生徒・園児数及び学級数の変化

(1) 児童・生徒・園児数の推移

引用：以下の各図表ともに「学校施設台帳 総括表」（平成 27～令和元年度）

① 小学校の児童数の推移

本市の小学校は、18校あります（令和2年5月1日時点）。過去5年間、平成27年度（2015年度）から令和元年度（2019年度）までの合計児童数の推移は、微増傾向にあります。

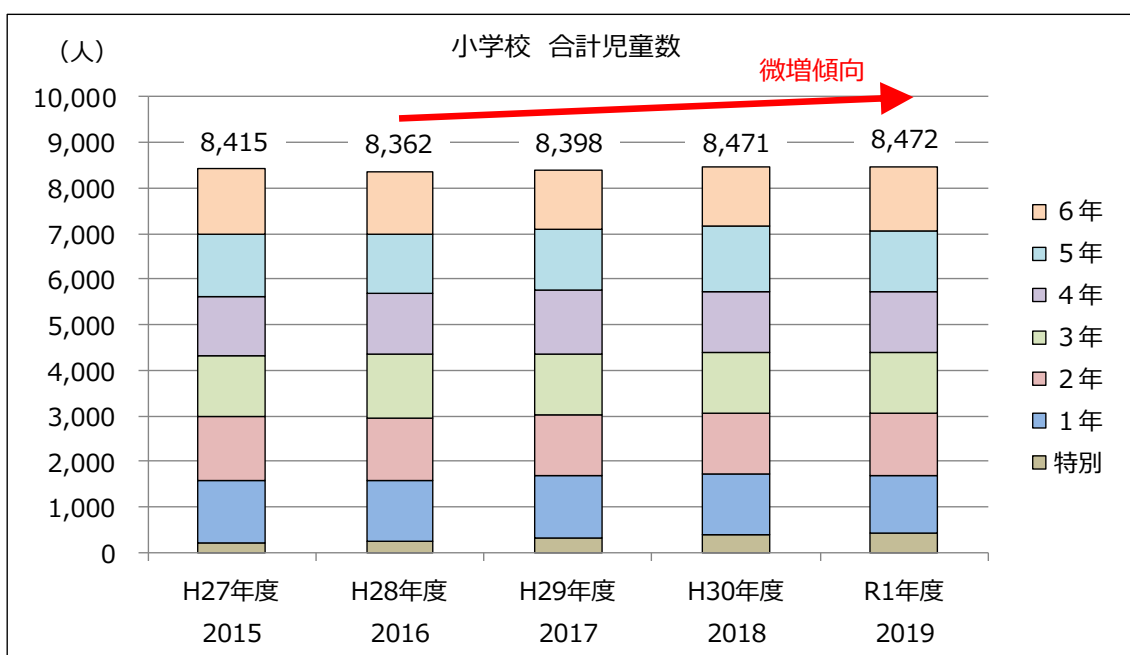


図 3-7 小学校の合計児童数の推移

※基準日：各年度ともに5月1日

※特別支援学級児童を含みます。

②中学校の生徒数の推移

市内の中学校は、10校あります（令和元年5月1日時点）。過去5年間、平成27年度（2015年度）から令和元年度（2019年度）までの合計生徒数の推移は、減少傾向にあります。

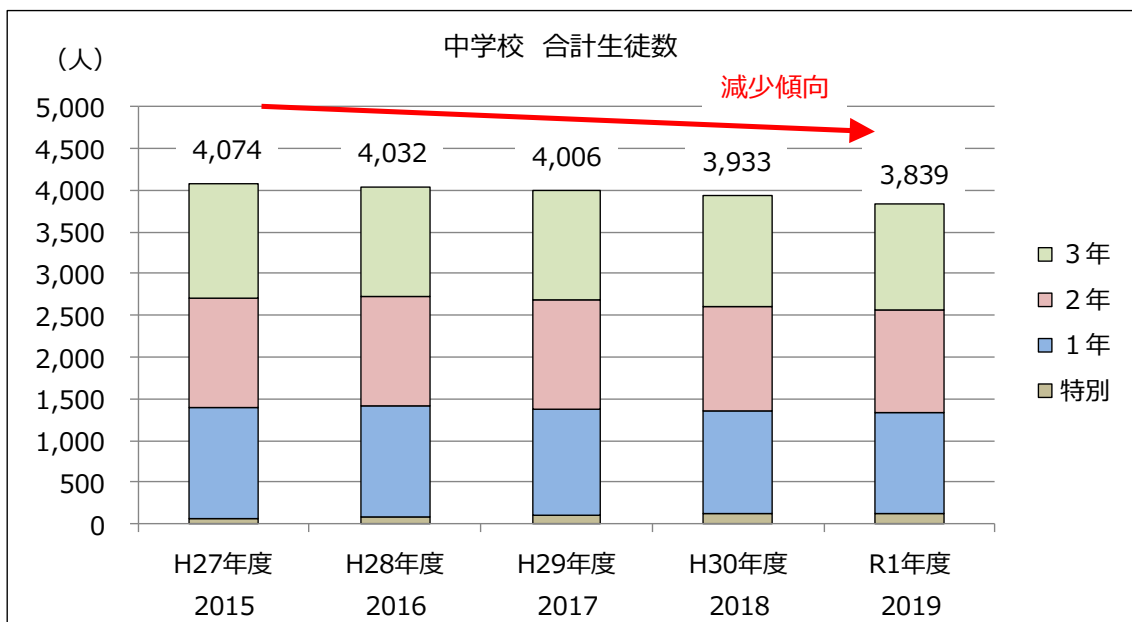


図3-8 中学校の合計生徒数の推移

※基準日：各年度ともに5月1日

※特別支援学級生徒を含みます。

表3-5 中学校の学年別生徒数の推移

(単位：人)

学校名	学年	H27年度 2015	H28年度 2016	H29年度 2017	H30年度 2018	R1年度 2019
石川中学校	1年	141	144	141	135	122
	2年	109	136	147	140	134
	3年	160	110	138	148	143
	特別	6	10	9	10	10
	合計	416	400	435	433	409
伊波中学校	1年	130	123	107	116	112
	2年	136	129	119	105	114
	3年	116	134	130	119	104
	特別	4	8	10	8	9
	合計	386	394	366	348	339
彩橋中学校	1年	22	14	23	10	12
	2年	29	22	14	22	9
	3年	32	29	23	14	22
	特別	1	0	0	0	0
	合計	84	65	60	46	43
津堅中学校	1年	3	4	2	1	1
	2年	4	3	5	2	3
	3年	6	4	3	5	3
	特別	0	0	0	0	1
	合計	13	11	10	8	8
与勝中学校	1年	195	194	202	182	161
	2年	196	194	194	203	180
	3年	204	192	193	195	206
	特別	14	14	14	18	16
	合計	609	594	603	598	563
与勝第二中学校	1年	43	35	30	24	30
	2年	53	43	33	29	24
	3年	42	53	43	33	28
	特別	3	7	5	6	1
	合計	141	138	111	92	83
あげな中学校	1年	230	239	232	258	230
	2年	241	230	237	231	260
	3年	236	245	231	237	230
	特別	13	11	23	32	32
	合計	720	725	723	758	752
具志川中学校	1年	228	233	235	205	218
	2年	216	231	231	232	203
	3年	278	216	231	234	234
	特別	11	14	9	17	22
	合計	733	694	706	688	677
高江洲中学校	1年	164	164	157	158	167
	2年	152	166	163	156	161
	3年	133	152	166	165	157
	特別	5	9	11	15	20
	合計	454	491	497	494	505
具志川東中学校	1年	172	171	142	146	160
	2年	166	172	166	143	144
	3年	166	163	170	168	144
	特別	14	14	17	11	12
	合計	518	520	495	468	460
中学校合計 (生徒数)	1年	1,328	1,321	1,271	1,235	1,213
	2年	1,302	1,326	1,309	1,263	1,232
	3年	1,373	1,298	1,328	1,318	1,271
	特別	71	87	98	117	123
	総計	4,074	4,032	4,006	3,933	3,839

※基準日：各年度ともに5月1日

※特別支援学級生徒を含みます。

③幼稚園の園児数の推移

本計画対象の幼稚園は、7園となります（令和元年5月1日時点）。過去5年間、平成27年度（2015年度）から令和元年度（2019年度）までの合計園児数の推移は、減少傾向にあります。

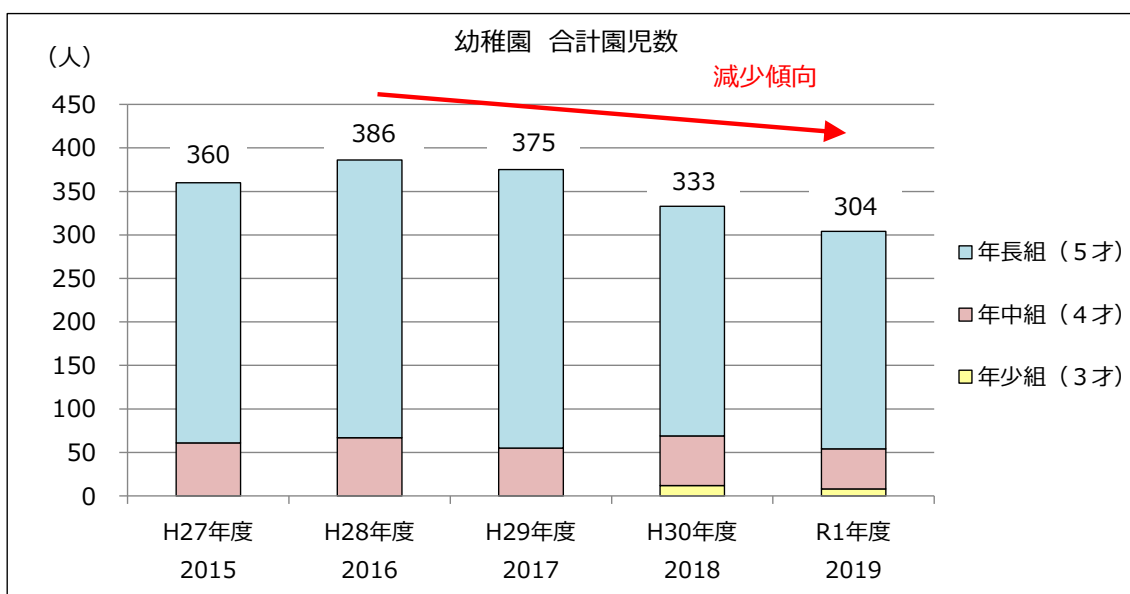


図3-9 幼稚園の合計園児数の推移

※基準日：各年度ともに5月1日

表3-6 幼稚園の年齢別園児数の推移

(単位：人)

園名	学年	H27年度 2015	H28年度 2016	H29年度 2017	H30年度 2018	R1年度 2019
伊波幼稚園	年少組(3才)	0	0	0	0	0
	年中組(4才)	0	0	0	0	0
	年長組(5才)	51	56	58	51	56
	合計	51	56	58	51	56
与那城幼稚園	年少組(3才)	0	0	0	0	0
	年中組(4才)	30	30	17	19	13
	年長組(5才)	65	65	73	50	58
	合計	95	95	90	69	71
南原幼稚園	年少組(3才)	0	0	0	0	0
	年中組(4才)	0	0	0	0	0
	年長組(5才)	45	45	31	40	29
	合計	45	45	31	40	29
津堅幼稚園	年少組(3才)	0	0	0	0	0
	年中組(4才)	0	0	0	0	0
	年長組(5才)	2	2	0	0	0
	合計	2	2	0	0	0
あげな幼稚園	年少組(3才)	0	0	0	0	0
	年中組(4才)	14	20	21	12	11
	年長組(5才)	45	51	59	36	36
	合計	59	71	80	48	47
具志川幼稚園	年少組(3才)	0	0	0	0	0
	年中組(4才)	0	0	0	0	0
	年長組(5才)	23	32	31	29	20
	合計	23	32	31	29	20
赤道幼稚園	年少組(3才)	0	0	0	12	8
	年中組(4才)	17	17	17	26	22
	年長組(5才)	68	68	68	58	51
	合計	85	85	85	96	81
幼稚園合計 (園児数)	年少組(3才)	0	0	0	12	8
	年中組(4才)	61	67	55	57	46
	年長組(5才)	299	319	320	264	250
	総計	360	386	375	333	304

※基準日：各年度ともに5月1日

※令和2年5月1日時点、幼稚園は市内に13園あります。その内の6園（宮森幼稚園、城前幼稚園、田場幼稚園、兼原幼稚園、高江洲幼稚園、勝連幼稚園）は、公設民営又は民設民営の認定こども園に移行する予定であるため、本計画より除外し、「うるま市公共施設個別施設計画」に記載します。

(2) 児童・生徒数及び学級数の推計

引用：以下の各図表とも「学校施設台帳総括表」（平成 27～令和元年度）

過去5年間、平成 27 年度（2015 年度）から令和元年度（2019 年度）までの小学校児童数、中学校生徒数及び小中学校の学級数の推移傾向に基づいた、市内小学校の将来児童数、中学校の将来生徒数及び小中学校の将来学級数の推計値を以下に示します。（ただし、本推計では特別支援学級の児童・生徒数を除いています。）

当推計での結果は、令和 2 年度（2020 年度）から令和 7 年度（2029 年度）まで、今後 10 年間の小学校児童数は、緩やかな減少傾向を示しています。

また、学級数も同様の傾向を示しています。

当期間以後についても、緩やかに減少していくことが見込まれます。

表 3-7 児童数の推移・推計結果表

(単位：人)

児童・生徒数	H27年度 2015	H28年度 2016	H29年度 2017	H30年度 2018	R1年度 2019	R2年度 2020	R3年度 2021	R4年度 2022	R5年度 2023	R6年度 2024	R7年度 2025	R8年度 2026	R9年度 2027	R10年度 2028	R11年度 2029
小学校	8,216	8,112	8,078	8,100	8,055	7,957	7,942	7,928	7,901	7,869	7,919	7,912	7,906	7,901	7,901

表 3-8 学級数の推移・推計結果表

(単位：学級)

学級数	H27年度 2015	H28年度 2016	H29年度 2017	H30年度 2018	R1年度 2019	R2年度 2020	R3年度 2021	R4年度 2022	R5年度 2023	R6年度 2024	R7年度 2025	R8年度 2026	R9年度 2027	R10年度 2028	R11年度 2029
小学校	265	282	286	288	285	281	284	285	285	284	284	284	284	284	284

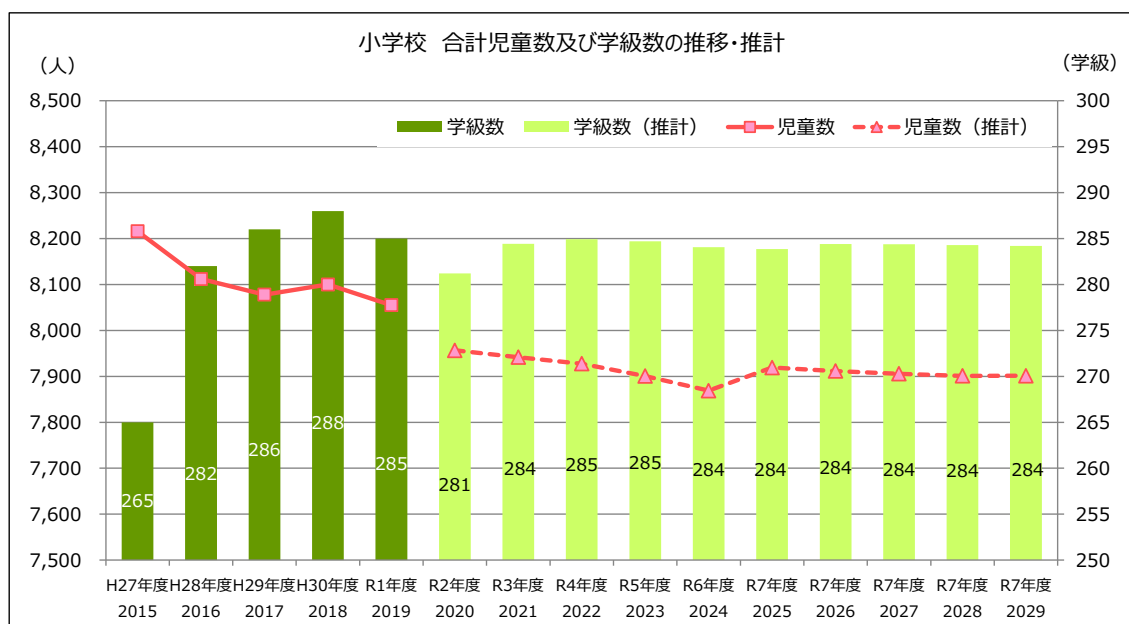


図 3-10 小学校の合計児童数及び学級数の推移・推計

中学校生徒数は、令和4年度辺りまで一時的に微増を示していますが、その後は減少傾向に転じています。

また、学級数も同様の傾向を示しています。

当期間以後についても、緩やかに減少していくことが見込まれます。

表3-9 生徒数の推移・推計結果表

(単位：人)

児童・生徒数	H27年度 2015	H28年度 2016	H29年度 2017	H30年度 2018	R1年度 2019	R2年度 2020	R3年度 2021	R4年度 2022	R5年度 2023	R6年度 2024	R7年度 2025	R8年度 2026	R9年度 2027	R10年度 2028	R11年度 2029
中学校	4,003	3,945	3,908	3,816	3,716	3,764	3,764	3,789	3,715	3,720	3,659	3,641	3,624	3,672	3,663

表3-10 学級数の推移・推計結果表

(単位：学級)

学級数	H27年度 2015	H28年度 2016	H29年度 2017	H30年度 2018	R1年度 2019	R2年度 2020	R3年度 2021	R4年度 2022	R5年度 2023	R6年度 2024	R7年度 2025	R8年度 2026	R9年度 2027	R10年度 2028	R11年度 2029
中学校	115	118	117	113	112	115	115	114	114	114	114	114	114	114	114

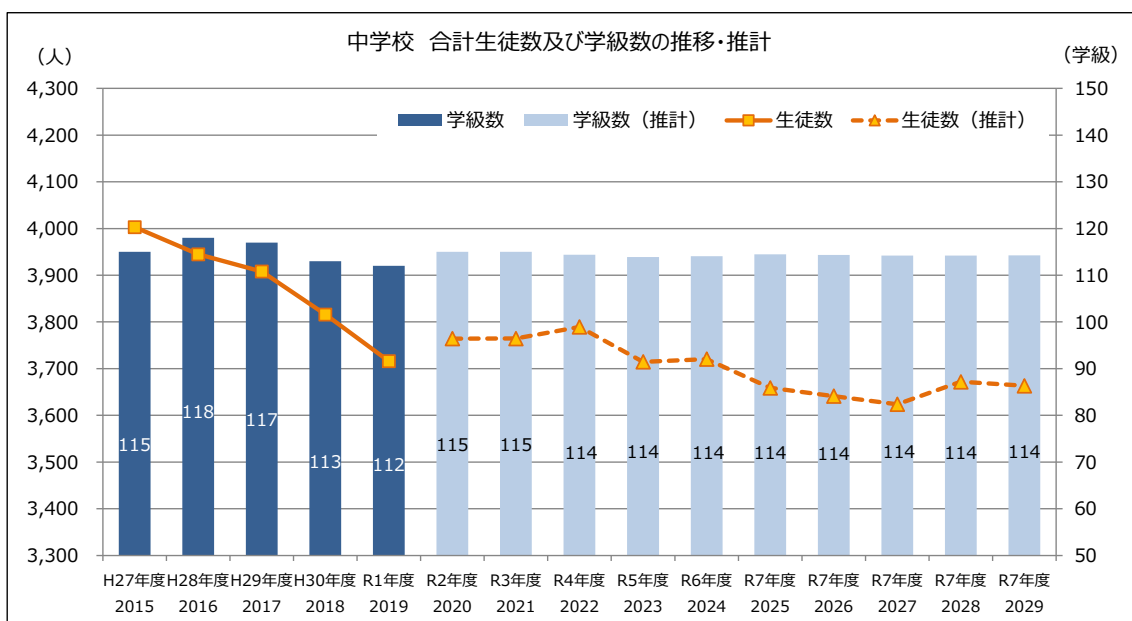


図3-11 中学校の合計生徒数及び学級数の推移・推計

(参考) 児童数・生徒数及び学級数の推計方法について

児童・生徒数の推計方法は、過去5年間の各学年の児童数、生徒数を基本母集団として、次年度に昇級（例えば、小学1年生が小学2年生に、小学6年生が中学1年生に昇級）する際の変化率を求め、それを前年度の児童・生徒数に掛け合わせ、次年度の児童・生徒数を推計します。児童・生徒数の実績値未確定の年度（令和2年度（2020年度）から）の変化率は、過去5年間の移動平均値を使用しています。

なお、園児数の数値推移は不確定要素が多いため「5歳→小1」の変化率は求めず、令和2年度（2020年度）の小1児童数は、過去5年間の平均値を推計値とみなし、以降の年度の小1児童数は、5年間の移動平均値を用いています。

また、学級数の推計方法は、過去5年間の移動平均値を推計値としています。

上記推計方法では、特別支援学級の児童・生徒数を除いています。

また、転入及び転出等による変化要因は考慮していません。

■児童数・生徒数の変化率

昇級毎の変化率	2015→2016	2016→2017	2017→2018	2018→2019	2019→2020	2020→2021	2021→2022	2022→2023	2023→2024	2024→2025	2025→2026	2026→2027	2027→2028	2028→2029	2029→2030
小1→小2	0.9912	0.9895	0.9890	1.0015	0.9928	0.9928	0.9931	0.9939	0.9948	0.9935	0.9936	0.9938	0.9939	0.9939	0.9938
小2→小3	0.9979	0.9890	0.9955	0.9919	0.9935	0.9935	0.9927	0.9934	0.9930	0.9932	0.9932	0.9931	0.9932	0.9931	0.9932
小3→小4	0.9962	1.0007	1.0022	1.0083	1.0019	1.0019	1.0030	1.0035	1.0037	1.0028	1.0030	1.0032	1.0032	1.0032	1.0031
小4→小5	1.0091	0.9955	1.0085	0.9911	1.0010	1.0010	0.9994	1.0002	0.9986	1.0001	0.9999	0.9996	0.9997	0.9996	0.9998
小5→小6	0.9985	0.9940	1.0015	1.0014	0.9989	0.9989	0.9989	0.9999	0.9996	0.9992	0.9993	0.9994	0.9995	0.9994	0.9994
小6→中1	0.9218	0.9366	0.9356	0.9210	0.9288	0.9288	0.9302	0.9289	0.9275	0.9288	0.9288	0.9288	0.9286	0.9285	0.9287
中1→中2	0.9985	0.9909	0.9937	0.9976	0.9952	0.9952	0.9945	0.9952	0.9955	0.9951	0.9951	0.9951	0.9952	0.9952	0.9952
中2→中3	0.9969	1.0015	1.0069	1.0063	1.0029	1.0029	1.0041	1.0046	1.0042	1.0037	1.0039	1.0041	1.0041	1.0040	1.0040

■各学年の児童数・生徒数の推計

(単位：人)

学年	H27年度 2015	H28年度 2016	H29年度 2017	H30年度 2018	R1年度 2019	R2年度 2020	R3年度 2021	R4年度 2022	R5年度 2023	R6年度 2024	R7年度 2025	R8年度 2026	R9年度 2027	R10年度 2028	R11年度 2029
小1	1,371	1,339	1,365	1,346	1,280	1,340	1,334	1,333	1,327	1,323	1,331	1,330	1,329	1,328	1,328
小2	1,411	1,359	1,325	1,350	1,348	1,271	1,331	1,325	1,325	1,320	1,314	1,323	1,321	1,321	1,320
小3	1,326	1,408	1,344	1,319	1,339	1,339	1,263	1,321	1,316	1,316	1,311	1,305	1,314	1,312	1,312
小4	1,316	1,321	1,409	1,347	1,330	1,342	1,342	1,266	1,325	1,321	1,319	1,315	1,309	1,318	1,316
小5	1,359	1,328	1,315	1,421	1,335	1,331	1,343	1,341	1,267	1,324	1,321	1,319	1,314	1,309	1,317
小6	1,433	1,357	1,320	1,317	1,423	1,333	1,330	1,341	1,341	1,266	1,322	1,320	1,318	1,314	1,308
中1	1,328	1,321	1,271	1,235	1,213	1,322	1,239	1,237	1,246	1,244	1,176	1,228	1,226	1,224	1,220
中2	1,302	1,326	1,309	1,263	1,232	1,207	1,315	1,232	1,231	1,240	1,238	1,170	1,222	1,220	1,218
中3	1,373	1,298	1,328	1,318	1,271	1,236	1,211	1,321	1,237	1,236	1,245	1,243	1,175	1,227	1,225

※平成27年度（2015年度）～令和元年度（2019年度）の5年間は、実績値となります。

2) 学校施設の配置状況

(1) 本市の総人口及び年少人口の動向（2015年と2045年の推移）

本計画の対象施設の小学校区と本市の総人口及び年少人口について、平成27年（2015年）の国勢調査結果及び国立社会保障・人口問題研究所による令和27年（2045年）推計値に基づく100mメッシュ人口分布を以下に示します。

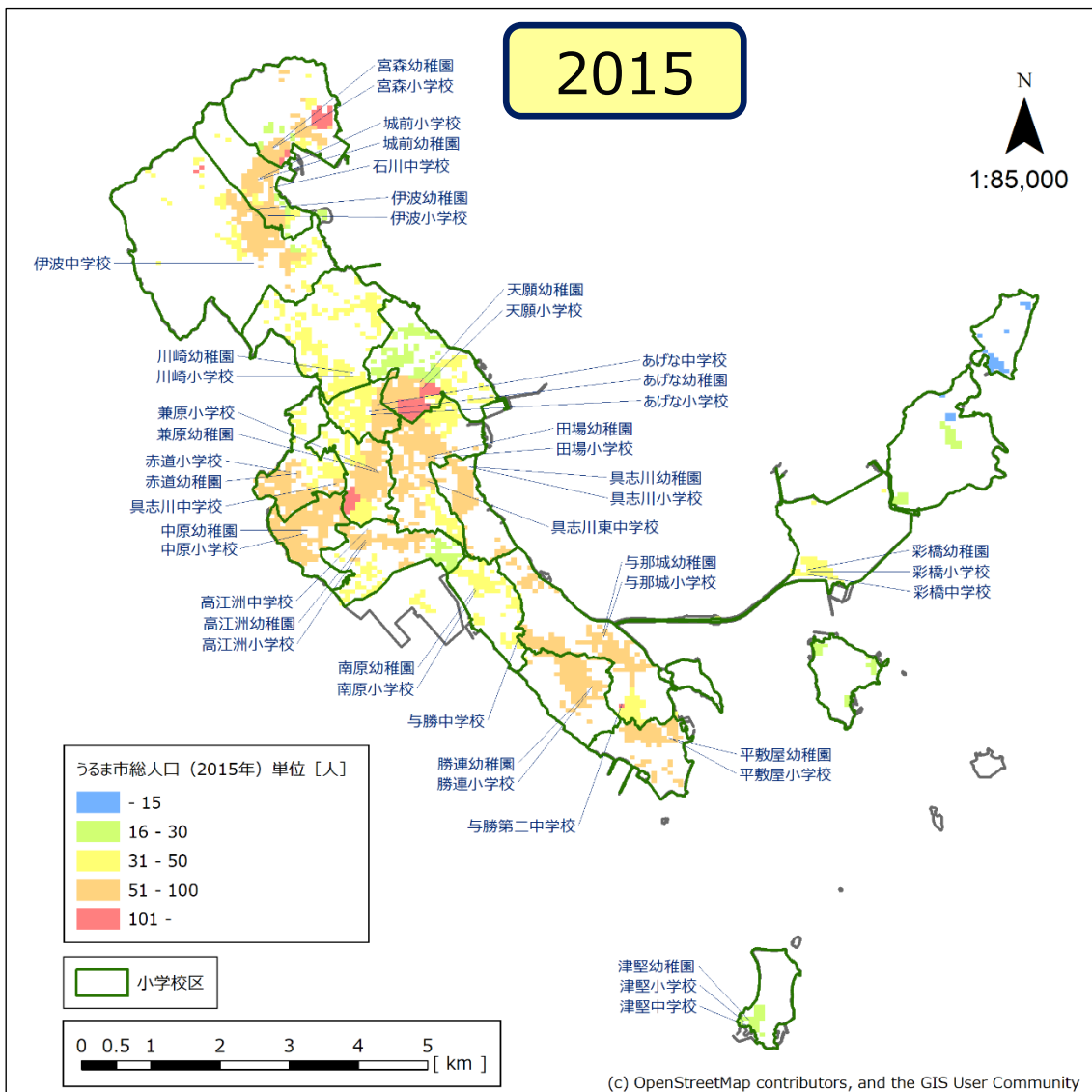


図3-12 100mメッシュにおける総人口の分布（平成27年（2015年））

※分布図データは、総務省統計局（e-stat）の平成27年度国勢調査の数値データを、国土交通省国土政策局の国土数値情報より公開メッシュデータに属性を付与して表示しています。

本市の人口推移により、総人口は今後減少する地域が全体的に見られ、本市が将来的に人口減少傾向にあることが示されています。減少傾向は、石川地域、安慶名地区、上江洲地区、勝連・与那城地域に見られます。一方、増加傾向は、みどり町、田場地区、塩屋地区、赤道地区、高江洲地区に見られます。

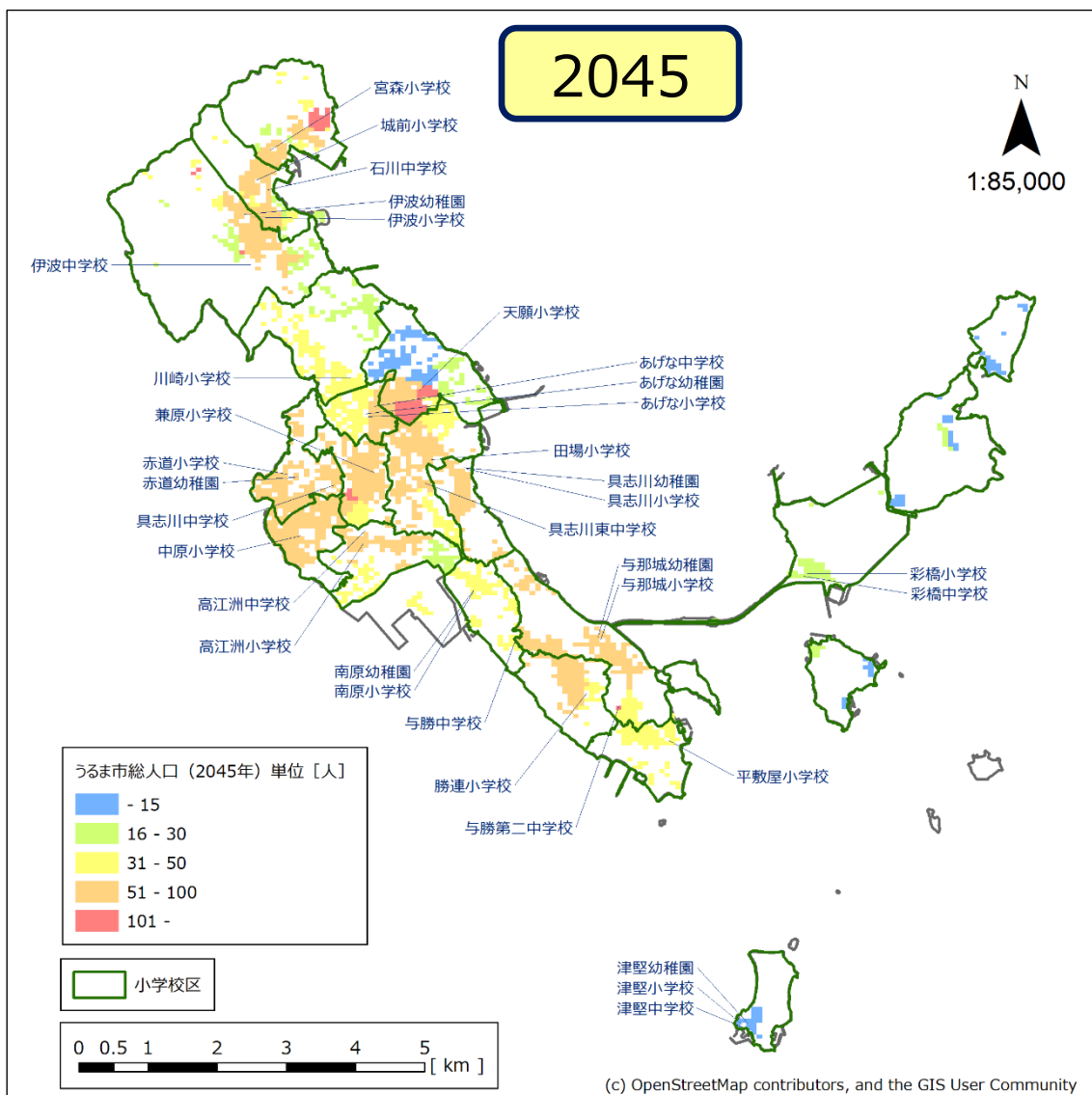


図 3-13 100mメッシュにおける総人口の分布（令和 27 年（2045 年））
 ※分布図データは、国立社会保障・人口問題研究所による令和 27 年（2045 年）推計値データを、国土交通省国土政策局の国土数値情報より公開メッシュデータに属性を付与して表示しています。

また、年少人口（0～14歳人口）は、総人口と同様に減少傾向の地域が全体的に示されています。減少傾向は、石川地域、喜仲地区、塩屋地区、宮里地区、勝連・与那城地域に見られます。一方、増加傾向は、石川宮前区、石川東恩納地区、川田地区に見られます。

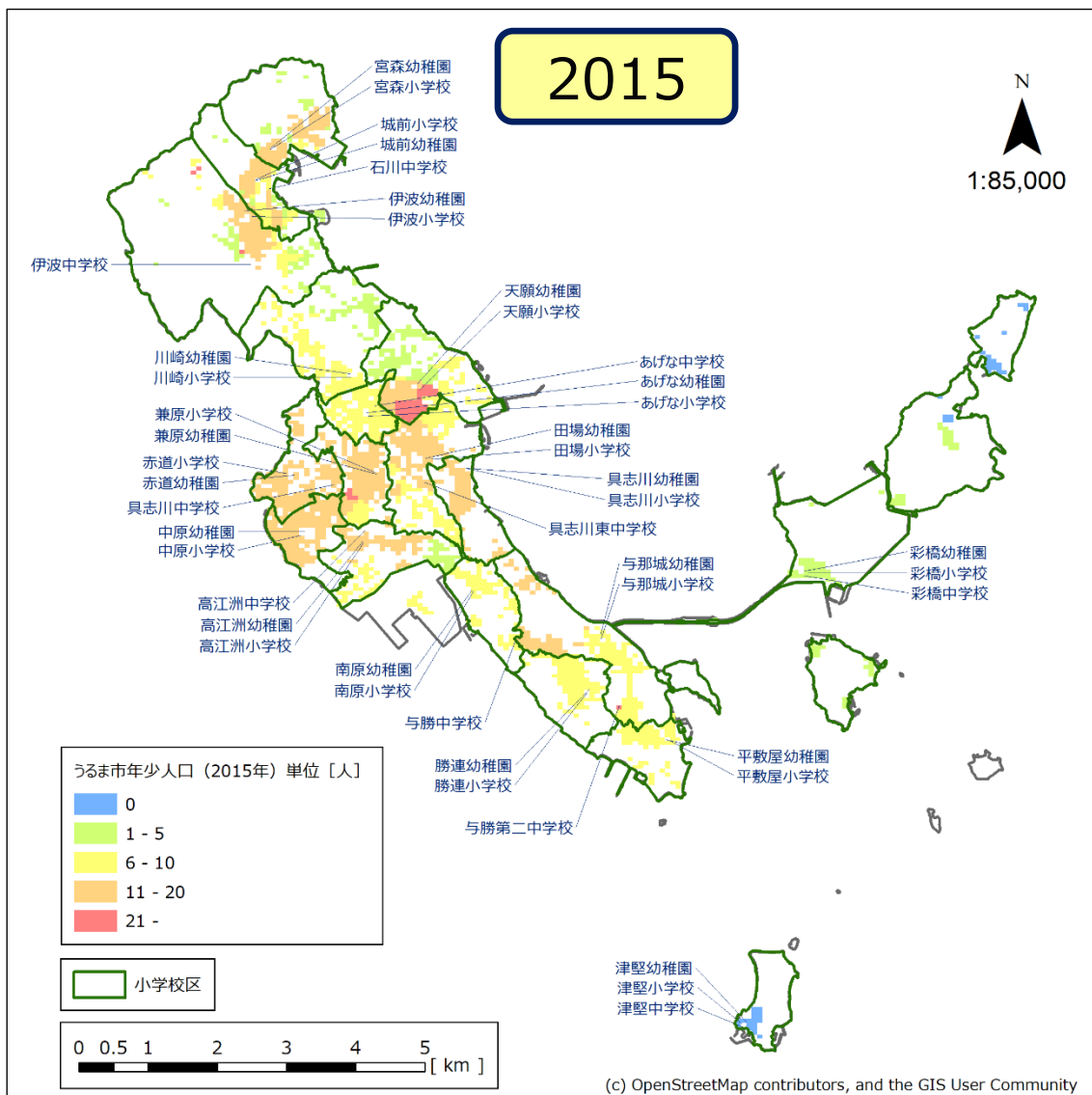


図 3-14 100mメッシュにおける年少人口の分布（平成 27 年（2015 年））
 ※分布図データは、総務省統計局（e-stat）の平成 27 年度国勢調査の数値データを、国土交通省国土政策局の国土数値情報より公開メッシュデータに属性を付して表示しています。

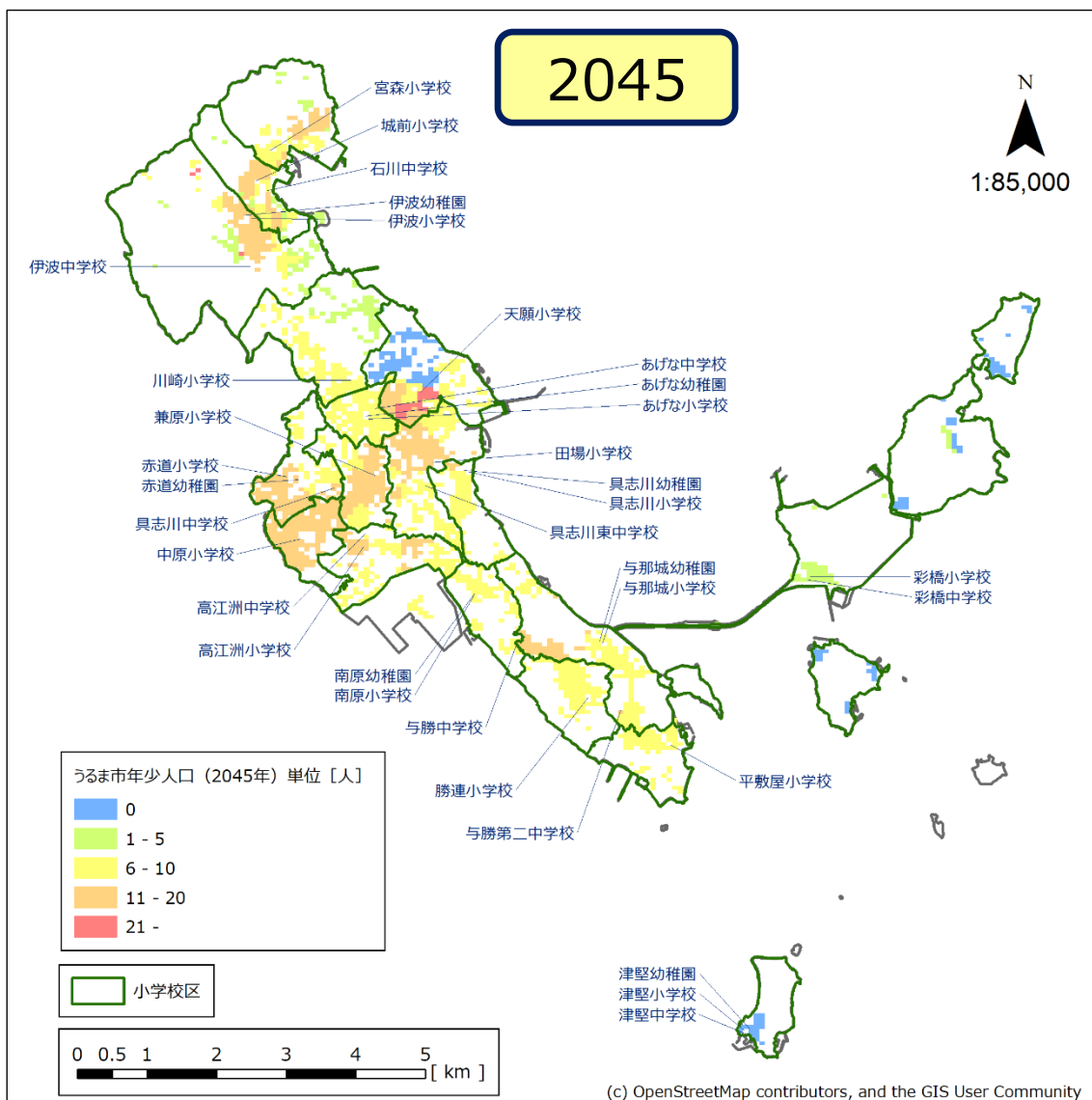


図 3-15 100mメッシュにおける年少人口の分布（令和 27 年（2045 年））
 ※分布図データは、国立社会保障・人口問題研究所による令和 27 年（2045 年）推計値データを、国土交通省国土政策局の国土数値情報より公開メッシュデータに属性を付して表示しています。

(2) 浸水想定区域及び津波浸水想定区域重ね合わせ図

本市は、沖縄本島中部の東海岸（太平洋側）に位置し、金武湾と中城湾に面する立地であるため、防災面では特に、津波災害等への防災対策の取り組みも重要となります。

浸水想定区域及び津波浸水想定区域重ね合わせ図を以下に示します。

浸水想定区域に重なる小学校区は、川崎小、天願小の学校区になります。

津波浸水想定区域に重なる小学校区は、宮森小、城前小、天願小、田場小、具志川小、高江洲小、南原小、与那城小、平敷屋小、彩橋小、津堅小の学校区になります。

小中学校は、屋内運動場4か所、校舎14か所が避難所に指定されています。

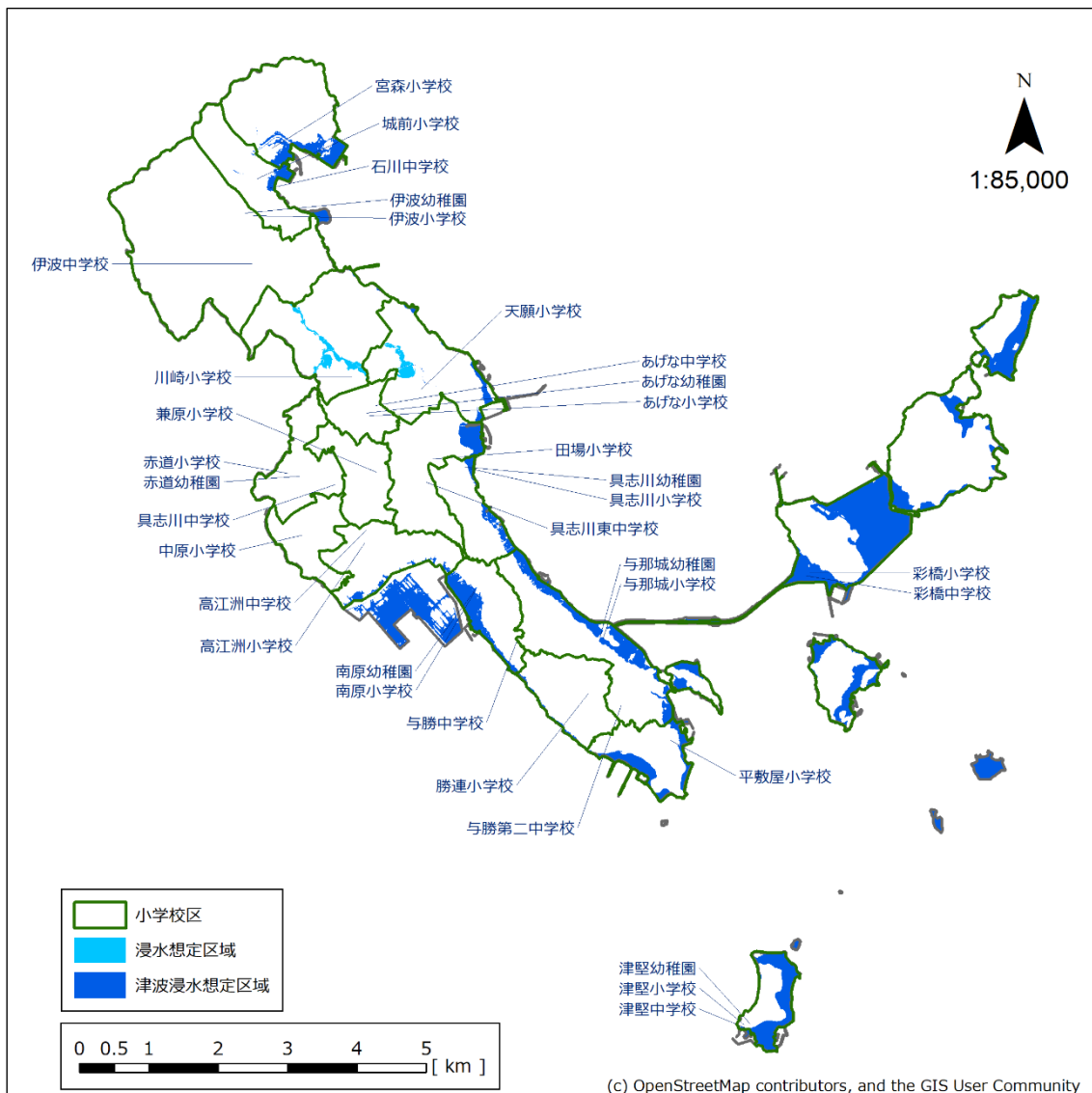


図 3-16 浸水想定区域及び津波浸水想定区域重ね合わせ図

※浸水想定区域・津波浸水想定区域データは、国土交通省国土政策局の国土数値情報より公開データを表示しています。

(3) 土砂災害警戒区域重ね合わせ図

土砂災害警戒区域図を以下に示します。

土砂災害警戒区域に重なる小学校区は、城前小、伊波小、天願小、田場小、兼原小、赤道小、中原小、高江洲小、南原小、与那城小、彩橋小の小学校区になります。

子どもたちの安全のため、浸水想定区域と同様に、土砂災害警戒区域についても、通学路等における警戒箇所の確認、事前の防災対策を図る必要があります。

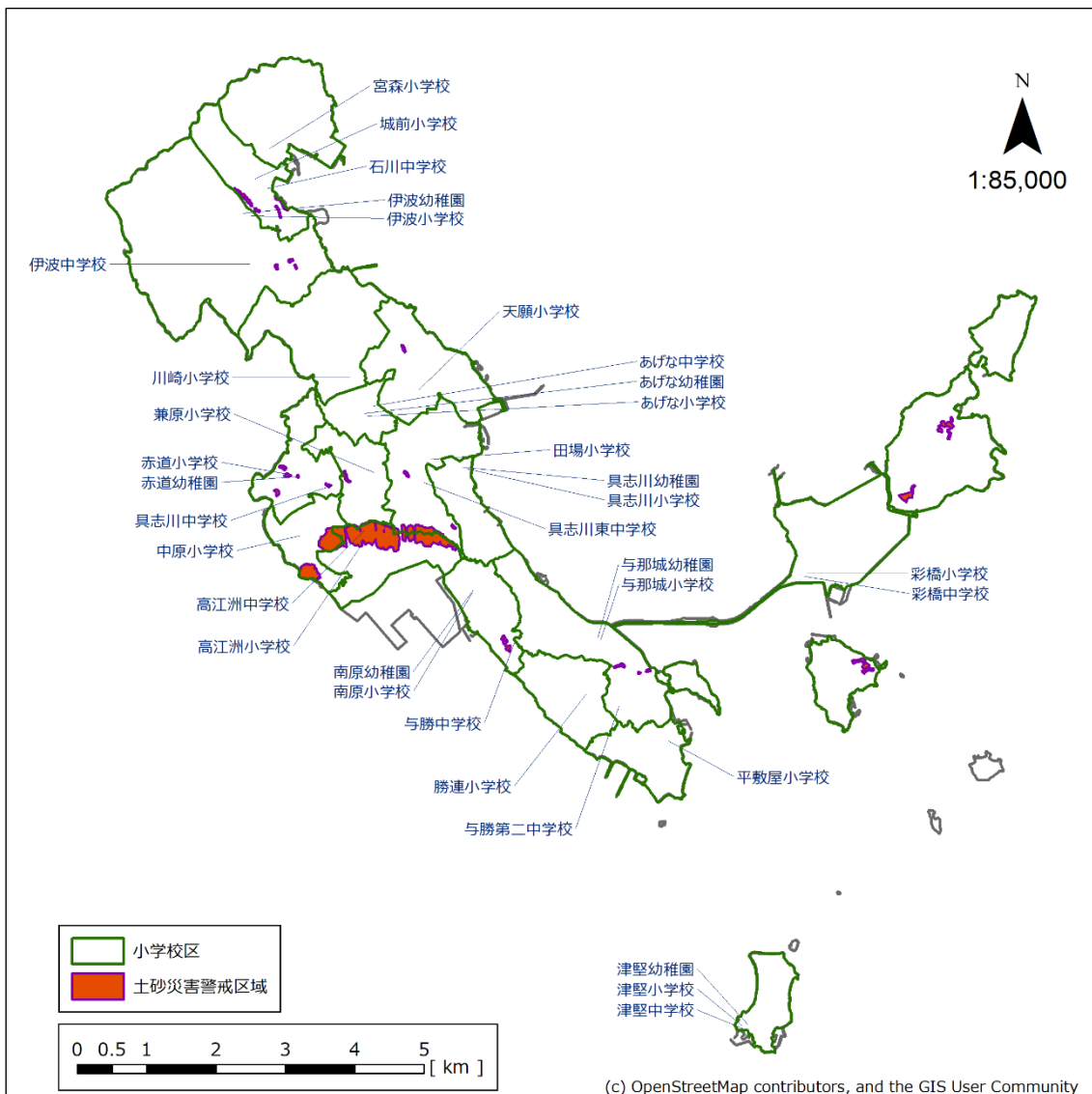


図3-17 土砂災害警戒区域図

※土砂災害警戒区域データは、国土交通省国土政策局の国土数値情報より公開データを表示しています。

3) 施設関連経費の推移と学校施設の建築年別整備状況

(1) 施設関連経費の推移

過去5年間（平成27～令和元年度）における施設関連経費を次表に示します。

過去5年間の施設関連経費の平均は、約31.6億円になります。また、令和元年度の施設整備費が他年度と比較して高い理由は、各学校の校舎、体育館等の修繕事業や宮森小学校、赤道小学校、赤道幼稚園の改築事業が集中したことによるものです。

表3-11 過去5年間の施設関連経費の推移

(単位：千円)

年度	H27年度 2015	H28年度 2016	H29年度 2017	H30年度 2018	R1年度 2019	5年平均
施設整備費	2,778,129	2,101,410	1,120,648	2,450,779	4,046,705	2,499,534
改築	2,770,126	2,092,542	1,107,275	2,440,746	3,832,333	2,448,604
長寿命化改修・大規模改造	0	0	0	0	0	0
部位修繕	8,003	8,868	13,373	10,033	214,373	50,930
維持修繕費	58,016	50,198	70,639	112,893	107,955	79,940
その他施設関連経費	223,106	157,827	107,584	114,508	53,333	131,271
光熱水費・委託費	450,159	457,477	482,192	480,302	383,975	450,821
合計	3,509,409	2,766,912	1,781,062	3,158,482	4,591,968	3,161,567

※引用：「うるま市一般会計・特別会計歳入歳出決算書（平成27年度～令和元年度）」

※「施設整備費」は、建設工事事業費が該当します。

※「維持修繕費」は、「施設整備費」の工事業に係らない建物内外の改修工事等に加えて、給排水管や照明、昇降口、フェンス等の共用設備の比較的軽微な維持管理に関わる修理・修繕費用、施設の保守点検に関わる委託料が該当します。

※「その他の関連経費」は、グラウンド、テニスコート、プール、砂場、駐車場等、建物部位以外の設備工事・修繕費用が該当します。

※「光熱水費・委託費」は、光熱水費、通信費、借地料等が該当します。

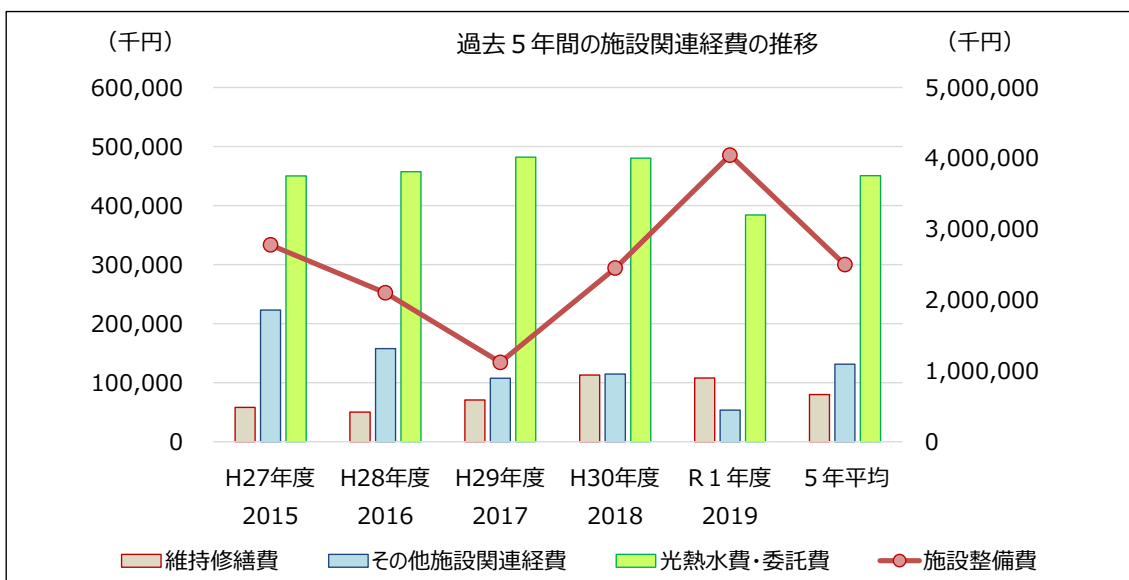


図3-18 施設関連経費の推移

(2) 学校施設の建築年別整備状況

対象建物 189 棟のうち、築 50 年以上の建物はありません。築 40 年以上 50 年未満の建物は、10 棟（約 1.1 万㎡、約 5%）、築 30 年以上 40 年未満の建物は、75 棟（約 5.6 万㎡、約 33%）あり、今後 10 年間で対象建物の全体延床面積の約半数が、長寿命化改修又は更新（建替え）の時期を迎えていることとなります。

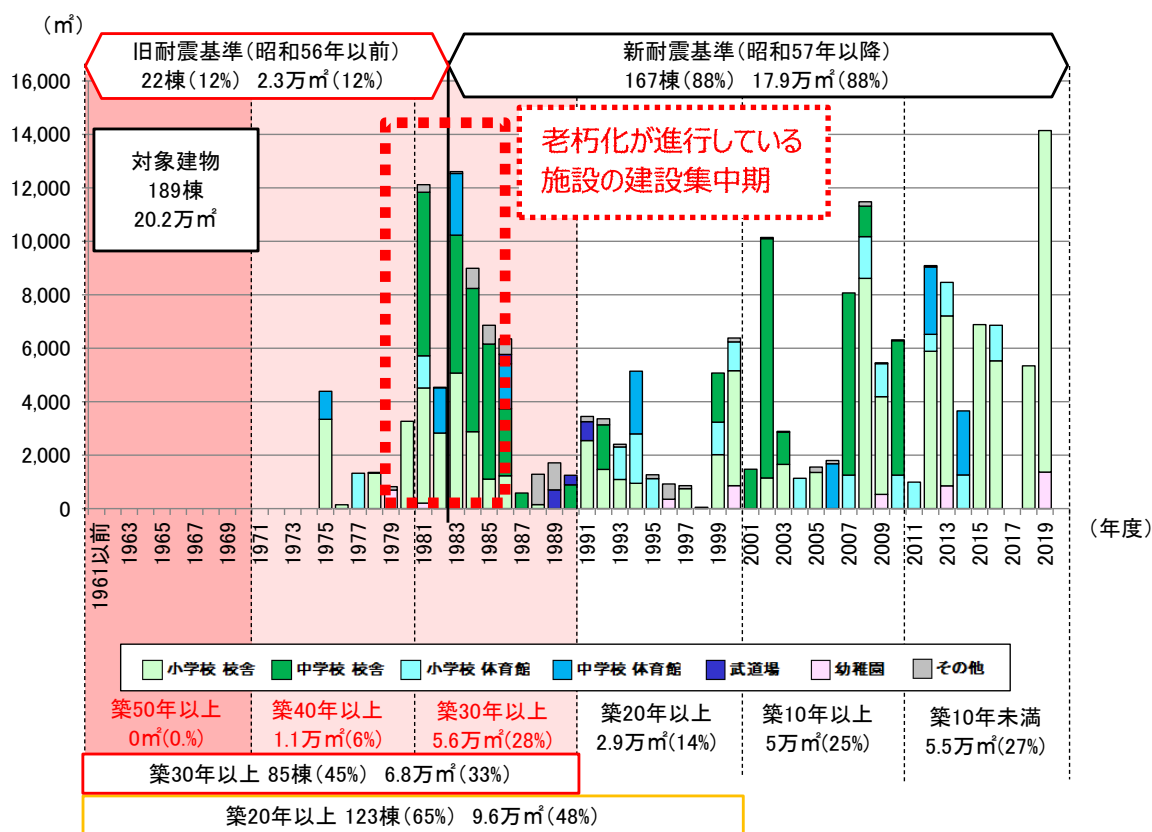


図 3-19 対象建物の建築年別整備状況

4) 今後の維持・更新コスト（従来型）

文部科学省の「解説書」付属エクセルソフトにより算定した今後の維持・更新コスト（従来型）は、40年間で約1,038.9億円、年平均約26.0億円と算定されます。

過去5年間の施設関連経費の平均は約31.6億円となっています。今後の維持・更新コスト（従来型）算定額は、今後40年間では過去5年間平均の施設関連経費31.6億円より下回っていますが、今後も同規模程度の修繕・改築費用が掛かる見込みとなります。

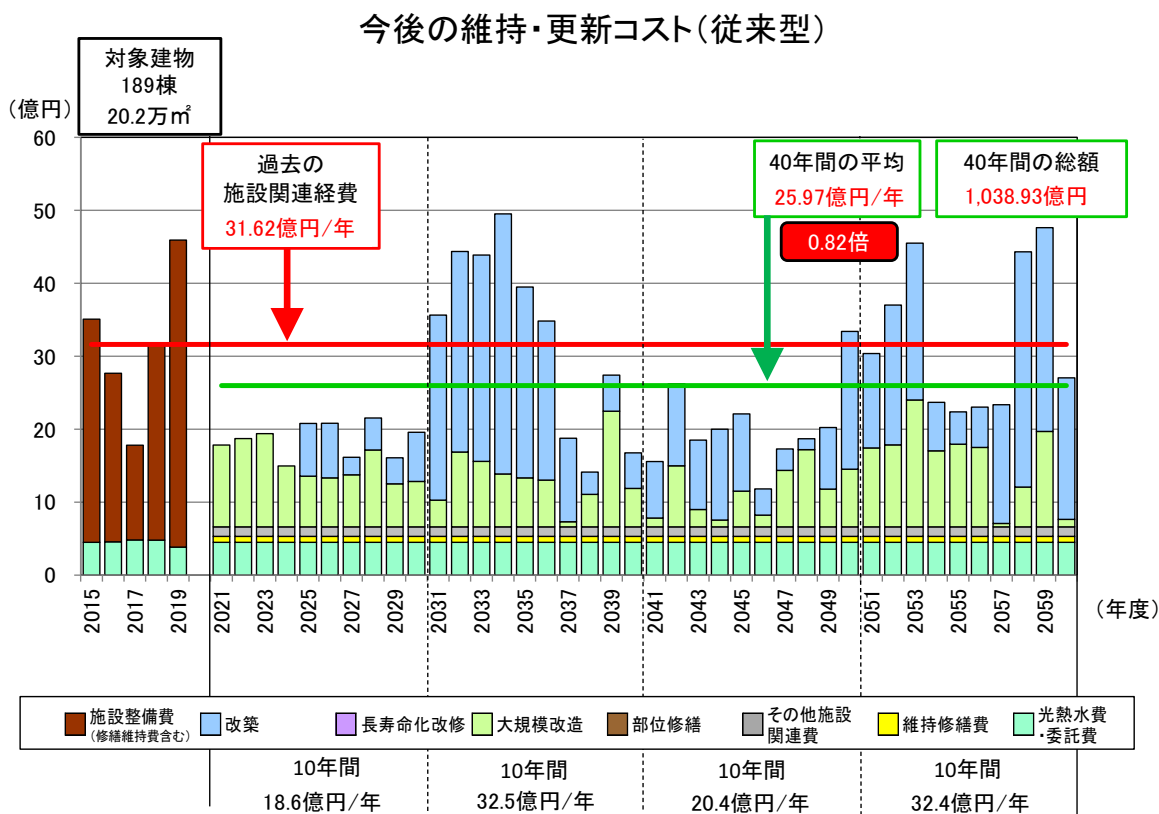


図 3-20 今後の維持・更新コスト（従来型）

【今後の維持・更新コスト（従来型）算定の設定】

- ・ 基準年度：2020年
- ・ 算定期間：基準年の翌年から40年間
- ・ 改築：更新周期50年
改築単価：330,000円/㎡
(引用：総務省の公共施設等更新費用試算ソフト仕様書の更新（建替え）及び大規模改修の単価)
工事期間2年
実施年数より古い建物（積み残し）の改修は10年以内に実施
- ・ 大規模改造：実施年数20年周期
大規模改造単価 82,500円/㎡（改築単価の25%に自動設定）
工事期間1年

※文部科学省の「解説書」付属エクセルソフトによる今後の維持・更新コスト（従来型）グラフの大規模改造単価（改築単価の25%）は、改築単価から自動で決定されます。

3.3 学校施設の老朽化状況の実態

1) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の把握

(1) 劣化状況調査（机上調査及び現地劣化状況調査）

劣化状況調査は、本計画対象の35施設（189棟）の建物について延べ26日間で実施しました。

現地劣化状況調査前に机上調査として、施設に関する資料収集後に修繕・改修履歴、図面（配置図・平面図・立面図）等により施設状況を確認しました。

現地劣化状況調査は、調査に先立ち現地で施設管理者へ建物の不具合や設備等の動作についてヒアリングした後、建物ごとに目視調査、必要に応じて打診・触診・聴診・臭診等により劣化傾向の調査を行いました。

現地劣化状況調査結果は、躯体以外の劣化状況の点検・評価の項目を「劣化状況調査結果結果（劣化度評価シート、図面・写真シート）」として整理し、今後の劣化状況調査時に新たな劣化状況や改善状況の記録、定期点検結果等の適切な更新を図り、今後の施設の維持管理に活用していきます。

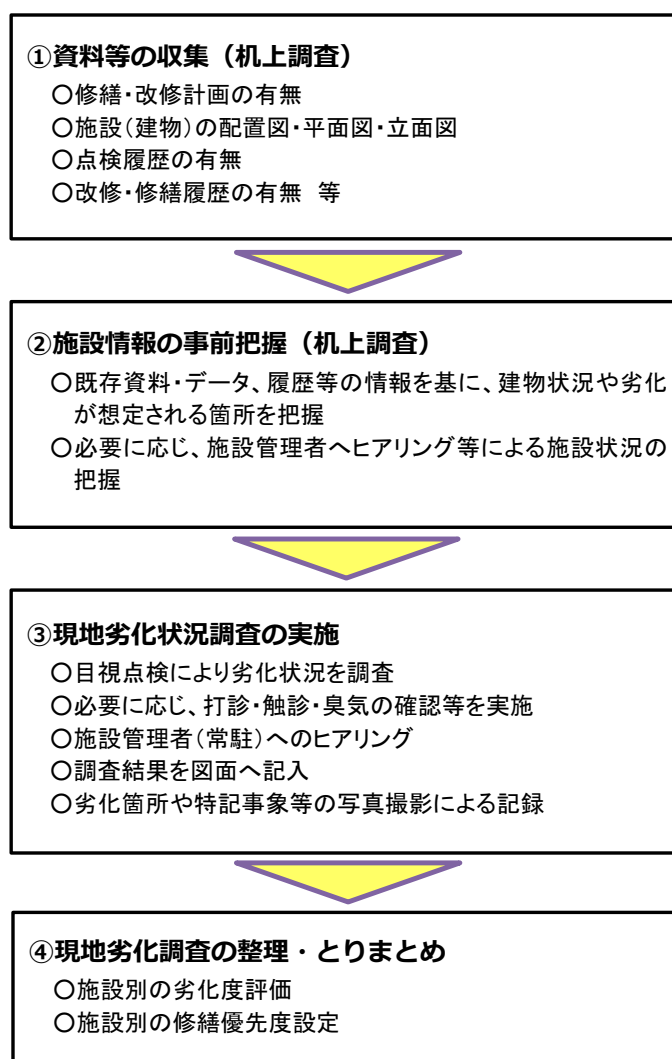


図 3-21 劣化状況調査のフロー

4.総合評価
<劣化度評価点>

施設番号	3	建物番号	
施設名	伊波小学校	棟名(建物名)	
総合劣化度評価点	700.00	(参考)健全度	

項目	1.経過劣化度	2.構造部劣化度	3.部位別劣化度		
			(1)屋根・屋上	(2)外壁	(3)
評価係数	1.00	2.00	2.00	2.00	1.00
評価	-	B	B	B	-
評価点	60.00	75.00	75.00	75.00	40.00
劣化度評価点	①	②	③	④	
劣化度評価点	60.00	150.00	150.00	150.00	40.00

項目	総合劣化度評価点	参考;健全度
劣化度評価点	①+②+③+④+⑤+⑥+⑦	
	700.00	



写真番号: 伊波小学校
劣化度: 1.00
劣化箇所: 屋根
劣化内容: 屋根瓦の剥離
劣化原因: 経年劣化
劣化程度: 劣化
劣化箇所: 屋根
劣化内容: 屋根瓦の剥離
劣化原因: 経年劣化
劣化程度: 劣化



写真番号: 伊波小学校
劣化度: 1.00
劣化箇所: 屋根
劣化内容: 屋根瓦の剥離
劣化原因: 経年劣化
劣化程度: 劣化



写真番号: 伊波小学校
劣化度: 1.00
劣化箇所: 屋根
劣化内容: 屋根瓦の剥離
劣化原因: 経年劣化
劣化程度: 劣化



写真番号: 伊波小学校
劣化度: 1.00
劣化箇所: 屋根
劣化内容: 屋根瓦の剥離
劣化原因: 経年劣化
劣化程度: 劣化



写真番号: 伊波小学校
劣化度: 1.00
劣化箇所: 衛生設備
劣化内容: 便器の劣化
劣化原因: 経年劣化
劣化程度: 劣化



写真番号: 伊波小学校
劣化度: 1.00
劣化箇所: 衛生設備
劣化内容: 便器の劣化
劣化原因: 経年劣化
劣化程度: 劣化



写真番号: 伊波小学校
劣化度: 1.00
劣化箇所: 衛生設備
劣化内容: 便器の劣化
劣化原因: 経年劣化
劣化程度: 劣化



写真番号: 伊波小学校
劣化度: 1.00
劣化箇所: 衛生設備
劣化内容: 便器の劣化
劣化原因: 経年劣化
劣化程度: 劣化

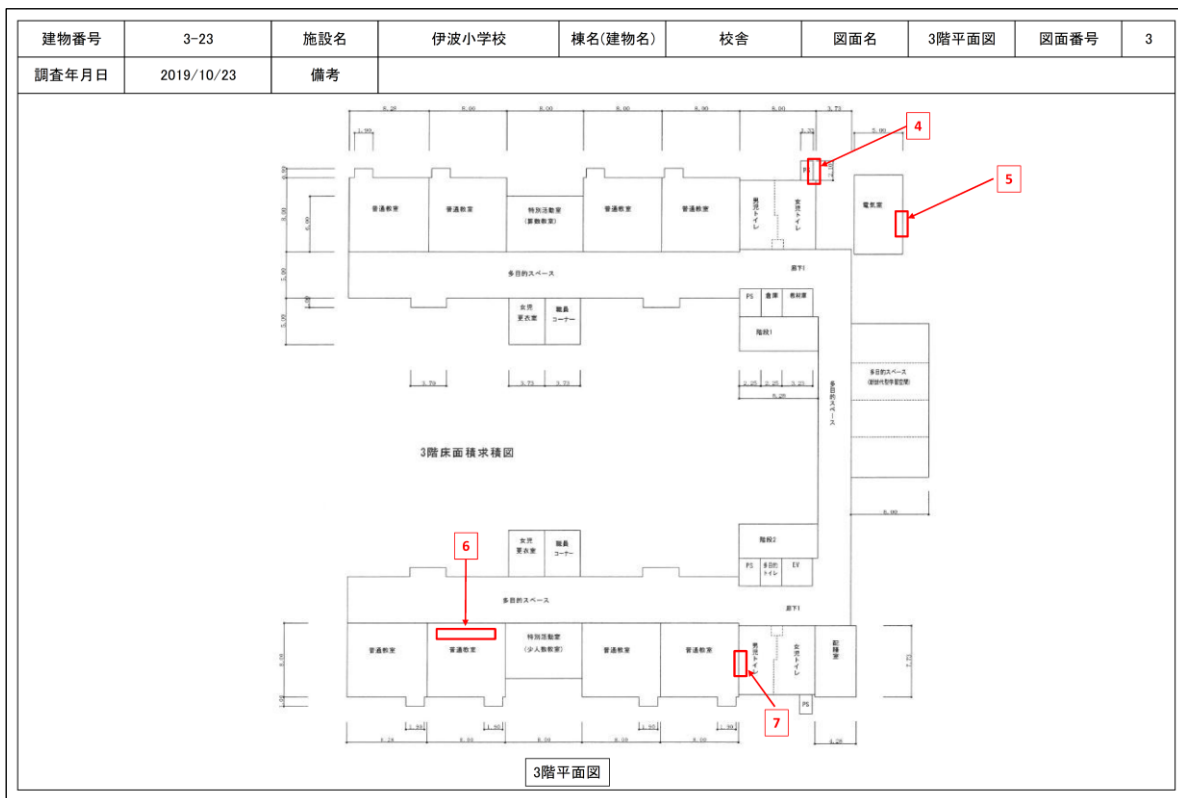


図 3-22 現地劣化状況調査資料(劣化度評価シート、図面・写真シート)の記載例
令和元年度の現地劣化状況調査時の資料を掲載しています。

(2) 構造躯体の健全性の判定

① 構造躯体の健全性

長寿命化として長期にわたり建物を使用するためには、構造躯体が健全でなければ必要な安全性が確保できません。そのため、既に行われている耐震診断報告書等に基づき、長寿命化改修に適する建物の可否を簡易に選別します。

下図の長寿命化の判定フローのとおり、新耐震基準^{*}の建物又は耐震補強済みの建物のうち、RC造（鉄筋コンクリート造）については、コンクリート圧縮強度が 13.5N/mm^2 より大きい場合、また、S造・W造（鉄骨造・木造）については、建築年からの経過が40年未満の建物は、長寿命化改修が「可」として、今後の維持・更新コストの試算上の区分を「長寿命」と判定します。

また、上記に適合しない建物は、長寿命化改修は「否」として、今後の維持・更新コストの試算上の区分を「改築」と判定します。

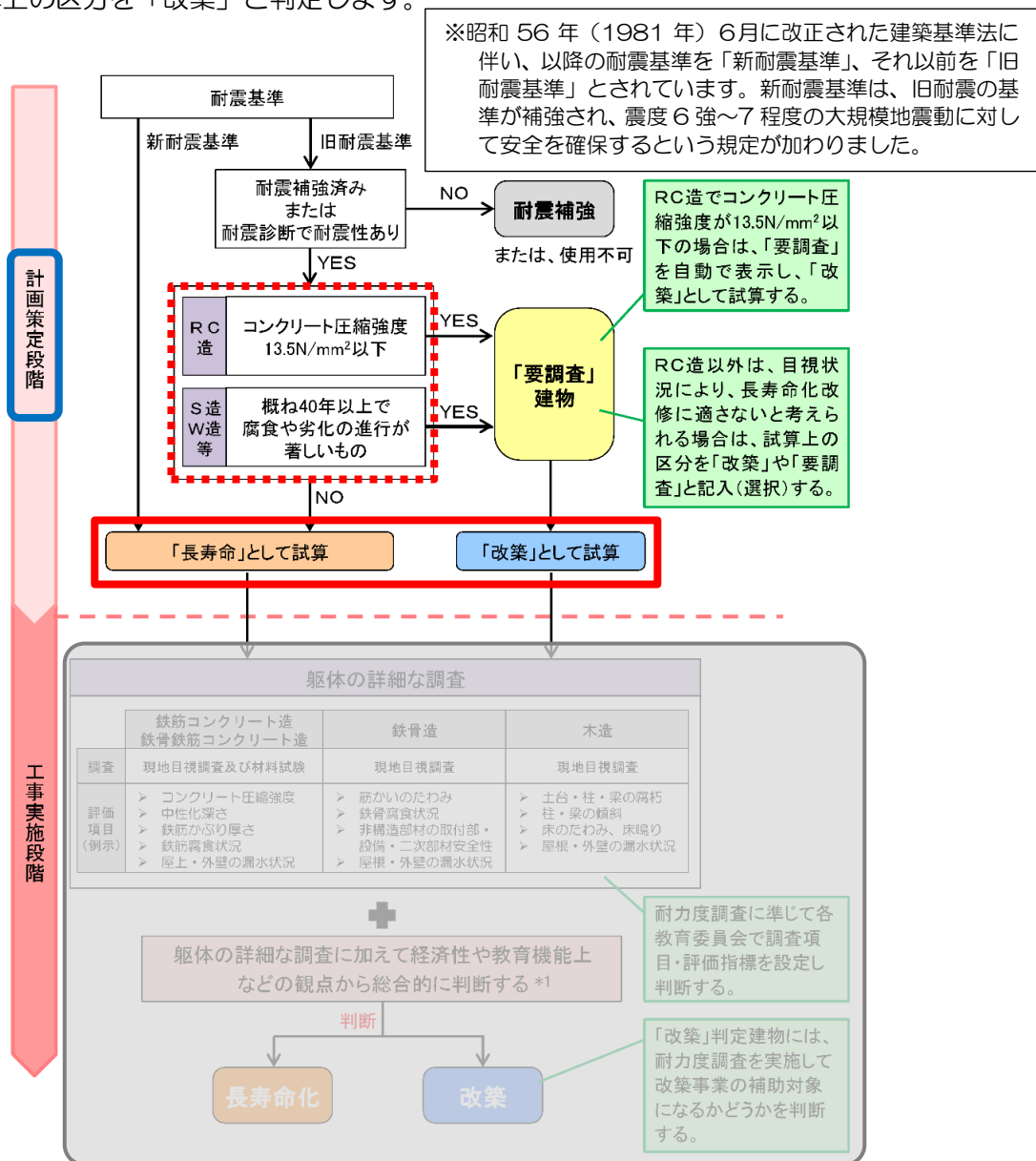


図3-23 長寿命化（試算上の区分）の判定フロー

引用：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（平成29年3月、文部科学省）

②構造躯体の健全性（長寿命化の可否）の判定結果

上記の方法に基づき整理した各学校施設の健全性の判定結果を次表に示します。

表3-12 各学校施設の健全性（長寿命化の可否）の結果（小学校1/3）

■：築50年以上 □：築30年以上 築年数の基準年は、2020年としています。

通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟番号	建物基本情報				建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		
					用途区分 建物 用途	構造	階数	延床 面積 (㎡)	西暦	和暦		基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強度 (N/mm)	試算上の 区分
1	0041	宮森小学校	屋内運動場	21	体育館	RC	3	1,214	1993	H5	27	新	-	-	-	-	長寿命
2	0041	宮森小学校	校舎・プール更衣室	22	校舎	RC	3	5,747	2019	R元	1	新	-	-	-	-	長寿命
3	0042	城前小学校	校舎	12	校舎	RC	3	3,339	1975	S50	45	旧	済	-	2006	12.5	改築
4	0042	城前小学校	校舎	13	校舎	RC	1	143	1976	S51	44	旧	-	-	-	-	改築
5	0042	城前小学校	屋内運動場	14	体育館	RC	2	1,317	1977	S52	43	旧	済	-	2007	13.7	長寿命
6	0042	城前小学校	プール更衣室	16	その他	RC	1	181	1989	H元	31	新	-	-	-	-	長寿命
7	0042	城前小学校	便所	17	その他	RC	1	9	1988	S63	32	新	-	-	-	-	長寿命
8	0042	城前小学校	校舎	18	校舎	RC	3	1,088	1993	H5	27	新	-	-	-	-	長寿命
9	0043	伊波小学校	校舎	21	校舎	RC	3	1,159	1999	H11	21	新	-	-	-	-	長寿命
10	0043	伊波小学校	プール更衣室	22	その他	RC	1	201	2005	H17	15	新	-	-	-	-	長寿命
11	0043	伊波小学校	校舎	23	校舎	RC	3	6,357	2013	H25	7	新	-	-	-	-	長寿命
12	0043	伊波小学校	屋内運動場	24	体育館	RC	2	1,255	2013	H25	7	新	-	-	-	-	長寿命
13	0327	彩橋小学校	校舎	9	校舎	RC	1	150	1988	S63	32	新	-	-	-	-	長寿命
14	0327	彩橋小学校	校舎	10	校舎	RC	1	97	1992	H4	28	新	-	-	-	-	長寿命
15	0327	彩橋小学校	校舎	16	校舎	RC	3	1,032	2003	H15	17	新	-	-	-	-	長寿命
16	0327	彩橋小学校	校舎	17	校舎	RC	3	622	2003	H15	17	新	-	-	-	-	長寿命
17	0327	彩橋小学校	屋内運動場	18	体育館	RC	2	531	2012	H24	8	新	-	-	-	-	長寿命
18	0327	彩橋小学校	屋内運動場	19	体育館	RC	2	102	2012	H24	8	新	-	-	-	-	長寿命
19	0327	彩橋小学校	プール更衣室	20	その他	RC	1	25	2012	H24	8	新	-	-	-	-	長寿命
20	0204	与那城小学校	校舎	20	校舎	RC	3	1,326	1978	S53	42	旧	済	-	2009	13.7	長寿命
21	0204	与那城小学校	校舎	21	校舎	RC	2	870	1981	S56	39	新	-	-	-	-	長寿命
22	0204	与那城小学校	プール更衣室	22	その他	RC	1	138	1981	S56	39	旧	-	-	-	-	改築
23	0204	与那城小学校	校舎	23	校舎	RC	2	597	1983	S58	37	新	-	-	-	-	長寿命
24	0204	与那城小学校	校舎	24	校舎	RC	3	1,712	1983	S58	37	新	-	-	-	-	長寿命
25	0204	与那城小学校	倉庫兼トイレ	25	その他	RC	1	84	1988	S63	32	新	-	-	-	-	長寿命
26	0204	与那城小学校	校舎	26	校舎	RC	2	900	1991	H3	29	新	-	-	-	-	長寿命
27	0204	与那城小学校	機械室	27	その他	RC	2	30	1992	H4	28	新	-	-	-	-	長寿命
28	0204	与那城小学校	機械室	28	その他	RC	3	76	1996	H8	24	新	-	-	-	-	長寿命
29	0204	与那城小学校	機械室	29	その他	RC	3	49	1998	H10	22	新	-	-	-	-	長寿命
30	0204	与那城小学校	校舎	30	校舎	RC	3	1,350	2005	H17	15	新	-	-	-	-	長寿命
31	0204	与那城小学校	屋内運動場	31	体育館	RC	2	1,251	2010	H22	10	新	-	-	-	-	長寿命
32	0204	与那城小学校	用具室	32	その他	RC	1	28	2010	H22	10	新	-	-	-	-	長寿命

※「構造」の記号について、

- ・「RC」とは、鉄筋コンクリート造（RC造）を表します。
- ・「S」とは、鉄骨造（S造）を表します。
- ・「W」とは、木造（W造）を表します。

※「耐震安全性／基準」の「新」とは、新耐震基準を表し、「旧」とは、旧耐震基準を表しています。

※「圧縮強度」とは、耐震診断に基づいたコンクリート圧縮強度を表しています。表中の数値は、コア採取箇所のうち、試験結果の最低値を表記しています。

表3-13 各学校施設の健全性（長寿命化の可否）の結果（小学校2/3）

■：築50年以上 □：築30年以上 築年数の基準年は、2020年としています。

通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟番号	建物基本情報				構造躯体の健全性								
					用途区分 建物 用途	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築年度			耐震安全性			長寿命化判定		
									西暦	和暦	築年数	基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強度 (N/mm)	試算上の 区分
33	0208	南原小学校	プール更衣室	10	その他	RC	1	193	1991	H3	29	新	-	-	-	-	長寿命
34	0208	南原小学校	屋内運動場	12	体育館	RC	2	1,050	1994	H6	26	新	-	-	-	-	長寿命
35	0208	南原小学校	校舎	13	校舎	RC	2	946	1994	H6	26	新	-	-	-	-	長寿命
36	0208	南原小学校	校舎	14	校舎	RC	3	1,362	2009	H21	11	新	-	-	-	-	長寿命
37	0208	南原小学校	校舎	15	校舎	RC	3	1,737	2009	H21	11	新	-	-	-	-	長寿命
38	0208	南原小学校	校舎	16	校舎	RC	3	561	2009	H21	11	新	-	-	-	-	長寿命
39	0209	勝連小学校	プール更衣室	15	その他	RC	1	198	1992	H4	28	新	-	-	-	-	長寿命
40	0209	勝連小学校	屋内運動場	16	体育館	RC	2	1,215	1999	H11	21	新	-	-	-	-	長寿命
41	0209	勝連小学校	校舎	19	校舎	RC	3	5,336	2018	H30	2	新	-	-	-	-	長寿命
42	0210	平敷屋小学校	校舎	11	校舎	RC	3	685	1981	S56	39	新	-	-	-	-	長寿命
43	0210	平敷屋小学校	校舎	12	校舎	RC	3	1,226	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命
44	0210	平敷屋小学校	機械室	13	その他	RC	3	86	2000	H12	20	新	-	-	-	-	長寿命
45	0210	平敷屋小学校	トイレ	14	その他	RC	1	17	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命
46	0210	平敷屋小学校	プール更衣室	15	その他	RC	1	191	1989	H元	31	新	-	-	-	-	長寿命
47	0210	平敷屋小学校	校舎	16	校舎	RC	2	741	1997	H9	23	新	-	-	-	-	長寿命
48	0210	平敷屋小学校	校舎	17	校舎	RC	2	859	1999	H11	21	新	-	-	-	-	長寿命
49	0210	平敷屋小学校	屋内運動場	18	体育館	RC	2	1,081	2000	H12	20	新	-	-	-	-	長寿命
50	0213	津浜小学校	屋内運動場	11	体育館	RC	2	797	1994	H6	26	新	-	-	-	-	長寿命
51	0213	津浜小学校	プール更衣室	12	その他	RC	1	146	1995	H7	25	新	-	-	-	-	長寿命
52	0213	津浜小学校	校舎	13	校舎	RC	2	181	2008	H20	12	新	-	-	-	-	長寿命
53	0213	津浜小学校	校舎	14	校舎	RC	2	1,159	2008	H20	12	新	-	-	-	-	長寿命
54	0213	津浜小学校	給食室	15	その他	RC	1	101	2008	H20	12	新	-	-	-	-	長寿命
55	0045	川崎小学校	プール更衣室	10	その他	RC	1	99	1997	H9	23	新	-	-	-	-	長寿命
56	0045	川崎小学校	校舎	12	校舎	RC	2	4,296	2000	H12	20	新	-	-	-	-	長寿命
57	0045	川崎小学校	便所・倉庫	13	その他	RC	1	60	2000	H12	20	新	-	-	-	-	長寿命
58	0045	川崎小学校	屋内運動場	14	体育館	RC	2	986	2011	H23	9	新	-	-	-	-	長寿命
59	0046	天願小学校	屋外便所	7	その他	RC	1	23	1978	S53	42	旧	-	-	-	-	長寿命
60	0046	天願小学校	校舎	14	校舎	RC	3	1,644	1991	H3	29	新	-	-	-	-	長寿命
61	0046	天願小学校	校舎	16	校舎	RC	3	34	2002	H14	18	新	-	-	-	-	長寿命
62	0046	天願小学校	校舎	17	校舎	RC	3	126	2002	H14	18	新	-	-	-	-	長寿命
63	0046	天願小学校	校舎	18	校舎	RC	3	982	2002	H14	18	新	-	-	-	-	長寿命
64	0046	天願小学校	トイレ	19	その他	RC	1	41	2002	H14	18	新	-	-	-	-	長寿命
65	0046	天願小学校	屋内運動場	22	体育館	RC	2	1,256	2014	H26	6	新	-	-	-	-	長寿命
66	0046	天願小学校	校舎・プール更衣室	23	校舎	RC	3	5,346	2016	H28	4	新	-	-	-	-	長寿命
67	0046	天願小学校	校舎	24	校舎	RC	3	184	2016	H28	4	新	-	-	-	-	長寿命
68	0047	あげな小学校	プール更衣室	13	その他	RC	1	127	1981	S56	39	旧	-	-	-	-	長寿命
69	0047	あげな小学校	校舎	14	校舎	RC	3	1,475	1983	S58	37	新	-	-	-	-	長寿命
70	0047	あげな小学校	校舎	15	校舎	RC	4	2,114	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命
71	0047	あげな小学校	校舎	16	校舎	RC	2	758	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命
72	0047	あげな小学校	校舎	17	校舎	RC	3	1,098	1985	S60	35	新	-	-	-	-	長寿命
73	0047	あげな小学校	屋外便所	18	その他	RC	1	24	1985	S60	35	新	-	-	-	-	長寿命
74	0047	あげな小学校	屋内運動場	21	体育館	RC	2	1,131	2004	H16	16	新	-	-	-	-	長寿命

※「構造」の記号について、

- ・「RC」とは、鉄筋コンクリート造（RC造）を表します。
- ・「S」とは、鉄骨造（S造）を表します。
- ・「W」とは、木造（W造）を表します。

※「耐震安全性／基準」の「新」とは、新耐震基準を表し、「旧」とは、旧耐震基準を表しています。

※「圧縮強度」とは、耐震診断に基づいたコンクリート圧縮強度を表しています。表中の数値は、コア採取箇所のうち、試験結果の最低値を表記しています。

表 3-14 各学校施設の健全性（長寿命化の可否）の結果（小学校3/3）

■：築50年以上 □：築30年以上 築年数の基準年は、2020年としています。

通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟番号	建物基本情報				構造躯体の健全性								
					用途区分		階数	延床 面積 (m ²)	建築年度		耐震安全性			長寿命化判定			
					建物 用途	構造			西暦	和暦	築年数	基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強度 (N/mm ²)	試算上の 区分
75	0048	田場小学校	プール更衣室	18	その他	RC	1	121	1979	S54	41	旧	-	-	-	-	長寿命
76	0048	田場小学校	校舎	23	校舎	RC	2	1,369	1992	H4	28	新	-	-	-	-	長寿命
77	0048	田場小学校	屋外便所	24	その他	RC	1	51	1996	H8	24	新	-	-	-	-	長寿命
78	0048	田場小学校	屋外倉庫	25	その他	RC	1	70	1996	H8	24	新	-	-	-	-	長寿命
79	0048	田場小学校	屋内運動場	28	体育館	RC	2	1,232	2009	H21	11	新	-	-	-	-	長寿命
80	0048	田場小学校	校舎	29	校舎	RC	3	5,884	2012	H24	8	新	-	-	-	-	長寿命
81	0049	具志川小学校	校舎	12	校舎	RC	2	1,530	1980	S55	40	旧	済	-	2013	28.3	長寿命
82	0049	具志川小学校	校舎	13	校舎	RC	2	1,731	1980	S55	40	旧	済	-	2013	24.9	長寿命
83	0049	具志川小学校	屋外便所	14	その他	RC	1	20	1982	S57	38	新	-	-	-	-	長寿命
84	0049	具志川小学校	屋内運動場	15	体育館	RC	2	1,119	1995	H7	25	新	-	-	-	-	長寿命
85	0049	具志川小学校	プール更衣室	16	その他	RC	1	120	2006	H18	14	新	-	-	-	-	長寿命
86	0050	兼原小学校	校舎	14	校舎	RC	3	2,755	1981	S56	39	旧	済	-	2013	30.7	長寿命
87	0050	兼原小学校	校舎	15	校舎	RC	2	2,826	1982	S57	38	旧	済	-	2013	37.8	長寿命
88	0050	兼原小学校	校舎	16	校舎	RC	2	1,288	1983	S58	37	旧	済	-	2013	43.5	長寿命
89	0050	兼原小学校	プール更衣室	17	その他	RC	3	195	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命
90	0050	兼原小学校	屋内運動場	18	体育館	RC	2	1,252	2007	H19	13	新	-	-	-	-	長寿命
91	0051	高江洲小学校	校舎・プール更衣室	21	校舎	RC	4	6,880	2015	H27	5	新	-	-	-	-	長寿命
92	0051	高江洲小学校	屋内運動場	22	体育館	RC	3	1,327	2016	H28	4	新	-	-	-	-	長寿命
93	0052	中原小学校	校舎	9	校舎	RC	3	2,625	2008	H20	12	新	-	-	-	-	長寿命
94	0052	中原小学校	校舎	10	校舎	RC	3	3,005	2008	H20	12	新	-	-	-	-	長寿命
95	0052	中原小学校	校舎	11	校舎	RC	3	1,640	2008	H20	12	新	-	-	-	-	長寿命
96	0052	中原小学校	便所及び倉庫	12	その他	RC	1	60	2008	H20	12	新	-	-	-	-	長寿命
97	0052	中原小学校	屋内運動場・プール更衣室	13	体育館	RC	4	1,562	2008	H20	12	新	-	-	-	-	長寿命
98	0052	中原小学校	飼育小屋	14	その他	RC	1	29	2009	H21	11	新	-	-	-	-	長寿命
99	0053	赤道小学校	屋内運動場・プール更衣室	6	体育館	RC	2	1,201	1981	S56	39	旧	-	-	-	-	長寿命
100	0053	赤道小学校	プール更衣室	7	その他	RC	1	19	1981	S56	39	旧	-	-	-	-	長寿命
101	0053	赤道小学校	校舎	9	校舎	RC	3	7,029	2019	R元	1	新	-	-	-	-	長寿命

※「構造」の記号について、

- ・「RC」とは、鉄筋コンクリート造（RC造）を表します。
- ・「S」とは、鉄骨造（S造）を表します。
- ・「W」とは、木造（W造）を表します。

※「耐震安全性／基準」の「新」とは、新耐震基準を表し、「旧」とは、旧耐震基準を表しています。

※「圧縮強度」とは、耐震診断に基づいたコンクリート圧縮強度を表しています。表中の数値は、コア採取箇所のうち、試験結果の最低値を表記しています。

表 3-15 各学校施設の健全性（長寿命化の可否）の結果（中学校1/2）

■：築50年以上 □：築30年以上 築年数の基準年は、2020年としています。

通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟番号	建物基本情報							構造躯体の健全性						
					用途区分		構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		
					建物 用途					西暦	和暦		基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強度 (N/mm)	試算上の 区分
102	3528	石川中学校	屋内運動場	23	体育館	RC	2	1,690	1982	S57	38	新	-	-	-	-	長寿命	
103	3528	石川中学校	部室	28	その他	S	1	72	1985	S60	35	新	-	-	-	-	長寿命	
104	3528	石川中学校	部室・プール更衣室・機械室	29	その他	RC	3	625	1989	H元	31	新	-	-	-	-	長寿命	
105	3528	石川中学校	校舎	30	校舎	RC	3	890	1990	H2	30	新	-	-	-	-	長寿命	
106	3528	石川中学校	校舎	39	校舎	RC	3	3,364	2007	H19	13	新	-	-	-	-	長寿命	
107	3528	石川中学校	校舎	40	校舎	RC	3	1,354	2007	H19	13	新	-	-	-	-	長寿命	
108	3528	石川中学校	校舎	41	校舎	RC	3	2,096	2007	H19	13	新	-	-	-	-	長寿命	
109	3529	伊波中学校	校舎	1	校舎	RC	3	2,266	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命	
110	3529	伊波中学校	校舎	2	校舎	RC	3	2,122	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命	
111	3529	伊波中学校	校舎	3	校舎	RC	2	67	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命	
112	3529	伊波中学校	食堂	6	その他	RC	3	604	1985	S60	35	新	-	-	-	-	長寿命	
113	3529	伊波中学校	屋内運動場・柔剣道場	7	体育館	RC	2	1,685	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命	
114	3529	伊波中学校	体育倉庫	8	その他	RC	1	58	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命	
115	3529	伊波中学校	部室・プール更衣室・機械室	9	その他	RC	1	470	1988	S63	32	新	-	-	-	-	長寿命	
116	3529	伊波中学校	倉庫	10	その他	RC	1	11	1989	H元	31	新	-	-	-	-	長寿命	
117	3529	伊波中学校	校舎	11	校舎	RC	3	740	2002	H14	18	新	-	-	-	-	長寿命	
118	3733	彩橋中学校	校舎	13	校舎	RC	2	288	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命	
119	3733	彩橋中学校	校舎	14	校舎	RC	1	121	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命	
120	3733	彩橋中学校	学校食堂	15	その他	RC	1	120	1988	S63	32	新	-	-	-	-	長寿命	
121	3733	彩橋中学校	校舎	16	校舎	RC	3	1,042	2003	H15	17	新	-	-	-	-	長寿命	
122	3733	彩橋中学校	校舎	17	校舎	RC	3	158	2003	H15	17	新	-	-	-	-	長寿命	
123	3733	彩橋中学校	屋外倉庫	18	その他	RC	1	36	2003	H15	17	新	-	-	-	-	長寿命	
124	3733	彩橋中学校	校舎	19	校舎	RC	2	230	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命	
125	3733	彩橋中学校	校舎	20	校舎	RC	2	272	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命	
126	3733	彩橋中学校	屋内運動場	21	体育館	RC	2	1,005	2012	H24	8	新	-	-	-	-	長寿命	
127	3733	彩橋中学校	プール更衣室	22	その他	RC	1	26	2012	H24	8	新	-	-	-	-	長寿命	
128	3640	津堅中学校	屋内運動場	11	体育館	RC	2	243	1994	H6	26	新	-	-	-	-	長寿命	
129	3640	津堅中学校	校舎	12	校舎	RC	2	486	2008	H20	12	新	-	-	-	-	長寿命	
130	3640	津堅中学校	校舎	13	校舎	RC	2	659	2008	H20	12	新	-	-	-	-	長寿命	
131	3634	与勝中学校	武道場	21	武道場	RC	1	350	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命	
132	3634	与勝中学校	プール更衣室	23	その他	RC	1	196	1996	H8	24	新	-	-	-	-	長寿命	
133	3634	与勝中学校	校舎	24	校舎	RC	3	1,834	1999	H11	21	新	-	-	-	-	長寿命	
134	3634	与勝中学校	校舎	25	校舎	RC	3	2,793	2010	H22	10	新	-	-	-	-	長寿命	
135	3634	与勝中学校	校舎	26	校舎	RC	3	2,237	2010	H22	10	新	-	-	-	-	長寿命	
136	3634	与勝中学校	屋内運動場・屋外トイレ・倉庫	31	体育館	RC	3	2,396	2014	H26	6	新	-	-	-	-	長寿命	
137	3635	与勝第二中学校	屋内運動場	4	体育館	RC	2	1,048	1975	S50	45	旧	済	-	2007	11.8	改築	
138	3635	与勝第二中学校	給食室	5	その他	RC	1	47	1983	S58	37	新	-	-	-	-	長寿命	
139	3635	与勝第二中学校	給食室	6	その他	RC	1	290	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命	
140	3635	与勝第二中学校	校舎	10	校舎	RC	3	1,664	1992	H4	28	新	-	-	-	-	長寿命	
141	3635	与勝第二中学校	部室	11	その他	RC	1	104	1993	H5	27	新	-	-	-	-	長寿命	
142	3635	与勝第二中学校	プール更衣室	12	その他	RC	1	179	1996	H8	24	新	-	-	-	-	長寿命	
143	3635	与勝第二中学校	校舎	13	校舎	RC	2	753	2001	H13	19	新	-	-	-	-	長寿命	
144	3635	与勝第二中学校	校舎	14	校舎	RC	2	716	2001	H13	19	新	-	-	-	-	長寿命	

※「構造」の記号について、

- ・「RC」とは、鉄筋コンクリート造（RC造）を表します。
- ・「S」とは、鉄骨造（S造）を表します。
- ・「W」とは、木造（W造）を表します。

※「耐震安全性／基準」の「新」とは、新耐震基準を表し、「旧」とは、旧耐震基準を表しています。

※「圧縮強度」とは、耐震診断に基づいたコンクリート圧縮強度を表しています。表中の数値は、コア採取箇所のうち、試験結果の最低値を表記しています。

表3-16 各学校施設の健全性（長寿命化の可否）の結果（中学校2/2）

■：築50年以上 □：築30年以上

築年数の基準年は、2020年としています。

通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟 番号	建物基本情報							構造躯体の健全性					
					用途区分 建物 用途	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		
									西暦	和暦		基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強度 (N/mm)	試算上の 区分
145	3530	あげな中学校	校舎	14	校舎	RC	3	1,326	1985	S60	35	新	-	-	-	-	長寿命
146	3530	あげな中学校	校舎	15	校舎	RC	3	2,543	1985	S60	35	新	-	-	-	-	長寿命
147	3530	あげな中学校	校舎	16	校舎	RC	3	1,190	1985	S60	35	新	-	-	-	-	長寿命
148	3530	あげな中学校	校舎	17	校舎	RC	3	2,116	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命
149	3530	あげな中学校	倉庫	18	その他	RC	1	60	1988	S63	32	新	-	-	-	-	長寿命
150	3530	あげな中学校	柔剣道場・部室	19	武道場	RC	2	710	1991	H3	29	新	-	-	-	-	長寿命
151	3530	あげな中学校	音楽教室	20	校舎	RC	2	217	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命
152	3530	あげな中学校	屋内運動場	21	体育館	RC	2	1,676	2006	H18	14	新	-	-	-	-	長寿命
153	3530	あげな中学校	校舎	22	校舎	RC	3	173	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命
154	3530	あげな中学校	プール更衣室	23	その他	RC	2	217	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命
155	3531	具志川中学校	プール更衣室	17	その他	RC	1	224	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命
156	3531	具志川中学校	部室	20	その他	RC	1	72	1988	S63	32	新	-	-	-	-	長寿命
157	3531	具志川中学校	部室	21	その他	RC	1	72	1988	S63	32	新	-	-	-	-	長寿命
158	3531	具志川中学校	部室	22	その他	RC	1	84	1988	S63	32	新	-	-	-	-	長寿命
159	3531	具志川中学校	用具倉庫	23	その他	RC	1	123	1988	S63	32	新	-	-	-	-	長寿命
160	3531	具志川中学校	便所	24	その他	RC	1	40	1988	S63	32	新	-	-	-	-	長寿命
161	3531	具志川中学校	柔剣道場	25	武道場	RC	2	356	1990	H2	30	新	-	-	-	-	長寿命
162	3531	具志川中学校	校舎	29	校舎	RC	3	3,187	2002	H14	18	新	-	-	-	-	長寿命
163	3531	具志川中学校	校舎	30	校舎	RC	3	1,275	2002	H14	18	新	-	-	-	-	長寿命
164	3531	具志川中学校	校舎	31	校舎	RC	3	3,739	2002	H14	18	新	-	-	-	-	長寿命
165	3531	具志川中学校	校舎	32	校舎	RC	1	18	2002	H14	18	新	-	-	-	-	長寿命
166	3531	具志川中学校	屋内運動場	33	体育館	RC	2	1,516	2012	H24	8	新	-	-	-	-	長寿命
167	3532	高江洲中学校	校舎	9	校舎	RC	2	1,117	1983	S58	37	新	-	-	-	-	長寿命
168	3532	高江洲中学校	校舎	10	校舎	RC	3	1,500	1983	S58	37	新	-	-	-	-	長寿命
169	3532	高江洲中学校	校舎	11	校舎	RC	3	2,540	1983	S58	37	新	-	-	-	-	長寿命
170	3532	高江洲中学校	屋内運動場・柔剣道場・部室	13	体育館	RC	3	2,105	1994	H6	26	新	-	-	-	-	長寿命
171	3532	高江洲中学校	プール更衣室	14	その他	RC	2	331	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命
172	3533	具志川東中学校	校舎	1	校舎	RC	3	1,691	1981	S56	39	新	-	-	-	-	長寿命
173	3533	具志川東中学校	校舎	2	校舎	RC	3	1,064	1981	S56	39	旧	済	-	2013	28.8	長寿命
174	3533	具志川東中学校	校舎	3	校舎	RC	3	1,608	1981	S56	39	旧	済	-	2013	30.1	長寿命
175	3533	具志川東中学校	校舎	4	校舎	RC	3	1,755	1981	S56	39	新	-	-	-	-	長寿命
176	3533	具志川東中学校	屋内運動場・屋内プール・保険室他	5	体育館	RC	3	2,307	1983	S58	37	新	-	-	-	-	長寿命
177	3533	具志川東中学校	便所	6	その他	RC	1	25	1983	S58	37	新	-	-	-	-	長寿命
178	3533	具志川東中学校	校舎	8	校舎	RC	2	409	1987	S62	33	新	-	-	-	-	長寿命
179	3533	具志川東中学校	柔剣道場・部室	12	武道場	RC	2	700	1989	H元	31	新	-	-	-	-	長寿命
180	3533	具志川東中学校	倉庫	16	その他	RC	1	19	1997	H9	23	新	-	-	-	-	長寿命
181	3533	具志川東中学校	校舎	17	校舎	RC	1	72	1987	S62	33	新	-	-	-	-	長寿命
182	3533	具志川東中学校	校舎	18	校舎	RC	1	98	1987	S62	33	新	-	-	-	-	長寿命

※「構造」の記号について、

- ・「RC」とは、鉄筋コンクリート造（RC造）を表します。
- ・「S」とは、鉄骨造（S造）を表します。
- ・「W」とは、木造（W造）を表します。

※「耐震安全性／基準」の「新」とは、新耐震基準を表し、「旧」とは、旧耐震基準を表しています。

※「圧縮強度」とは、耐震診断に基づいたコンクリート圧縮強度を表しています。表中の数値は、コア採取箇所のうち、試験結果の最低値を表記しています。

表3-17 各学校施設の健全性（長寿命化の可否）の結果（幼稚園）

■：築50年以上 □：築30年以上 築年数の基準年は、2020年としています。

建物基本情報												構造躯体の健全性					
通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分			延床 面積 (㎡)	建築年度			耐震安全性			長寿命化判定		
					建物 用途	構造	階数		西暦	和暦	築年数	基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強度 (N/㎡)	試算上の 区分
183	6567	伊波幼稚園	園舎	4	園舎	RC	1	850	2013	H25	7	新	-	-	-	-	長寿命
184	6715	与那城幼稚園	園舎	2	園舎	RC	1	859	2000	H12	20	新	-	-	-	-	長寿命
185	6720	南原幼稚園	園舎	2	園舎	RC	3	528	2009	H21	11	新	-	-	-	-	長寿命
186	6724	津堅幼稚園	園舎	1	園舎	RC	1	203	1981	S56	39	旧	-	-	-	-	改築
187	6571	あげな幼稚園	園舎	2	園舎	RC	1	695	1979	S54	41	旧	済	-	2013	25.8	長寿命
188	6573	具志川幼稚園	園舎	2	園舎	RC	1	346	1996	H8	24	新	-	-	-	-	長寿命
189	6577	赤道幼稚園	園舎	2	園舎	RC	1	1,366	2019	R元	1	新	-	-	-	-	長寿命

※「構造」の記号について、

- ・「RC」とは、鉄筋コンクリート造（RC造）を表します。
- ・「S」とは、鉄骨造（S造）を表します。
- ・「W」とは、木造（W造）を表します。

※「耐震安全性／基準」の「新」とは、新耐震基準を表し、「旧」とは、旧耐震基準を表しています。

※「圧縮強度」とは、耐震診断に基づいたコンクリート圧縮強度を表しています。表中の数値は、コア採取箇所のうち、試験結果の最低値を表記しています。

(3) 構造躯体以外の劣化状況評価

① 現地劣化状況調査の項目

現地劣化状況調査は、次表の項目、部位・設備別に建物の劣化傾向について目視による調査を令和元（2019）年の10月から12月に行いました。


表3-18 現地劣化状況調査の主な項目

項目	部位・設備	主な調査項目
1 施設管理者へのヒアリング	施設全体	・施設全般の不具合箇所、設備の動作状況ヒアリングを行う
2 屋根・屋上	(1) 屋根 ※パイプ・樋の内部は調査対象外	・屋上床面、防水シート、目地 ・排水パイプ、排水溝 ・パラペット、手すり、タラップ、雨樋 ・屋根葺材、支持金物
3 外壁	※樋の内部は調査対象外	・外壁仕上げ材、塗装 ・目地、シーリング材 ・ひさし部、雨樋 ・外階段、避難用階段
4 内部仕上げ	(1) 内部仕上げ	・天井 ・壁、仕上げ面 ・床
	(2) 内部その他	・階段 ・防火戸・シャッター、防煙壁 ・トイレブース
	(3) 建具	・窓サッシ・窓枠、窓ガラス、ブラインド ・扉、施錠
5 電気設備	※電気設備の基盤・配線等は調査対象外	・受変電設備、分電盤 ・照明器具 ・コンセント、スイッチ ・その他（消火栓、非常照明・誘導灯、避雷針等）
6 機械設備	(1) 給排水設備 ※水槽・管の内部は調査対象外	・受水槽、高置水槽 ・給排水管 ・ポンプ ・ガスコンロ、湯沸かし器、ガス管、換気扇
	(2) 空調・換気設備 ※設備の基盤・配線・管内等は調査対象外	・室内機、室外機
	(3) 衛生設備 ※管の内部は調査対象外	・トイレ、水洗場・洗面台 ・給排水管 ・換気扇
7 建物劣化	(1) 構造 ※外観から判断できる箇所のみ対象	・鉄筋露出、白華、ひび割れ、欠損 ・腐食、錆 ・き裂 ・継手 ・ブレース(筋交い)
	(2) 建物の傾き	・傾き
8 基礎及び基礎周り	基礎 ※外観から判断できる箇所のみ対象	・建物の基礎コンクリート ・地盤沈下

②劣化度の評価基準

現地劣化状況調査結果から構造躯体以外の劣化状況について、屋根・屋上、外壁、内部仕上げ（床・内壁・梁）、電気設備、機械設備を評価します。評価方法は、現地調査時に施設管理者へヒアリングを行った確認状況も踏まえ、「解説書」に基づき、評価を行います。

- 屋根・屋上、外壁は、目視調査による評価を行います。
- 内部仕上げ（天井、床、建具、間仕切り等）、電気設備、機械設備は、部位・設備の全面的な改修年からの経過年数を基本にA、B、C、Dの4段階評価を行うものとなりますが、目視による状況も踏まえ評価を行います。

目視による評価（屋根・屋上、外壁）	
評価	基準
良好  劣化	A 概ね良好
	B 部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
	C 広範囲に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）
	D 早急に対応する必要がある （安全上、機能上に問題があり） （躯体の耐久性に影響を与えている） （設備が故障し、施設運営に支障を与えている）等


経過年数による評価（内部仕上げ、電気設備、機械設備）	
評価	基準
良好  劣化	A 20年未満
	B 20～40年
	C 40年以上
	D 経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

図 3-24 劣化度の評価基準

引用：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（平成 29 年 3 月、文部科学省）

評価基準：屋根・屋上					
目視状況を写真事例に照らしてA、B、C、Dの4段階で評価する。				良好	劣化
評価仕様	A	B	C	D	
アスファルト 保護防水	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、ひび割れ、変質、排水不良、目地シーリングの損傷がある。	 広範囲に、ひび割れ、変質、排水不良、土砂の堆積、雑草、目地シーリングの損傷が見られ、最上階天井に漏水痕がある。	 広範囲に、損傷、幅広のひび割れ、排水不良があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。	
アスファルト 露出防水	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、ふくれ、変質(摩耗)、排水不良がある。	 広範囲に、ひび割れ、変質(摩耗)、排水不良、土砂の堆積、雑草が見られ、最上階天井に漏水痕がある。	 広範囲に、破断、剥離、下地露出、幅広のひび割れがあり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。	
シート 防水	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、ふくれ、しわ、変質(摩耗)、排水不良がある。	 広範囲に、ふくれ、しわ、穴あき、変質(摩耗)、排水不良、土砂の堆積、雑草が見られ、最上階天井に漏水痕がある。	 広範囲に、破断、めくれ、下地露出があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。	
塗膜 防水	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的にふくれ、しわ、変質(スポンジ状)、排水不良がある。	 広範囲に、ふくれ、しわ、穴あき、変質(摩耗)、排水不良、土砂の堆積、雑草が見られ、最上階天井に漏水痕がある。	 広範囲に、破断、めくれ、下地露出があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。	
金属板 (長尺、折板、平葺き)	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、塗装のはがれ、さび、変質、シーリング材のひび、変物のさびがある。	 広範囲に、塗装のはがれ、さび、変質、シーリング材のひび、取付金物のさび、部分的な腐食・損傷があり、最上階天井に漏水痕がある。	 広範囲に、さび、はがれ、腐食、取付金物の腐食があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。	

図 3-25 写真事例による劣化度の評価基準（屋根・屋上）

評価基準：外壁					
目視状況を写真事例に照らしてA、B、C、Dの4段階で評価する。				良好	劣化
評価仕様	A	B	C	D	
塗り 仕上げ	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、ひび割れ、変質・浮き・さび汁がある。	 広範囲に、ひび割れ・亀甲状のひび割れ・変質・浮き・剥がれ・さび汁があり、小規模な漏水がある。	 広範囲に、剥落・爆裂・幅広のひび割れがあり、内部の床に水たまり、漏水が複数箇所ある。	
タイル張り 石張り	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、ひび割れ・変質・浮き・はらみ・さび汁・シーリング材のひびがある。	 広範囲に、ひび割れ・変質・浮き・はらみ・さび汁・シーリング材のひびがあり、小規模な漏水がある。	 広範囲に、剥落・爆裂・幅広のひび割れがあり、内部の床に水たまり、漏水が複数箇所ある。	
金属系 パネル	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、さび・変質・シーリング材のひびがある。	 広範囲に、さび・変質・シーリング材のひび・取付金物のさびがあり、小規模な漏水がある。	 広範囲に、さび・腐食・ぐらつき・取付金物の腐食があり、内部の床に水たまり、漏水が複数箇所ある。	
セメント系 パネル	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、ひび割れ・変質・欠損・シーリング材のひびがある。	 広範囲に、ひび割れ・変質・シーリング材のひび・取付金物のさびがあり、小規模な漏水がある。	 欠落・ぐらつき・取付金物の腐食・シーリング材の欠落があり、内部の床に水たまり、漏水が複数箇所ある。	
窓 (サッシ)	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、変形・変質・シーリング材の硬化。	 全体的に、変形・変質・さび・シーリングの硬化・ひび割れが見られる。	 全体的に腐食・損傷・閉閉不良があり、漏水がある。	

図 3-26 写真事例による劣化度の評価基準（外壁）

引用：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（平成 29 年 3 月、文部科学省）

評価基準：内部仕上、電気設備、機械設備		
部位の全面的な改修年からの経過年数を基本にA、B、C、Dの4段階で評価する。		
	該当する部位	CまたはDの事象(例)
内部仕上	<ul style="list-style-type: none"> ● 床、壁、天井 ● 内部開口部(扉、窓、防火戸) ● 室内表示、手すり、固定家具など ● 照明器具、衛生器具、冷暖房器具 	<ul style="list-style-type: none"> ● 内部仕上げと設備機器について、該当建物の概ね半分以上の部屋(床面積)にわたって行った改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価する。 (対象外の工事の例) ・特定の教室のみの改修 ・天井張替え、壁の塗り替え、照明器具交換など、部位、機器のみの改修工事 ● 広範囲(25%以上の面積)または随所(5か所以上)に劣化事象がみられる場合は、評価を1段階下げることを目安とする。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="font-size: small; text-align: center;">床仕上げの剥がれ 床のひび割れ 天井材の落下・剥がれ</p>
電気設備	<ul style="list-style-type: none"> ● 建物内の分電盤・配線・配管(電灯・コンセント設備)(弱電設備) <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; font-size: x-small;"> 受変電設備、自家発電設備、幹線設備は、学校施設の共用設備のため対象外とする。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 建物内の分電盤・配線・配管について、該当建物の概ね半分以上の部屋(床面積)にわたって行った改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価する。 (対象外の工事の例) ・受変電設備の更新 ・防災設備、放送設備など、単独設備の更新 (評価例) ・視聴覚室やコンピューター室などの改修(整備)はしているが、他の部分は40年以上経過している場合は、C評価
機械設備	<ul style="list-style-type: none"> ● 建物内の給水配管・給湯配管・排水配管・ガス配管 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; font-size: x-small;"> 受水槽、高置水槽、浄化槽、各種ポンプ、屋外配管は、共用設備のため対象外とする。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 建物内の給水配管・給湯配管・排水配管について、該当建物の概ね半分以上の部屋(床面積)にわたって行った改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価する。 (対象外の工事の例) ・部分的な修繕等 (評価例) ・給水配管の更新済みで、排水配管は40年以上経過している場合は、C評価 ・給排水配管を一度も更新せず、40年以上経過している場合は、D評価

図3-27 写真事例による劣化度の評価基準(内部仕上、電気設備、機械設備)
引用：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」(平成29年3月、文部科学省)

③健全度及び総合評価点の算定方法

健全度の算定方法は、「解説書」に基づき、下記の方法で評価を行います。

【健全度】

- 健全度は、各建物の5つの部位について劣化状況を4段階（A～D）で評価し、100点満点で数値化した評価指標になります。優先的に改修する建物の順位付けを行う際に参考値となります。
- 健全度 40 点未満であれば、優先的に長寿命化改修等の対策を講じることが望ましいとされます。
- 健全度の点数に関わらず、C、D 評価の部位は、修繕・改修が必要とされます。
- 下図のように「①部位の評価点」及び「②部位のコスト配分」を定め、「③健全度」を算定します。

なお、「②部位のコスト配分」は、文部科学省の「長寿命化改良事業」の校舎の改修比率算定表を参考に、同算定表における工種「長寿命化」の単価構成比率 7%分を、屋根・屋上、外壁に按分しています。（「解説書」から抜粋）

①部位の評価点		②部位のコスト配分		③健全度	
	評価点	部位	コスト配分	総和（部位の評価点×部位のコスト配分）÷60	
A	100	1 屋根・屋上	5.1	※100点満点にするためにコスト配分の合計値で割っています。	
B	75	2 外壁	17.2	※健全度は、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示しています。	
C	40	3 内部仕上げ	22.4	算出例	
D	10	4 電気設備	8.0		
		5 機械設備	7.3		
		計	60.0		
				計	3,228
					÷60
				健全度	54

図 3-28 健全度の算定方法例

引用：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（平成 29 年 3 月、文部科学省）

【総合評価点】

本市の学校施設の現地劣化状況調査結果では、建物の劣化状況の総合評価点として、健全度の5つの部位・設備の劣化度に加え、建築年からの経過年、構造部材及び建物の傾きに関わる建物劣化度、構造及び基礎周りの劣化度を1,000点満点で数値化した評価点の合計として算出しています。健全度による優先度が同様の施設は、総合評価点により整備優先順位の判断とすることも考慮します。

表3-19 総合評価点の算定方法例

項目	1. 経過劣化度	2. 構造部劣化度	3. 部位・設備別劣化度				
			(1) 屋根・屋上	(2) 外壁	(3) 内部仕上げ	(4) 電気設備	(5) 機械設備
a. 評価点(上限値)	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
b. 評価係数	1.00	2.00	2.00	2.00	1.00	1.00	1.00
c. 評価点(a×b)	100.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00	100.00

項目	劣化度 総合評価点 (1 + 2 + 3)
評価点合計	施設の劣化状況に応じて算出
評価点合計の上限	1,000.00

次表の各学校施設の劣化状況評価結果に示される健全度の5つの部位・設備の劣化度評価項目（①屋根・屋上、②外壁、③内部仕上げ、④電気設備、⑤機械設備）の数値について、文部科学省の「解説書」における劣化度評価（A～D）と総合評価点の関係は、以下に対応します。

部位・設備の劣化度（数値上限）：100	⇔	劣化状況評価：A
部位・設備の劣化度（数値）：75	⇔	劣化状況評価：B
部位・設備の劣化度（数値）：40	⇔	劣化状況評価：C
部位・設備の劣化度（数値下限）：10	⇔	劣化状況評価：D

④劣化状況評価結果

前述の方法に基づき整理した各学校施設の健全度及び劣化状況評価を次表に示します。
劣化度判定：D評価（早急な修繕・更新が必要）と判定された学校と併せて、健全度の低い施設から今後の保全対応の優先順位を設定することが望めます。

表 3-20 各学校施設の劣化状況評価結果（小学校1/3）

：築50年以上
 ：築30年以上
 築年数の基準年は、2020年としています。

A：概ね良好 C：広範囲に劣化
B：部分的に劣化 D：早急に対応する必要がある

通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟 番号	建物基本情報				劣化状況評価							総合 評価点 (1000点 満点)		
					用途区分	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年数	屋根	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備		機 械 設 備	健全度 (100点 満点)
									西暦	和暦								
1	0041	宮森小学校	屋内運動場	21	体育館	RC	3	1,214	1993	H5	27	B	B	B	B	B	75	723.0
2	0041	宮森小学校	校舎・プール更衣室	22	校舎	RC	3	5,747	2019	R元	1	A	A	A	A	A	100	1,000.0
3	0042	城前小学校	校舎	12	校舎	RC	3	3,339	1975	S50	45	D	D	D	C	C	18	162.0
4	0042	城前小学校	校舎	13	校舎	RC	1	143	1976	S51	44	C	C	D	C	D	25	314.0
5	0042	城前小学校	屋内運動場	14	体育館	RC	2	1,317	1977	S52	43	C	C	C	C	C	40	376.0
6	0042	城前小学校	プール更衣室	16	その他	RC	1	181	1989	H元	31	B	C	B	B	B	65	645.0
7	0042	城前小学校	便所	17	その他	RC	1	9	1988	S63	32	B	B	B	B	B	75	713.0
8	0042	城前小学校	校舎	18	校舎	RC	3	1,088	1993	H5	27	B	B	B	B	B	75	723.0
9	0043	伊波小学校	校舎	21	校舎	RC	3	1,159	1999	H11	21	B	B	C	B	B	62	700.0
10	0043	伊波小学校	プール更衣室	22	その他	RC	1	201	2005	H17	15	A	B	A	A	A	93	922.0
11	0043	伊波小学校	校舎	23	校舎	RC	3	6,357	2013	H25	7	B	B	A	A	A	91	888.0
12	0043	伊波小学校	屋内運動場	24	体育館	RC	2	1,255	2013	H25	7	A	A	A	A	A	100	988.0
13	0327	彩橋小学校	校舎	9	校舎	RC	1	150	1988	S63	32	B	B	B	B	B	75	713.0
14	0327	彩橋小学校	校舎	10	校舎	RC	1	97	1992	H4	28	B	C	B	B	B	65	651.0
15	0327	彩橋小学校	校舎	16	校舎	RC	3	1,032	2003	H15	17	A	A	B	A	A	91	943.0
16	0327	彩橋小学校	校舎	17	校舎	RC	3	622	2003	H15	17	A	A	A	A	A	100	968.0
17	0327	彩橋小学校	屋内運動場	18	体育館	RC	2	531	2012	H24	8	A	A	A	A	A	100	986.0
18	0327	彩橋小学校	屋内運動場	19	体育館	RC	2	102	2012	H24	8	A	A	A	A	A	100	986.0
19	0327	彩橋小学校	プール更衣室	20	その他	RC	1	25	2012	H24	8	A	A	A	A	A	100	986.0
20	0204	与那城小学校	校舎	20	校舎	RC	3	1,326	1978	S53	42	C	C	C	C	C	40	378.0
21	0204	与那城小学校	校舎	21	校舎	RC	2	870	1981	S56	39	B	B	C	B	B	62	664.0
22	0204	与那城小学校	プール更衣室	22	その他	RC	1	138	1981	S56	39	B	B	B	B	B	75	699.0
23	0204	与那城小学校	校舎	23	校舎	RC	2	597	1983	S58	37	C	B	C	B	B	58	598.0
24	0204	与那城小学校	校舎	24	校舎	RC	3	1,712	1983	S58	37	B	C	C	B	B	52	598.0
25	0204	与那城小学校	倉庫兼トイレ	25	その他	RC	1	84	1988	S63	32	B	B	B	B	B	75	713.0
26	0204	与那城小学校	校舎	26	校舎	RC	2	900	1991	H3	29	B	C	C	B	B	52	614.0
27	0204	与那城小学校	機械室	27	その他	RC	2	30	1992	H4	28	B	B	B	B	B	75	721.0
28	0204	与那城小学校	機械室	28	その他	RC	3	76	1996	H8	24	B	B	B	B	B	75	729.0
29	0204	与那城小学校	機械室	29	その他	RC	3	49	1998	H10	22	B	B	B	B	B	75	733.0
30	0204	与那城小学校	校舎	30	校舎	RC	3	1,350	2005	H17	15	A	A	A	A	A	100	972.0
31	0204	与那城小学校	屋内運動場	31	体育館	RC	2	1,251	2010	H22	10	A	A	A	A	A	100	982.0
32	0204	与那城小学校	用具室	32	その他	RC	1	28	2010	H22	10	A	A	A	A	A	100	982.0

※「構造」の記号について、

- ・「RC」とは、鉄筋コンクリート造（RC造）を表します。
- ・「S」とは、鉄骨造（S造）を表します。
- ・「W」とは、木造（W造）を表します。

※「健全度」とは、上記に示すとおり、各建物の5つの部位・設備について劣化状況を4段階（A～D）で評価し、100点満点で数値化した評価指標を表します。

※「総合評価点」とは、現地劣化状況調査において、健全度の5つの部位・設備の劣化度に加え、築年からの経過年、構造及び建物の傾きに関わる建物劣化、基礎及び基礎周りの劣化度を1,000点満点で数値化した評価点の合計を表します。

※「健全度」及び「総合評価点」は、高得点ほど健全で良好な施設状態として評価される指標です。

※宮森小学校：校舎・プール更衣室、赤道小学校：校舎、赤道幼稚園：園舎は、新築（建設工事中）のため、総合評価点が1,000点満点となっています。

表3-21 各学校施設の劣化状況評価結果(小学校2/3)

■ : 築50年以上
 ■ : 築30年以上
 築年数の基準年は、2020年としています。
A : 概ね良好
C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化
D : 早急に対応する必要がある

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	建物基本情報								劣化状況評価							総合評価
				棟番号	用途区分	構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	屋根	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)	総合評価点(1000点満点)	
									西暦	和暦									
33	0208	南原小学校	プール更衣室	10	その他	RC	1	193	1991	H3	29	B	B	B	B	B	75	719.0	
34	0208	南原小学校	屋内運動場	12	体育館	RC	2	1,050	1994	H6	26	B	B	B	B	B	75	725.0	
35	0208	南原小学校	校舎	13	校舎	RC	2	946	1994	H6	26	B	C	C	B	B	52	620.0	
36	0208	南原小学校	校舎	14	校舎	RC	3	1,362	2009	H21	11	A	A	A	A	A	100	980.0	
37	0208	南原小学校	校舎	15	校舎	RC	3	1,737	2009	H21	11	A	A	A	A	A	100	980.0	
38	0208	南原小学校	校舎	16	校舎	RC	3	561	2009	H21	11	A	A	A	A	A	100	980.0	
39	0209	勝連小学校	プール更衣室	15	その他	RC	1	198	1992	H4	28	B	C	B	B	B	65	651.0	
40	0209	勝連小学校	屋内運動場	16	体育館	RC	2	1,215	1999	H11	21	B	C	C	B	B	52	630.0	
41	0209	勝連小学校	校舎	19	校舎	RC	3	5,336	2018	H30	2	A	A	A	A	A	100	998.0	
42	0210	平敷屋小学校	校舎	11	校舎	RC	3	685	1981	S56	39	B	C	C	B	B	52	524.0	
43	0210	平敷屋小学校	校舎	12	校舎	RC	3	1,226	1986	S61	34	B	C	C	B	B	52	534.0	
44	0210	平敷屋小学校	機械室	13	その他	RC	3	86	2000	H12	20	B	B	B	B	B	75	737.0	
45	0210	平敷屋小学校	トイレ	14	その他	RC	1	17	1986	S61	34	B	B	B	B	B	75	709.0	
46	0210	平敷屋小学校	プール更衣室	15	その他	RC	1	191	1989	H元	31	B	B	B	B	B	75	715.0	
47	0210	平敷屋小学校	校舎	16	校舎	RC	2	741	1997	H9	23	B	B	B	B	B	75	731.0	
48	0210	平敷屋小学校	校舎	17	校舎	RC	2	859	1999	H11	21	B	B	C	B	B	62	700.0	
49	0210	平敷屋小学校	屋内運動場	18	体育館	RC	2	1,081	2000	H12	20	A	A	A	A	A	100	962.0	
50	0213	津堅小学校	屋内運動場	11	体育館	RC	2	797	1994	H6	26	B	B	B	B	B	75	725.0	
51	0213	津堅小学校	プール更衣室	12	その他	RC	1	146	1995	H7	25	B	B	B	B	B	75	727.0	
52	0213	津堅小学校	校舎	13	校舎	RC	2	181	2008	H20	12	A	A	A	A	A	100	978.0	
53	0213	津堅小学校	校舎	14	校舎	RC	2	1,159	2008	H20	12	A	A	A	A	A	100	978.0	
54	0213	津堅小学校	給食室	15	その他	RC	1	101	2008	H20	12	A	A	A	A	A	100	978.0	
55	0045	川崎小学校	プール更衣室	10	その他	RC	1	99	1997	H9	23	B	C	C	B	B	52	626.0	
56	0045	川崎小学校	校舎	12	校舎	RC	2	4,296	2000	H12	20	C	C	C	B	B	49	562.0	
57	0045	川崎小学校	便所・倉庫	13	その他	RC	1	60	2000	H12	20	B	B	B	B	B	75	737.0	
58	0045	川崎小学校	屋内運動場	14	体育館	RC	2	986	2011	H23	9	A	A	A	A	A	100	984.0	
59	0046	天願小学校	屋外便所	7	その他	RC	1	23	1978	S53	42	C	C	C	C	C	40	378.0	
60	0046	天願小学校	校舎	14	校舎	RC	3	1,644	1991	H3	29	C	B	C	B	B	59	614.0	
61	0046	天願小学校	校舎	16	校舎	RC	3	34	2002	H14	18	A	A	A	A	A	100	966.0	
62	0046	天願小学校	校舎	17	校舎	RC	3	126	2002	H14	18	A	A	A	A	A	100	966.0	
63	0046	天願小学校	校舎	18	校舎	RC	3	982	2002	H14	18	A	A	A	A	A	100	966.0	
64	0046	天願小学校	トイレ	19	その他	RC	1	41	2002	H14	18	A	A	A	A	A	100	966.0	
65	0046	天願小学校	屋内運動場	22	体育館	RC	2	1,256	2014	H26	6	A	A	A	A	A	100	990.0	
66	0046	天願小学校	校舎・プール更衣室	23	校舎	RC	3	5,346	2016	H28	4	A	A	A	A	A	100	994.0	
67	0046	天願小学校	校舎	24	校舎	RC	3	184	2016	H28	4	A	A	A	A	A	100	994.0	
68	0047	あげな小学校	プール更衣室	13	その他	RC	1	127	1981	S56	39	B	B	B	B	B	75	699.0	
69	0047	あげな小学校	校舎	14	校舎	RC	3	1,475	1983	S58	37	C	B	C	B	B	59	598.0	
70	0047	あげな小学校	校舎	15	校舎	RC	4	2,114	1984	S59	36	C	B	C	B	B	59	600.0	
71	0047	あげな小学校	校舎	16	校舎	RC	2	758	1984	S59	36	B	B	B	B	B	75	705.0	
72	0047	あげな小学校	校舎	17	校舎	RC	3	1,098	1985	S60	35	B	B	B	B	B	75	707.0	
73	0047	あげな小学校	屋外便所	18	その他	RC	1	24	1985	S60	35	B	B	B	B	B	75	707.0	
74	0047	あげな小学校	屋内運動場	21	体育館	RC	2	1,131	2004	H16	16	A	A	A	A	A	100	970.0	

※「構造」の記号について、

- ・「RC」とは、鉄筋コンクリート造(RC造)を表します。
- ・「S」とは、鉄骨造(S造)を表します。
- ・「W」とは、木造(W造)を表します。

※「健全度」とは、上記に示すとおり、各建物の5つの部位・設備について劣化状況を4段階(A~D)で評価し、100点満点で数値化した評価指標を表します。

※「総合評価点」とは、現地劣化状況調査において、健全度の5つの部位・設備の劣化度に加え、建築年からの経過年、構造及び建物の傾きに関わる建物劣化、基礎及び基礎周りの劣化度を1,000点満点で数値化した評価点の合計を表します。

※「健全度」及び「総合評価点」は、高得点ほど健全で良好な施設状態の評価としています。

※宮森小学校：校舎・プール更衣室、赤道小学校：校舎、赤道幼稚園：園舎は、新築(建設工中)のため、総合評価点が1,000点満点となっています。

表 3-22 各学校施設の劣化状況評価結果（小学校3/3）

築50年以上
 築30年以上
 築年数の基準年は、2020年としています。

A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟番号	建物基本情報				劣化状況評価							総合 評価 点 (1000点 満点)		
					用途区分 建物 用途	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		屋根	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備		健全度 (100点 満点)	
									西暦	和暦								築年数
75	0048	田場小学校	プール更衣室	18	その他	RC	1	121	1979	S54	41	C	C	D	C	C	29	290.0
76	0048	田場小学校	校舎	23	校舎	RC	2	1,369	1992	H4	28	B	B	B	B	B	75	721.0
77	0048	田場小学校	屋外便所	24	その他	RC	1	51	1996	H8	24	B	B	B	B	B	75	779.0
78	0048	田場小学校	屋外倉庫	25	その他	RC	1	70	1996	H8	24	B	B	B	B	B	75	729.0
79	0048	田場小学校	屋内運動場	28	体育館	RC	2	1,232	2009	H21	11	A	A	A	A	C	92	920.0
80	0048	田場小学校	校舎	29	校舎	RC	3	5,884	2012	H24	8	A	A	A	A	A	100	986.0
81	0049	具志川小学校	校舎	12	校舎	RC	2	1,530	1980	S55	40	C	C	C	B	B	49	452.0
82	0049	具志川小学校	校舎	13	校舎	RC	2	1,731	1980	S55	40	C	C	C	B	B	49	452.0
83	0049	具志川小学校	屋外便所	14	その他	RC	1	20	1982	S57	38	C	C	C	B	B	49	456.0
84	0049	具志川小学校	屋内運動場	15	体育館	RC	2	1,119	1995	H7	25	B	B	C	B	B	62	692.0
85	0049	具志川小学校	プール更衣室	16	その他	RC	1	120	2006	H18	14	A	A	A	A	A	100	974.0
86	0050	兼原小学校	校舎	14	校舎	RC	3	2,755	1981	S56	39	C	C	C	B	B	49	454.0
87	0050	兼原小学校	校舎	15	校舎	RC	2	2,826	1982	S57	38	C	C	C	B	B	49	456.0
88	0050	兼原小学校	校舎	16	校舎	RC	2	1,288	1983	S58	37	C	B	C	B	B	59	598.0
89	0050	兼原小学校	プール更衣室	17	その他	RC	3	195	1984	S59	36	B	B	C	B	B	62	670.0
90	0050	兼原小学校	屋内運動場	18	体育館	RC	2	1,252	2007	H19	13	A	B	B	A	A	84	901.0
91	0051	高江洲小学校	校舎・プール更衣室	21	校舎	RC	4	6,880	2015	H27	5	A	A	A	A	A	100	992.0
92	0051	高江洲小学校	屋内運動場	22	体育館	RC	3	1,327	2016	H28	4	A	A	A	A	A	100	994.0
93	0052	中原小学校	校舎	9	校舎	RC	3	2,625	2008	H20	12	A	A	A	A	A	100	978.0
94	0052	中原小学校	校舎	10	校舎	RC	3	3,005	2008	H20	12	A	A	A	A	A	100	978.0
95	0052	中原小学校	校舎	11	校舎	RC	3	1,640	2008	H20	12	A	A	A	A	A	100	978.0
96	0052	中原小学校	便所及び倉庫	12	その他	RC	1	60	2008	H20	12	A	A	A	A	A	100	978.0
97	0052	中原小学校	屋内運動場・プール更衣室	13	体育館	RC	4	1,562	2008	H20	12	A	A	A	A	A	100	978.0
98	0052	中原小学校	飼育小屋	14	その他	RC	1	29	2009	H21	11	A	A	A	A	A	100	980.0
99	0053	赤道小学校	屋内運動場・プール更衣室	6	体育館	RC	2	1,201	1981	S56	39	B	B	B	B	B	75	699.0
100	0053	赤道小学校	プール更衣室	7	その他	RC	1	19	1981	S56	39	B	B	B	B	B	75	699.0
101	0053	赤道小学校	校舎	9	校舎	RC	3	7,029	2019	R元	1	A	A	A	A	A	100	1,000.0

※「構造」の記号について、

- ・「RC」とは、鉄筋コンクリート造（RC造）を表します。
- ・「S」とは、鉄骨造（S造）を表します。
- ・「W」とは、木造（W造）を表します。

※「健全度」とは、上記に示すとおり、各建物の5つの部位・設備について劣化状況を4段階（A～D）で評価し、100点満点で数値化した評価指標を表します。

※「総合評価点」とは、現地劣化状況調査において、健全度の5つの部位・設備の劣化度に加え、建築年からの経過年、構造及び建物の傾きに関わる建物劣化、基礎及び基礎周りの劣化度を1,000点満点で数値化した評価点の合計を表します。

※「健全度」及び「総合評価点」は、高得点ほど健全で良好な施設状態の評価としています。

※宮森小学校：校舎・プール更衣室、赤道小学校：校舎、赤道幼稚園：園舎は、新築（建設工事中）のため、総合評価点が1,000点満点となっています。

表3-23 各学校施設の劣化状況評価結果(中学校1/2)

: 築50年以上
 : 築30年以上
 築年数の基準年は、2020年としています。
 A : 概ね良好
 C : 広範囲に劣化
 B : 部分的に劣化
 D : 早急に対応する必要がある

通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分				建築年度			劣化状況評価							総合評価 評価点 (1000点 満点)
					建物 用途	構造	階数	延床 面積 (㎡)	西暦	和暦	築年数	屋根 ・ 外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備	健全度 (100点 満点)			
102	3528	石川中学校	屋内運動場	23	体育館	RC	2	1,690	1982	S57	38	C	C	C	B	B	49	456.0	
103	3528	石川中学校	部室	28	その他	S	1	72	1985	S60	35	C	C	C	C	C	40	392.0	
104	3528	石川中学校	部室・プール更衣室・機械室	29	その他	RC	3	625	1989	H元	31	B	C	C	B	B	52	540.0	
105	3528	石川中学校	校舎	30	校舎	RC	3	890	1990	H2	30	B	B	B	B	B	75	717.0	
106	3528	石川中学校	校舎	39	校舎	RC	3	3,364	2007	H19	13	B	A	B	A	A	89	901.0	
107	3528	石川中学校	校舎	40	校舎	RC	3	1,354	2007	H19	13	B	A	A	A	A	98	926.0	
108	3528	石川中学校	校舎	41	校舎	RC	3	2,096	2007	H19	13	B	B	A	A	A	91	876.0	
109	3529	伊波中学校	校舎	1	校舎	RC	3	2,266	1984	S59	36	B	B	B	B	B	75	705.0	
110	3529	伊波中学校	校舎	2	校舎	RC	3	2,122	1984	S59	36	B	B	B	B	B	75	705.0	
111	3529	伊波中学校	校舎	3	校舎	RC	2	67	1984	S59	36	B	B	B	B	B	75	705.0	
112	3529	伊波中学校	食堂	6	その他	RC	3	604	1985	S60	35	B	B	B	B	B	75	707.0	
113	3529	伊波中学校	屋内運動場・柔剣道場	7	体育館	RC	2	1,685	1986	S61	34	B	B	B	B	B	75	709.0	
114	3529	伊波中学校	体育倉庫	8	その他	RC	1	58	1986	S61	34	B	B	B	B	B	75	709.0	
115	3529	伊波中学校	部室・プール更衣室・機械室	9	その他	RC	1	470	1988	S63	32	B	B	B	B	B	75	713.0	
116	3529	伊波中学校	倉庫	10	その他	RC	1	11	1989	H元	31	B	B	B	B	B	75	715.0	
117	3529	伊波中学校	校舎	11	校舎	RC	3	740	2002	H14	18	A	A	A	A	A	100	966.0	
118	3733	彩橋中学校	校舎	13	校舎	RC	2	288	1984	S59	36	C	B	B	B	B	72	635.0	
119	3733	彩橋中学校	校舎	14	校舎	RC	1	121	1984	S59	36	B	B	B	B	B	75	705.0	
120	3733	彩橋中学校	学校食堂	15	その他	RC	1	120	1988	S63	32	B	B	B	B	B	75	713.0	
121	3733	彩橋中学校	校舎	16	校舎	RC	3	1,042	2003	H15	17	B	A	A	A	A	98	918.0	
122	3733	彩橋中学校	校舎	17	校舎	RC	3	158	2003	H15	17	B	A	A	A	A	98	918.0	
123	3733	彩橋中学校	屋外倉庫	18	その他	RC	1	36	2003	H15	17	A	A	A	A	A	100	968.0	
124	3733	彩橋中学校	校舎	19	校舎	RC	2	230	1984	S59	36	B	B	B	B	B	75	705.0	
125	3733	彩橋中学校	校舎	20	校舎	RC	2	272	1984	S59	36	B	B	B	B	B	75	705.0	
126	3733	彩橋中学校	屋内運動場	21	体育館	RC	2	1,005	2012	H24	8	A	A	A	A	A	100	986.0	
127	3733	彩橋中学校	プール更衣室	22	その他	RC	1	26	2012	H24	8	A	A	A	A	A	100	986.0	
128	3640	津堅中学校	屋内運動場	11	体育館	RC	2	243	1994	H6	26	B	B	B	B	B	75	725.0	
129	3640	津堅中学校	校舎	12	校舎	RC	2	486	2008	H20	12	A	A	A	A	A	100	978.0	
130	3640	津堅中学校	校舎	13	校舎	RC	2	659	2008	H20	12	A	A	A	A	A	100	978.0	
131	3634	与勝中学校	武道場	21	武道場	RC	1	350	1986	S61	34	B	B	B	B	B	75	709.0	
132	3634	与勝中学校	プール更衣室	23	その他	RC	1	196	1996	H8	24	B	B	B	B	B	75	729.0	
133	3634	与勝中学校	校舎	24	校舎	RC	3	1,834	1999	H11	21	B	B	B	B	B	75	735.0	
134	3634	与勝中学校	校舎	25	校舎	RC	3	2,793	2010	H22	10	A	A	B	A	A	91	957.0	
135	3634	与勝中学校	校舎	26	校舎	RC	3	2,237	2010	H22	10	A	A	A	A	A	100	982.0	
136	3634	与勝中学校	屋内運動場・屋外トイレ・倉庫	31	体育館	RC	3	2,396	2014	H26	6	A	A	A	A	A	100	990.0	
137	3635	与勝第二中学校	屋内運動場	4	体育館	RC	2	1,048	1975	S50	45	C	D	D	C	C	20	222.0	
138	3635	与勝第二中学校	給食室	5	その他	RC	1	47	1983	S58	37	B	C	B	B	B	65	563.0	
139	3635	与勝第二中学校	給食室	6	その他	RC	1	290	1986	S61	34	C	B	B	B	B	72	639.0	
140	3635	与勝第二中学校	校舎	10	校舎	RC	3	1,664	1992	H4	28	C	B	C	B	B	59	616.0	
141	3635	与勝第二中学校	部室	11	その他	RC	1	104	1993	H5	27	C	B	B	B	B	72	641.6	
142	3635	与勝第二中学校	プール更衣室	12	その他	RC	1	179	1996	H8	24	B	B	B	B	B	75	659.0	
143	3635	与勝第二中学校	校舎	13	校舎	RC	2	753	2001	H13	19	B	A	B	A	A	89	889.0	
144	3635	与勝第二中学校	校舎	14	校舎	RC	2	716	2001	H13	19	A	B	B	A	A	84	839.0	

※「構造」の記号について、
 ・「RC」とは、鉄筋コンクリート造(RC造)を表します。
 ・「S」とは、鉄骨造(S造)を表します。
 ・「W」とは、木造(W造)を表します。
 ※「健全度」とは、上記に示すとおり、各建物の5つの部位・設備について劣化状況を4段階(A~D)で評価し、100点満点で数値化した評価指標を表します。
 ※「総合評価点」とは、現地劣化状況調査において、健全度の5つの部位・設備の劣化度に加え、築年からの経過年、構造及び建物の傾きに関わる建物劣化、基礎及び基礎周りの劣化度を1,000点満点で数値化した評価点の合計を表します。
 ※「健全度」及び「総合評価点」は、高得点ほど健全で良好な施設状態の評価としています。
 ※宮森小学校：校舎・プール更衣室、赤道小学校：校舎、赤道幼稚園：園舎は、新築(建設中)のため、総合評価点1,000点満点となっています。

表3-24 各学校施設の劣化状況評価結果（中学校2/2）

：築50年以上
 ：築30年以上
 築年数の基準年は、2020年としています。

A：概ね良好 C：広範囲に劣化
B：部分的に劣化 D：早急に対応する必要がある

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	建物基本情報				劣化状況評価							総合評価		
					用途区分	構造	階数	延床面積(m ²)	西暦	和暦	築年数	屋根	外壁	内部仕上	電気設備		機械設備	健全度(100点満点)
145	3530	あげな中学校	校舎	14	校舎	RC	3	1,326	1985	S60	35	C	B	C	B	B	59	602.0
146	3530	あげな中学校	校舎	15	校舎	RC	3	2,543	1985	S60	35	C	B	C	B	B	59	602.0
147	3530	あげな中学校	校舎	16	校舎	RC	3	1,190	1985	S60	35	C	B	C	B	B	59	602.0
148	3530	あげな中学校	校舎	17	校舎	RC	3	2,116	1986	S61	34	C	B	C	B	B	59	604.0
149	3530	あげな中学校	倉庫	18	その他	RC	1	60	1988	S63	32	B	B	B	B	B	75	713.0
150	3530	あげな中学校	柔剣道場・部室	19	武道場	RC	2	710	1991	H3	29	B	B	B	B	B	75	719.0
151	3530	あげな中学校	音楽教室	20	校舎	RC	2	217	1986	S61	34	B	B	B	B	B	75	709.0
152	3530	あげな中学校	屋内運動場	21	体育館	RC	2	1,676	2006	H18	14	A	A	A	A	A	100	974.0
153	3530	あげな中学校	校舎	22	校舎	RC	3	173	1986	S61	34	C	B	B	B	B	72	639.0
154	3530	あげな中学校	プール更衣室	23	その他	RC	2	217	1986	S61	34	B	B	B	B	B	75	709.0
155	3531	具志川中学校	プール更衣室	17	その他	RC	1	224	1984	S59	36	B	B	B	B	B	75	705.0
156	3531	具志川中学校	部室	20	その他	RC	1	72	1988	S63	32	B	B	C	B	B	62	678.0
157	3531	具志川中学校	部室	21	その他	RC	1	72	1988	S63	32	B	B	B	B	B	75	713.0
158	3531	具志川中学校	部室	22	その他	RC	1	84	1988	S63	32	B	B	B	B	B	75	713.0
159	3531	具志川中学校	用具倉庫	23	その他	RC	1	123	1988	S63	32	B	B	B	B	B	75	713.0
160	3531	具志川中学校	便所	24	その他	RC	1	40	1988	S63	32	B	B	B	B	B	75	713.0
161	3531	具志川中学校	柔剣道場	25	武道場	RC	2	356	1990	H2	30	B	B	B	B	B	75	717.0
162	3531	具志川中学校	校舎	29	校舎	RC	3	3,187	2002	H14	18	A	A	A	A	A	100	966.0
163	3531	具志川中学校	校舎	30	校舎	RC	3	1,275	2002	H14	18	A	A	A	A	A	100	966.0
164	3531	具志川中学校	校舎	31	校舎	RC	3	3,739	2002	H14	18	A	A	B	A	A	91	941.0
165	3531	具志川中学校	校舎	32	校舎	RC	1	18	2002	H14	18	A	A	A	A	A	100	966.0
166	3531	具志川中学校	屋内運動場	33	体育館	RC	2	1,516	2012	H24	8	A	A	A	A	A	100	986.0
167	3532	高江洲中学校	校舎	9	校舎	RC	2	1,117	1983	S58	37	C	B	C	B	B	59	598.0
168	3532	高江洲中学校	校舎	10	校舎	RC	3	1,500	1983	S58	37	C	B	C	B	B	59	598.0
169	3532	高江洲中学校	校舎	11	校舎	RC	3	2,540	1983	S58	37	C	B	C	B	B	59	598.0
170	3532	高江洲中学校	屋内運動場・柔剣道場・部室	13	体育館	RC	3	2,105	1994	H6	26	C	B	B	B	B	72	655.0
171	3532	高江洲中学校	プール更衣室	14	その他	RC	2	331	1984	S59	36	B	B	B	B	B	75	705.0
172	3533	具志川東中学校	校舎	1	校舎	RC	3	1,691	1981	S56	39	B	C	C	B	B	52	524.0
173	3533	具志川東中学校	校舎	2	校舎	RC	3	1,084	1981	S56	39	C	B	C	B	C	54	489.0
174	3533	具志川東中学校	校舎	3	校舎	RC	3	1,608	1981	S56	39	C	C	C	B	C	44	419.0
175	3533	具志川東中学校	校舎	4	校舎	RC	3	1,755	1981	S56	39	B	C	C	B	B	52	524.0
176	3533	具志川東中学校	屋内運動場・屋内プール・保健室他	5	体育館	RC	3	2,307	1983	S58	37	C	B	C	B	C	54	563.0
177	3533	具志川東中学校	便所	6	その他	RC	1	25	1983	S58	37	C	B	B	B	B	72	633.0
178	3533	具志川東中学校	校舎	8	校舎	RC	2	409	1987	S62	33	B	B	B	B	B	75	711.0
179	3533	具志川東中学校	柔剣道場・部室	12	武道場	RC	2	700	1989	H元	31	C	C	B	B	B	62	505.0
180	3533	具志川東中学校	倉庫	16	その他	RC	1	19	1997	H9	23	B	B	B	B	B	75	717.1
181	3533	具志川東中学校	校舎	17	校舎	RC	1	72	1987	S62	33	B	B	B	B	B	75	711.0
182	3533	具志川東中学校	校舎	18	校舎	RC	1	98	1987	S62	33	B	B	B	B	B	75	711.0

※「構造」の記号について、

- ・「RC」とは、鉄筋コンクリート造（RC造）を表します。
- ・「S」とは、鉄骨造（S造）を表します。
- ・「W」とは、木造（W造）を表します。

※「健全度」とは、上記に示すとおり、各建物の5つの部位・設備について劣化状況を4段階（A～D）で評価し、100点満点で数値化した評価指標を表します。

※「総合評価点」とは、現地劣化状況調査において、健全度の5つの部位・設備の劣化度に加え、築年からの経過年、構造及び建物の傾きに関わる建物劣化、基礎及び基礎周りの劣化度を1,000点満点で数値化した評価点の合計を表します。

※「健全度」及び「総合評価点」は、高得点ほど健全で良好な施設状態の評価としています。

※宮森小学校：校舎・プール更衣室、赤道小学校：校舎、赤道幼稚園：園舎は、新築（建設中）のため、総合評価点が1,000点満点となっています。

表 3-25 各学校施設の劣化状況評価結果（幼稚園）

■ : 築50年以上
 ■ : 築30年以上
 築年数の基準年は、2020年としています。

A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報											劣化状況評価						総合評価	
通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟 番号	用途区分			延床 面積 (㎡)	建築年度		築年数	屋根 上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備	健全度 (100点 満点)	総合 評価点 (1000点 満点)
					建物 用途	構造	階数		西暦	和暦								
183	6567	伊波幼稚園	園舎	4	園舎	RC	1	850	2013	H25	7	A	A	A	A	A	100	988.0
184	6715	与那城幼稚園	園舎	2	園舎	RC	1	859	2000	H12	20	B	B	A	A	A	91	812.0
185	6720	南原幼稚園	園舎	2	園舎	RC	3	528	2009	H21	11	A	A	A	A	A	100	980.0
186	6724	津堅幼稚園	園舎	1	園舎	RC	1	203	1981	S56	39	C	C	C	C	C	40	384.0
187	6571	あげな幼稚園	園舎	2	園舎	RC	1	695	1979	S54	41	C	C	C	C	C	40	380.0
188	6573	具志川幼稚園	園舎	2	園舎	RC	1	346	1996	H8	24	B	B	B	B	B	75	729.0
189	6577	赤道幼稚園	園舎	2	園舎	RC	1	1,366	2019	R元	1	A	A	A	A	A	100	1,000.0

※「構造」の記号について、

- ・「RC」とは、鉄筋コンクリート造（RC造）を表します。
- ・「S」とは、鉄骨造（S造）を表します。
- ・「W」とは、木造（W造）を表します。

※「健全度」とは、上記に示すとおり、各建物の5つの部位・設備について劣化状況を4段階（A～D）で評価し、100点満点で数値化した評価指標を表します。

※「総合評価点」とは、現地劣化状況調査において、健全度の5つの部位・設備の劣化度に加え、建築年からの経過年、構造及び建物の傾きに関わる建物劣化、基礎及び基礎周りの劣化度を1,000点満点で数値化した評価点の合計を表します。

※「健全度」及び「総合評価点」は、高得点ほど健全で良好な施設状態の評価としています。

※宮森小学校：校舎・プール更衣室、赤道小学校：校舎、赤道幼稚園：園舎は、新築（建設工事中）のため総合評価点が1,000点満点となっています。

⑤劣化状況評価結果（総合評価点）

総合評価点に基づいた各学校施設の現地劣化状況調査結果表を次表に示します。

表3-26 現地劣化状況調査結果（総合評価点）（小学校1/3）

施設名称	棟名称	棟番号	項目	1. 経過劣化度	2. 構造部劣化度	3. 部位・設備別劣化度					築年数 (基準年: 2020年)	合計 劣化度 総合評価点 (1+2+3) 1,000点満点	
						(1)	(2)	(3)	(4)	(5)			
						屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備			
			評価点上限	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00			
			評価係数	1.00	2.00	2.00	2.00	1.00	1.00	1.00			
宮森小学校	屋内運動場	21	評価点	48.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	27	723.00	
	校舎・プール更衣室	22	総合評価点	48.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00	75.00	1	1,000.00	
城前小学校	校舎	12	評価点	12.00	10.00	10.00	10.00	10.00	40.00	40.00	45	162.00	
		13	総合評価点	12.00	20.00	20.00	20.00	10.00	40.00	40.00	44	314.00	
	屋内運動場	14	評価点	14.00	40.00	40.00	40.00	10.00	40.00	10.00	43	376.00	
		16	総合評価点	14.00	80.00	80.00	80.00	10.00	40.00	10.00	31	645.00	
	プール更衣室	17	評価点	16.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	32	713.00	
		18	総合評価点	16.00	80.00	80.00	80.00	40.00	40.00	40.00	27	723.00	
	伊波小学校	校舎	21	評価点	40.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	21	700.00
			22	総合評価点	40.00	150.00	150.00	150.00	40.00	75.00	75.00	15	922.00
		校舎	23	評価点	40.00	100.00	100.00	75.00	100.00	100.00	100.00	7	888.00
			24	総合評価点	40.00	200.00	200.00	150.00	100.00	100.00	100.00	7	988.00
彩橋小学校		校舎	9	評価点	38.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	32	713.00
			10	総合評価点	38.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00	75.00	28	651.00
	校舎	16	評価点	46.00	75.00	75.00	40.00	75.00	75.00	75.00	17	943.00	
		17	総合評価点	46.00	150.00	150.00	200.00	75.00	100.00	100.00	17	968.00	
	屋内運動場	18	評価点	68.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	8	986.00	
		19	総合評価点	68.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00	100.00	8	986.00	
	プール更衣室	20	評価点	86.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	8	986.00	
		20	総合評価点	86.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00	100.00	8	986.00	
与那城小学校	校舎	20	評価点	18.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	42	378.00	
		21	総合評価点	18.00	80.00	80.00	80.00	40.00	40.00	40.00	39	664.00	
	プール更衣室	22	評価点	24.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	39	699.00	
		23	総合評価点	24.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00	75.00	37	598.00	
	校舎	24	評価点	28.00	75.00	40.00	75.00	40.00	75.00	75.00	37	598.00	
		25	総合評価点	28.00	150.00	80.00	40.00	75.00	75.00	75.00	32	713.00	
	倉庫兼トイレ	26	評価点	38.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	29	614.00	
		27	総合評価点	38.00	150.00	150.00	150.00	40.00	75.00	75.00	28	721.00	
	機械室	28	評価点	46.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	24	729.00	
		29	総合評価点	46.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00	75.00	22	733.00	
	校舎	30	評価点	58.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	15	972.00	
		31	総合評価点	58.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00	75.00	10	982.00	
	用具室	32	評価点	82.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	10	982.00	
		32	総合評価点	82.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00	100.00	11	980.00	
	南原小学校	プール更衣室	10	評価点	44.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	29	719.00
			12	総合評価点	44.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00	75.00	26	725.00
校舎		13	評価点	50.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	26	620.00	
		14	総合評価点	50.00	150.00	150.00	150.00	40.00	75.00	75.00	11	980.00	
校舎		15	評価点	80.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	11	980.00	
		16	総合評価点	80.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00	100.00	11	980.00	

※宮森小学校：校舎・プール更衣室、赤道小学校：校舎、赤道幼稚園：園舎は、新築（建設工事中）のため、総合評価点が1,000点満点となっています。

表 3-27 現地劣化状況調査結果（総合評価点）（小学校2／3）

施設名称	棟名称	棟番号	項目	3. 部位・設備別劣化度					築年数 (基準年： 2020年)	劣化度 総合評価点 (1+2+3) 1,000点満点		
				1. 経過劣化度	2. 構造部劣化度	(1) 屋根・屋上	(2) 外壁	(3) 内部仕上			(4) 電気設備	(5) 機械設備
				評価点上限 100.00	100.00	100.00	100.00	100.00			100.00	100.00
			評価係数	1.00	2.00	2.00	2.00	1.00	1.00			
勝連小学校	プール更衣室	15	評価点	46.00	75.00	75.00	40.00	75.00	75.00	28	651.00	
			総合評価点	46.00	150.00	150.00	80.00	75.00	75.00			
	屋内運動場	16	評価点	60.00	75.00	75.00	40.00	40.00	75.00	75.00	21	630.00
平敷屋小学校	校舎	11	評価点	24.00	40.00	75.00	40.00	40.00	75.00	39	524.00	
			総合評価点	24.00	80.00	150.00	80.00	40.00	75.00			
	校舎	12	評価点	34.00	40.00	75.00	40.00	40.00	75.00	34	534.00	
			総合評価点	34.00	80.00	150.00	80.00	40.00	75.00			
	機械室	13	評価点	62.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	20	737.00	
			総合評価点	62.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
	トイレ	14	評価点	34.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	34	709.00	
			総合評価点	34.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
	プール更衣室	15	評価点	40.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	31	715.00	
			総合評価点	40.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
	校舎	16	評価点	56.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	23	731.00	
			総合評価点	56.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
	校舎	17	評価点	60.00	75.00	75.00	75.00	40.00	75.00	21	700.00	
総合評価点			60.00	150.00	150.00	150.00	40.00	75.00				
屋内運動場	18	評価点	62.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	20	962.00		
		総合評価点	62.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00				
津堅小学校	屋内運動場	11	評価点	50.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	26	725.00	
			総合評価点	50.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
	プール更衣室	12	評価点	52.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	25	727.00	
			総合評価点	52.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
	校舎	13	評価点	78.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	12	978.00	
総合評価点			78.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00				
校舎	14	評価点	78.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	12	978.00		
		総合評価点	78.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00				
給食室	15	評価点	78.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	12	978.00		
		総合評価点	78.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00				
川崎小学校	プール更衣室	10	評価点	56.00	75.00	75.00	40.00	40.00	75.00	23	626.00	
			総合評価点	56.00	150.00	150.00	80.00	40.00	75.00			
	校舎	12	評価点	62.00	75.00	40.00	40.00	75.00	75.00	20	562.00	
			総合評価点	62.00	150.00	80.00	40.00	75.00	75.00			
便所・倉庫	13	評価点	62.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	20	737.00		
		総合評価点	62.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00				
屋内運動場	14	評価点	84.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	9	984.00		
		総合評価点	84.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00				
天願小学校	屋外便所	7	評価点	18.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	42	378.00	
			総合評価点	18.00	80.00	80.00	80.00	40.00	40.00			
	校舎	14	評価点	44.00	75.00	40.00	75.00	40.00	75.00	29	614.00	
			総合評価点	44.00	150.00	80.00	150.00	40.00	75.00			
	校舎	16	評価点	66.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	18	966.00	
			総合評価点	66.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			
	校舎	17	評価点	66.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	18	966.00	
			総合評価点	66.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			
	校舎	18	評価点	66.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	18	966.00	
			総合評価点	66.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			
	トイレ	19	評価点	66.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	18	966.00	
総合評価点			66.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00				
屋内運動場	22	評価点	90.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	6	990.00		
		総合評価点	90.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00				
校舎・プール更衣室	23	評価点	94.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	4	994.00		
		総合評価点	94.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00				
校舎	24	評価点	94.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	4	994.00		
		総合評価点	94.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00				
あげな小学校	プール更衣室	13	評価点	24.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	39	699.00	
			総合評価点	24.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
	校舎	14	評価点	28.00	75.00	40.00	75.00	40.00	75.00	37	598.00	
			総合評価点	28.00	150.00	80.00	150.00	40.00	75.00			
	校舎	15	評価点	30.00	75.00	40.00	75.00	40.00	75.00	36	600.00	
			総合評価点	30.00	150.00	80.00	150.00	40.00	75.00			
	校舎	16	評価点	30.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	36	705.00	
			総合評価点	30.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
校舎	17	評価点	32.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	35	707.00		
		総合評価点	32.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00				
屋外便所	18	評価点	32.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	35	707.00		
		総合評価点	32.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00				
屋内運動場	21	評価点	70.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	16	970.00		
		総合評価点	70.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00				
田嶋小学校	プール更衣室	18	評価点	20.00	10.00	40.00	40.00	10.00	40.00	41	290.00	
			総合評価点	20.00	20.00	80.00	80.00	10.00	40.00			
	校舎	23	評価点	46.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	28	721.00	
			総合評価点	46.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
	屋外便所	24	評価点	54.00	100.00	75.00	75.00	75.00	75.00	24	779.00	
			総合評価点	54.00	200.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
	屋外倉庫	25	評価点	54.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	24	729.00	
			総合評価点	54.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
屋内運動場	28	評価点	80.00	100.00	100.00	100.00	100.00	40.00	11	920.00		
		総合評価点	80.00	200.00	200.00	200.00	100.00	40.00				
校舎	29	評価点	86.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	8	986.00		
		総合評価点	86.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00				

※宮森小学校：校舎・プール更衣室、赤道小学校：校舎、赤道幼稚園：園舎は、新築（建設工事中）のため、総合評価点が1,000点満点となっています。

表3-28 現地劣化状況調査結果（総合評価点）（小学校3/3・中学校1/3）

施設名称	棟名称	棟番号	項目	1. 経過劣化度	2. 構造部劣化度	3. 部位・設備別劣化度					築年数 (基準年： 2020年)	劣化度 総合評価点 (1+2+3) 1,000点満点
						(1)	(2)	(3)	(4)	(5)		
						屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備		
			評価点上限	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00		
			評価係数	1.00	2.00	2.00	2.00	1.00	1.00	1.00		
具志川小学校	校舎	12	評価点	22.00	40.00	40.00	40.00	40.00	75.00	75.00	40	452.00
			総合評価点	22.00	80.00	80.00	80.00	40.00	75.00	75.00		
	校舎	13	評価点	22.00	40.00	40.00	40.00	40.00	75.00	75.00	40	452.00
			総合評価点	22.00	80.00	80.00	80.00	40.00	75.00	75.00		
	屋外便所	14	評価点	26.00	40.00	40.00	40.00	40.00	75.00	75.00	38	456.00
			総合評価点	26.00	80.00	80.00	80.00	40.00	75.00	75.00		
屋内運動場	15	評価点	52.00	75.00	75.00	75.00	40.00	75.00	75.00	25	692.00	
		総合評価点	52.00	150.00	150.00	150.00	40.00	75.00	75.00			
プール更衣室	16	評価点	74.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	14	974.00	
		総合評価点	74.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00	100.00			
兼原小学校	校舎	14	評価点	24.00	40.00	40.00	40.00	40.00	75.00	75.00	39	454.00
			総合評価点	24.00	80.00	80.00	80.00	40.00	75.00	75.00		
	校舎	15	評価点	26.00	40.00	40.00	40.00	40.00	75.00	75.00	38	456.00
			総合評価点	26.00	80.00	80.00	80.00	40.00	75.00	75.00		
	校舎	16	評価点	28.00	75.00	40.00	75.00	40.00	75.00	75.00	37	598.00
			総合評価点	28.00	150.00	80.00	150.00	40.00	75.00	75.00		
プール更衣室	17	評価点	30.00	75.00	75.00	75.00	40.00	75.00	75.00	36	670.00	
		総合評価点	30.00	150.00	150.00	150.00	40.00	75.00	75.00			
屋内運動場	18	評価点	76.00	100.00	100.00	75.00	75.00	100.00	100.00	13	901.00	
		総合評価点	76.00	200.00	200.00	150.00	75.00	100.00	100.00			
高江洲小学校	校舎・プール更衣室	21	評価点	92.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	5	992.00	
			総合評価点	92.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			100.00
	屋内運動場	22	評価点	94.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	4	994.00	
総合評価点			94.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00	100.00			
中原小学校	校舎	9	評価点	78.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	12	978.00	
			総合評価点	78.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			100.00
	校舎	10	評価点	78.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	12	978.00	
			総合評価点	78.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			100.00
	校舎	11	評価点	78.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	12	978.00	
			総合評価点	78.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			100.00
	便所及び倉庫	12	評価点	78.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	12	978.00	
			総合評価点	78.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			100.00
屋内運動場・プール更衣室	13	評価点	78.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	12	978.00		
		総合評価点	78.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			100.00	
飼育小屋	14	評価点	80.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	11	980.00		
		総合評価点	80.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			100.00	
赤道小学校	屋内運動場・プール更衣室	6	評価点	24.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	39	699.00	
			総合評価点	24.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00
	プール更衣室	7	評価点	24.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	39	699.00	
			総合評価点	24.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00
校舎	9	評価点	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	1	1,000.00		
		総合評価点	100.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			100.00	
石川中学校	屋内運動場	23	評価点	26.00	40.00	40.00	40.00	40.00	75.00	75.00	38	456.00
			総合評価点	26.00	80.00	80.00	80.00	40.00	75.00	75.00		
	部室	28	評価点	32.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	35	392.00
			総合評価点	32.00	80.00	80.00	80.00	40.00	40.00	40.00		
	部室・プール更衣室・機械室	29	評価点	40.00	40.00	75.00	40.00	40.00	75.00	75.00	31	540.00
			総合評価点	40.00	80.00	150.00	80.00	40.00	75.00	75.00		
	校舎	30	評価点	42.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	30	717.00
			総合評価点	42.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00	75.00		
	校舎	39	評価点	76.00	100.00	75.00	100.00	75.00	100.00	100.00	13	901.00
			総合評価点	76.00	200.00	150.00	200.00	75.00	100.00	100.00		
	校舎	40	評価点	76.00	100.00	75.00	100.00	100.00	100.00	100.00	13	926.00
			総合評価点	76.00	200.00	150.00	200.00	100.00	100.00	100.00		
校舎	41	評価点	76.00	100.00	75.00	75.00	100.00	100.00	100.00	13	876.00	
		総合評価点	76.00	200.00	150.00	150.00	100.00	100.00	100.00			
伊波中学校	校舎	1	評価点	30.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	36	705.00	
			総合評価点	30.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00
	校舎	2	評価点	30.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	36	705.00	
			総合評価点	30.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00
	校舎	3	評価点	30.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	36	705.00	
			総合評価点	30.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00
	食堂	6	評価点	32.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	35	707.00	
			総合評価点	32.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00
	屋内運動場・柔剣道場	7	評価点	34.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	34	709.00	
			総合評価点	34.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00
	体育倉庫	8	評価点	34.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	34	709.00	
総合評価点			34.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00	75.00			
部室・プール更衣室・機械室	9	評価点	38.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	32	713.00		
		総合評価点	38.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00	
倉庫	10	評価点	40.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	31	715.00		
		総合評価点	40.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00	
校舎	11	評価点	66.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	18	966.00		
		総合評価点	66.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			100.00	

※宮森小学校：校舎・プール更衣室、赤道小学校：校舎、赤道幼稚園：園舎は、新築（建設工事中）のため、総合評価点が1,000点満点となっています。

表 3-29 現地劣化状況調査結果（総合評価点）（中学校 2 / 3）

施設名称	棟名称	棟番号	項目	3. 部位・設備別劣化度					築年数 (基準年: 2020年)	劣化度 総合評価点 (1 + 2 + 3) 1,000点満点		
				1. 経過劣化度	2. 構造部劣化度	(1) 屋根・屋上	(2) 外壁	(3) 内部仕上げ			(4) 電気設備	(5) 機械設備
				評価点上限 100.00	100.00	100.00	100.00	100.00			100.00	100.00
			評価係数	1.00	2.00	2.00	2.00	1.00	1.00			
彩橋中学校	校舎	13	評価点	30.00	75.00	40.00	75.00	75.00	75.00	75.00	36	635.00
			総合評価点	30.00	150.00	80.00	150.00	75.00	75.00	75.00		
	校舎	14	評価点	30.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	36	705.00
			総合評価点	30.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00	75.00		
	学校食堂	15	評価点	38.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	32	713.00
			総合評価点	38.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00	75.00		
	校舎	16	評価点	68.00	100.00	75.00	100.00	100.00	100.00	100.00	17	918.00
			総合評価点	68.00	200.00	150.00	200.00	100.00	100.00	100.00		
	校舎	17	評価点	68.00	100.00	75.00	100.00	100.00	100.00	100.00	17	918.00
			総合評価点	68.00	200.00	150.00	200.00	100.00	100.00	100.00		
屋外倉庫	18	評価点	68.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	17	968.00	
		総合評価点	68.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00	100.00			
校舎	19	評価点	30.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	36	705.00	
		総合評価点	30.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00	75.00			
校舎	20	評価点	30.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	36	705.00	
		総合評価点	30.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00	75.00			
屋内運動場	21	評価点	86.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	8	986.00	
		総合評価点	86.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00	100.00			
プール更衣室	22	評価点	86.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	8	986.00	
		総合評価点	86.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00	100.00			
津堅中学校	屋内運動場	11	評価点	50.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	26	725.00	
			総合評価点	50.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00
	校舎	12	評価点	78.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	12	978.00	
総合評価点			78.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00	100.00			
校舎	13	評価点	78.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	12	978.00		
		総合評価点	78.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			100.00	
与勝中学校	武道場	21	評価点	34.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	34	709.00	
			総合評価点	34.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00
	プール更衣室	23	評価点	54.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	24	729.00	
			総合評価点	54.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00
	校舎	24	評価点	60.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	21	735.00	
			総合評価点	60.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00
	校舎	25	評価点	82.00	100.00	100.00	100.00	75.00	100.00	10	957.00	
総合評価点			82.00	200.00	200.00	200.00	75.00	100.00	100.00			
校舎	26	評価点	82.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	10	982.00		
		総合評価点	82.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			100.00	
屋内運動場・屋外トイレ・倉庫	31	評価点	90.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	6	990.00		
		総合評価点	90.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			100.00	
与勝第二中学校	屋内運動場	4	評価点	12.00	10.00	40.00	10.00	10.00	40.00	40.00	45	222.00
			総合評価点	12.00	20.00	80.00	20.00	10.00	40.00	40.00		
	給食室	5	評価点	28.00	40.00	75.00	40.00	75.00	75.00	75.00	37	563.00
			総合評価点	28.00	80.00	150.00	80.00	75.00	75.00	75.00		
	給食室	6	評価点	34.00	75.00	40.00	75.00	75.00	75.00	34	639.00	
			総合評価点	34.00	150.00	80.00	150.00	75.00	75.00			75.00
	校舎	10	評価点	46.00	75.00	40.00	75.00	40.00	75.00	28	616.00	
			総合評価点	46.00	150.00	80.00	150.00	40.00	75.00			75.00
	部室	11	評価点	36.59	75.00	40.00	75.00	75.00	75.00	27	641.59	
			総合評価点	36.59	150.00	80.00	150.00	75.00	75.00			75.00
	プール更衣室	12	評価点	54.00	40.00	75.00	75.00	75.00	75.00	24	659.00	
			総合評価点	54.00	80.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00
	校舎	13	評価点	64.00	100.00	75.00	100.00	75.00	100.00	19	889.00	
			総合評価点	64.00	200.00	150.00	200.00	75.00	100.00			100.00
校舎	14	評価点	64.00	75.00	100.00	75.00	75.00	100.00	19	839.00		
		総合評価点	64.00	150.00	200.00	150.00	75.00	100.00			100.00	
あげな中学校	校舎	14	評価点	32.00	75.00	40.00	75.00	40.00	75.00	35	602.00	
			総合評価点	32.00	150.00	80.00	150.00	40.00	75.00			75.00
	校舎	15	評価点	32.00	75.00	40.00	75.00	40.00	75.00	35	602.00	
			総合評価点	32.00	150.00	80.00	150.00	40.00	75.00			75.00
	校舎	16	評価点	32.00	75.00	40.00	75.00	40.00	75.00	35	602.00	
			総合評価点	32.00	150.00	80.00	150.00	40.00	75.00			75.00
	校舎	17	評価点	34.00	75.00	40.00	75.00	40.00	75.00	34	604.00	
			総合評価点	34.00	150.00	80.00	150.00	40.00	75.00			75.00
	倉庫	18	評価点	38.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	32	713.00	
			総合評価点	38.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00
	柔剣道場・部室	19	評価点	44.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	29	719.00	
			総合評価点	44.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00
	音楽教室	20	評価点	34.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	34	709.00	
			総合評価点	34.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00
屋内運動場	21	評価点	74.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	14	974.00		
		総合評価点	74.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			100.00	
校舎	22	評価点	34.00	75.00	40.00	75.00	75.00	75.00	34	639.00		
		総合評価点	34.00	150.00	80.00	150.00	75.00	75.00			75.00	
プール更衣室	23	評価点	34.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	34	709.00		
		総合評価点	34.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			75.00	

※宮森小学校：校舎・プール更衣室、赤道小学校：校舎、赤道幼稚園：園舎は、新築（建設工事中）のため、総合評価点が1,000点満点となっています。

表3-30 現地劣化状況調査結果（総合評価点）（中学校3/3・幼稚園）

施設名称	棟名称	棟番号	項目	1. 経過劣化度	2. 構造部劣化度	3. 部位・設備別劣化度					築年数 (基準年： 2020年)	合計 劣化度 総合評価点 (1+2+3) 1,000点満点
						(1)	(2)	(3)	(4)	(5)		
						屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備		
			評価点上限	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00		
			評価係数	1.00	2.00	2.00	2.00	1.00	1.00	1.00		
具志川中学校	プール更衣室	17	評価点	30.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	36	705.00
			総合評価点	30.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
	部室	20	評価点	38.00	75.00	75.00	75.00	40.00	75.00	75.00	32	678.00
			総合評価点	38.00	150.00	150.00	150.00	40.00	75.00			
	部室	21	評価点	38.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	32	713.00
			総合評価点	38.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
	部室	22	評価点	38.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	32	713.00
			総合評価点	38.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
	用具倉庫	23	評価点	38.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	32	713.00
			総合評価点	38.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
	便所	24	評価点	38.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	32	713.00
			総合評価点	38.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
	柔剣道場	25	評価点	42.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	30	717.00
総合評価点			42.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00				
校舎	29	評価点	66.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	18	966.00	
		総合評価点	66.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00				
校舎	30	評価点	66.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	18	966.00	
		総合評価点	66.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00				
校舎	31	評価点	66.00	100.00	100.00	100.00	75.00	100.00	100.00	18	941.00	
		総合評価点	66.00	200.00	200.00	200.00	75.00	100.00				
校舎	32	評価点	66.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	18	966.00	
		総合評価点	66.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00				
屋内運動場	33	評価点	86.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	8	986.00	
		総合評価点	86.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00				
高江洲中学校	校舎	9	評価点	28.00	75.00	40.00	75.00	40.00	75.00	75.00	37	598.00
			総合評価点	28.00	150.00	80.00	150.00	40.00	75.00			
	校舎	10	評価点	28.00	75.00	40.00	75.00	40.00	75.00	75.00	37	598.00
			総合評価点	28.00	150.00	80.00	150.00	40.00	75.00			
	校舎	11	評価点	28.00	75.00	40.00	75.00	40.00	75.00	75.00	37	598.00
			総合評価点	28.00	150.00	80.00	150.00	40.00	75.00			
	屋内運動場・柔剣道場・部室	13	評価点	50.00	75.00	40.00	75.00	75.00	75.00	75.00	26	655.00
総合評価点			50.00	150.00	80.00	150.00	75.00	75.00				
プール更衣室	14	評価点	30.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	36	705.00	
		総合評価点	30.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00				
具志川東中学校	校舎	1	評価点	24.00	40.00	75.00	40.00	40.00	75.00	75.00	39	524.00
			総合評価点	24.00	80.00	150.00	80.00	40.00	75.00			
	校舎	2	評価点	24.00	40.00	40.00	75.00	40.00	75.00	40.00	39	489.00
			総合評価点	24.00	80.00	80.00	150.00	40.00	75.00			
	校舎	3	評価点	24.00	40.00	40.00	40.00	40.00	75.00	40.00	39	419.00
			総合評価点	24.00	80.00	80.00	80.00	40.00	75.00			
	校舎	4	評価点	24.00	40.00	75.00	40.00	40.00	75.00	75.00	39	524.00
			総合評価点	24.00	80.00	150.00	80.00	40.00	75.00			
	屋内運動場・屋内プール・保健室他	5	評価点	28.00	75.00	40.00	75.00	40.00	75.00	40.00	37	563.00
			総合評価点	28.00	150.00	80.00	150.00	40.00	75.00			
	便所	6	評価点	28.00	75.00	40.00	75.00	75.00	75.00	40.00	37	633.00
			総合評価点	28.00	150.00	80.00	150.00	75.00	75.00			
	校舎	8	評価点	36.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	33	711.00
			総合評価点	36.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
	柔剣道場・部室	12	評価点	40.00	40.00	40.00	40.00	75.00	75.00	75.00	31	505.00
			総合評価点	40.00	80.00	80.00	80.00	75.00	75.00			
	倉庫	16	評価点	42.11	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	23	717.11
			総合評価点	42.11	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
校舎	17	評価点	36.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	33	711.00	
		総合評価点	36.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00				
校舎	18	評価点	36.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	33	711.00	
		総合評価点	36.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00				
伊波幼稚園	園舎	4	評価点	88.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	7	988.00
			総合評価点	88.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			
与那城幼稚園	園舎	2	評価点	62.00	75.00	75.00	75.00	100.00	100.00	100.00	20	812.00
			総合評価点	62.00	150.00	150.00	150.00	100.00	100.00			
南原幼稚園	園舎	2	評価点	80.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	11	980.00
			総合評価点	80.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			
津堅幼稚園	園舎	1	評価点	24.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	39	384.00
			総合評価点	24.00	80.00	80.00	80.00	40.00	40.00			
あげな幼稚園	園舎	2	評価点	20.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	41	380.00
			総合評価点	20.00	80.00	80.00	80.00	40.00	40.00			
具志川幼稚園	園舎	2	評価点	54.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	24	729.00	
			総合評価点	54.00	150.00	150.00	150.00	75.00	75.00			
赤道幼稚園	園舎	2	評価点	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	1	1,000.00	
			総合評価点	100.00	200.00	200.00	200.00	100.00	100.00			

※宮森小学校：校舎・プール更衣室、赤道小学校：校舎、赤道幼稚園：園舎は、新築（建設工事中）のため、総合評価点が1,000点満点となっています。

⑥現地劣化状況調査結果による劣化状況

各学校施設の現地劣化状況調査結果による主な劣化状況を次表に示します。

表3-31 現地劣化状況調査結果の主な劣化状況（小学校1/2）

施設名称	建物名	建築年度 (最も古い主要建物)		建物総延床面積 (㎡)	現地劣化状況調査 実施日	現地劣化状況調査結果による主な劣化状況
		西暦	和暦			
宮森小学校	校舎・その他	2019	R元	5,747	2019/11/29	建築工事中
	屋内運動場	1993	H5	1,214		天井漏水(ミテング室)、タイルの欠損(女子トイレ)、内壁にクラック(階段室)、木建劣化(トイレ)、防水シートのはずれ(昇降口庇)
城前小学校	校舎・その他	1975	S50	4,760	2019/10/21	ガラスの破損及び雨漏れ(1F昇降口)、クラック(屋根全体・図書室・1F昇降口)、タイルの欠損(1Fトイレ)、床材の劣化(1F廊下・普通教室)、天井材破損(1F昇降口)、屋根に雑草生育、木建朽木(1F女子トイレ)、金具破損(スタジアム)、モルタル剥離(南内壁)、排水不良(2F屋外階段室)
	屋内運動場	1977	S52	1,317		漏水(2Fホール天井・吹抜け天井)、床の老朽化(スターン横の床)
伊波小学校	校舎・その他	1999	H11	7,717	2019/10/23	タイルの破損(3F男女トイレ)、塗装剥がれ(2F廊下)、サビ破損(室外機)、配管サビ、漏水(階段前廊下)、クラック(1F渡り廊下軒天)、ハットル劣化(3Fバススペース扉)、塗装のふくれ(西側外壁・渡り廊下梁)、防水塗装の剥がれ(屋上)、水溜り(屋上)、給水管のサビ(2F普通教室・屋内運動場)
	屋内運動場	2013	H25	1,255		指摘箇所なし
彩橋小学校	校舎・その他	1988	S63	1,926	2019/12/9	漏水(東側資料室)、クラック(東・南・西側外壁・職員室外壁・南側正・1F休息室内壁)、配管サビ、集水蓋のサビ(機械室)
	屋内運動場	2012	H24	633		シーリング剥がれ(西側外壁)、塗装剥がれ(周辺柱)、土間・壁クラック(器具庫・控室B・北側スロープ)、コンクリートひび割れと硬化(南側外壁・エントランス)
与那城小学校	校舎・その他	1978	S53	7,160	2019/10/28	雨水進入(1F廊下窓)、コンクリート剥離(1F階段下・2F階段下・屋上階段下)、クラック(軒裏・ベランダ手摺・バルコニー軒天・バルコニー床・階段室壁・普通教室・印刷室壁・職員室床・資料室壁・廊下床・壁・玄関吹抜け・玄関梁下・英語教室・バルコニー梁下・廊下壁・3F階段室壁・3F廊下壁・外階段・庇・軒裏・手洗い場・南側壁・東側の柱・音楽室の梁・北側外壁)
	屋内運動場	2010	H22	1,251		天井材破損(階段天井)、配管のサビと水漏れ(1F化外部・西側配管)、非常口錠が開かない(非常口・多目的教室)、長尺シート剥がれ(特別活動室・階段室・備品室)、漏水(職員室・用務室・あやほしルーム・普通教室・食堂の天井・3F廊下)、コンクリート剥離(バルコニー柱・外壁)、劣化(普通教室未通)、床タイル剥離及び欠損(男子トイレ)、格子のサビ(外観窓)、モルタル剥離(外階段)、ドアの破損(東側ドア)、排水管の損傷(手洗い場)、天井点検口の欠損(音楽室)
南原小学校	屋内運動場	2019	H6	4,799	2019/11/13	塗装剥がれ(ベランダ)、クラック、サビ(用器室・照明器具・設備ボックス)
	校舎・その他	1994	H6	1,050		漏水(音楽準備室・コンピュータ室)、クラック(昇降口前の梁・北側外壁・1F廊下・コンピュータ室前)、コンクリート剥離(南側外観)、防水シートの剥がれ(屋上)、スリットの損傷(階段室)、吊り金具破損(バルコニー)、手摺コンクリート破損(階段室)、塗装剥がれ(南側外壁・1F女子トイレ・東西側外壁)
勝連小学校	屋内運動場	1994	H6	1,050		コンクリート剥離(東側外壁)、壁の劣化(内壁)、シールの劣化(外壁全体)、オベラターの損傷(2Fギヤラリー)
	校舎・その他	2018	H30	5,534	2019/11/15	クラック(1F南側女子トイレ)、雨水排水不良(2F南側教室ベランダ)
平敷屋小学校	屋内運動場	1999	H11	1,215		漏水(器具庫)、クラック(西・南・北側外壁・北側通路・更衣室・器具庫)、タイルの欠損(男子トイレ)、野草の自生(屋根)、木建の朽木(男子トイレ・更衣室)、塗装の剥離(キッチン)、消火器ボックスの変形・銅製器具のサビ(男子トイレ排水管)
	校舎・その他	1981	S56	3,805	2019/10/9	漏水(2F普通教室・南側外壁)、コンクリートの剥離(ベランダ外壁・外階段)、ベランダ笠木の破損、シートのはずれ(理科教室)、天井穴(昇降口3F廊下)、クラック(3F女子トイレ・廊下手洗い場・昇降口・保健室・階段室・2F女子トイレ)、引き出しの破損(理科教室)、照明器具のサビ及び破損(普通教室・西側外壁)、電気配管損傷(北側外壁)、配線断絶(南側外壁)、タイルの破損(トイレ)、タイルコネクタの剥がれ(2Fトイレ)、キッチン扉破損(家庭科教室)、天井点検口の損傷(2Fトイレ)、掃き出し開閉が重い(多目的教室)、窓の曇り(コンピュータ室)、塗膜の剥離(2F女子トイレ)、床上げアワードのはずれ(コンピュータ室)、排水配管のサビ(多目的教室ベランダ)、電気シートのサビ(コンピュータ室)
津堅小学校	屋内運動場	2000	H12	1,081		クラック(南側の梁・1F内壁)、野草の自生(屋根)、排水口詰まり(2Fベランダ)
	校舎・その他	2008	H20	1,587	2019/12/11	クラック(1F廊下壁)、サビ(配管)
津堅小学校	屋内運動場	1994	H6	797		クラック(北側外壁・器具庫)、天井損傷(東西控室)、床材劣化(7F廊下)、ドア破損(階段室ドア)、換気口サビ(北側壁)

表3-32 現地劣化状況調査結果の主な劣化状況（小学校2/2）

施設名称	建物名	建築年度 (最も古い主要建物)		建物総延床面積 (㎡)	現地劣化状況調査 実施日	現地劣化状況調査結果による主な劣化状況
		西暦	和暦			
川崎小学校	校舎・その他	2000	H12	4,455	2019/11/20	漏水痕(廊下・昇降口・カウチンガ室・2F中央廊下)、クワガ(東西坪庭外壁・東側テラス外壁・屋上西側テラス手摺・屋上屋根下・配 離室)、引き戸開閉(多目的トイレ)、野草の自生(西側屋根)、タイル欠損(屋根)、赤瓦の欠損(屋根)、ト7ハコル破損(受水槽 置き場)
	屋内運動場	2011	H23	986		クワガ(西側外壁・スレープ壁・南側土間)、サビ(北側入口欄)
	校舎・その他	1991	H3	8,380	2019/10/16	漏水痕(多目的室の空調吹き出し廻り)、屋根防水塗装剥がれ、コンクリートの剥離(東側トイレ外壁)、サビ(北側テラス配管ジョイント部)
	屋内運動場	2014	H26	1,256		指摘箇所なし
あげな小学校	校舎・その他	1983	S58	5,596	2019/10/18	コンクリートの剥離(管理室軒裏・屋上テラス・家庭科室テラス)、ガラス破け(女子更衣室・ハイサウナ)、屋根防水シートの摩耗、 タコ足及び手摺のサビ(屋上テラス)、クワガ(特別活動室の梁・屋上柱・更衣室)、壁仕上げの損傷(オーブンスペース)、塗装剥がれ(教 室・オーブンスペース梁型)、スリッパボックスの損傷(東側外壁)、天井漏水痕(廊下・機械室・家庭科室)、天井の損傷(資料室・オーブンス ペース梁型)、床の損傷(1F女子トイレ・理科室)、床タイルの剥れ(2F男子トイレ)、排水不良による水溜り(屋上)、配管にサ ビ及び漏水痕(理科室テラス・屋上配管)、建具の開閉が固い(玄関)、ボートの剥離(機械室天井)、野草の自生(屋根)、排水口 の詰まり(2Fテラス)、漏水(オーブンスペース)
	屋内運動場	2004	H16	1,131		指摘箇所なし
	校舎・その他	1992	H4	7,495	2019/10/4	シールが穴(1Fトイレ前廊下・壁)、野草の自生(屋根)、排水詰まり(東側屋外手洗い場)、空調設備漏水、漏水痕(保健室天井)、ク ワガ(図書館軒・昇降口・更衣室)、クレーン周り結露、北、柱塗装の剥がれ、配管の結露、給湯カバー破損(保健室)
	屋内運動場	2009	H21	1,232		シールが剥がれ(西側外壁)、周辺柱の塗装剥がれ、クワガ(軒裏・2F手摺下)、コンクリートひび割れ(男子更衣室・トイレ天井・南側外壁 コーナークラック)、タイル剥れ(2Fテラス)
具志川小学校	校舎・その他	1980	S55	3,401	2019/11/22	漏水痕(職員室・2F階段室・外階段・図書室・2Fテラス前廊下・オーブンスペース・北側外壁配管)、コンクリート剥離(北側外壁・西側 外壁・外階段)、クワガ(屋上・保健室の外壁・1F普通教室南側外壁・音楽室・西側外壁・オーブンスペース・1Fトイレ・バコ教室・2F階 段室・廊下・特別支援学級・1Fトイレ前廊下)、手摺にサビ(特別支援学級)、天井ボートの損傷(昇降口・保健室・1F普通教室・音楽 室・バコ教室・図書室・2F普通教室)、コンクリートの剥離(北側外壁・西側外壁・階段室の外壁)、野草の自生(屋上・理 科室テラス)、小便器故障(1Fトイレ・2Fトイレ)
	屋内運動場	1995	H7	1,119		コンクリート打設不良(南・北側外壁)、ト7テラスのサビ損傷(女子トイレ)、床材の剥がれ(玄関)、クワガ(南・北側控室)、窓枠子のサビ (南側の窓)、野草の自生(玄関屋根)、木建損傷(男子トイレ)
	校舎・その他	1981	S56	7,064	2019/11/11	漏水痕(2F廊下・家庭科室・1Fトイレ・2F吹抜け)、防水シートの剥がれ(屋根全体)、コンクリート剥離(東側外部階段・南側外部)とタ イルの剥離(屋上)、クワガ(1Fトイレ・2F廊下・1F階段下)、タイルの破損(2F男子トイレ)、野草の自生(屋上)、雨水排水管剥離(東側外 部)、サビ(屋上高気圧水槽・配管支持材)、天井穴(1Fオーブンスペース・2Fオーブンスペース)、床シートの剥がれ(2Fトイレ)、スリッパボックスの破 損(1Fオーブンスペース・南側外部)、吹出口結露跡(2F普通教室)、ボートの破損(2F吹抜け)、野草の自生(屋上)、冷却塔の水漏れ (屋上)
	屋内運動場	2007	H19	1,252		クワガ(テラス庇・テラス手摺・控室・女子更衣室・キヤリア)、タイルの剥れ(男子トイレ)、水漏れ(多目的トイレ)
高江洲小学校	校舎・その他	2015	H27	6,880	2019/11/1	クワガ(テラス庇・テラス手摺・控室・女子更衣室・キヤリア)、タイルの剥れ(男子トイレ)、水漏れ(多目的トイレ)
	屋内運動場	2016	H28	1,327		指摘箇所なし
	校舎・その他	2008	H20	7,359	2019/10/25	漏水痕(家庭科教室の天井給気口)、タイルの剥離(3F階段室)、クワガ(休憩室壁・階段横桟壁・屋上梁・家庭科準備室壁)、排 水管詰り(配離室前庭・理科教室ハルコニー・屋上・テラス)、スリッパボックスの損傷(更衣室)、野草の自生(屋上)、テラスの破損(屋 上)
	屋内運動場	2008	H20	1,562		塗装剥離(2Fハルコニー)、クワガ(1F外廊下床・2F管理用通路の床・2Fハルコニー床・テラス西外観)、コーキング目地の剥離(昇降口・2Fハ ルコニー・北・西・東外観)、換気扇カバーの欠け(3F女子トイレ)、消火器期限切れ、サビ(テラス電気ボックス・2Fハルコニー給水管・3Fテラス置 配管・4Fテラス外配管・消火栓ボックス)
赤道小学校	校舎・その他	2019	R元	7,048	2019/12/4	指摘箇所なし
	屋内運動場	1981	S56	1,201		漏水痕(階段室壁)、クワガ(階段室壁・キヤリア全窓枠・控室天井)、壁化欠損(女子更衣室)、野草の自生(北側庇)、雨水配管 の漏水(北側壁端)

表3-33 現地劣化状況調査結果の主な劣化状況（中学校1/2）

施設名称	建物名	建築年度 (最も古い主要建物)		建物延床面積 (㎡)	現地劣化状況調査 実施日	現地劣化状況調査結果による主な劣化状況
		西暦	和暦			
石川中学校	校舎・その他	1980	H2	7,704	2019/11/6	防水塗装剥がれ(南側屋上・西側屋上・北側屋上)、天井材破損(1F北側外部・1~3F廊下)、クワック(2F廊下)、階段室・3F配膳室・西側外壁・ベランダ外壁・南側外壁・1F廊下)、木製建具損傷(3F男女トイレ)、赤瓦破損(南側屋上)、床シート剥離(技術室)、幅木剥がれ(2F廊下)
	屋内運動場	1982	S57	1,690		
	部室	1985	S60	697		
伊波中学校	校舎・その他	1984	S59	5,868	2019/10/7	軒のトタ材の欠け及び穴、蛍光灯不備(倉庫) 漏水痕(印刷室・資料室前廊下・技術室壁・家庭科室・コピヤ室・入口天井)、タイル剥離(シャワー室・男子トイレ)、クワック建路指導室・技術教室床・家庭科室梁・家庭科室・南側外壁・廊下壁・配膳室壁・屋上手摺、手摺の撤去(階段室)、ボード剥離(印刷室・廊下)、配管の破損(ベランダ配管)、加へ破損(シャワー室・技術教室)、コンクリート剥離(屋上)、床・壁・天井破損(特別支援学級・男子トイレ・配膳室・食堂・吸気ガラクリ・渡り廊下・普通教室廊下)、野草の自生(屋根)、建具損傷(理科室・ツール・調理室)・7ひねり・男子トイレの破補修、排水口詰り(東側屋外手洗い場)、穴(階段室・トイレ・配管)、コンクリートBOX破損(屋上)、器具破損(エレベーター)、サッシ膠着(西側全窓)、腰壁損傷(教室AB)
	屋内運動場、武道場	1986	S61	1,685		
	部室	1988	S63	470		
彩橋中学校	校舎・その他	1984	S59	2,173	2019/12/9	漏水痕(会議室天井・軒天)、クワック(南側軒天)、コンクリート剥離(コンクリート種)、網入りガラスひび割れ、ボード剥離(会議室天井・ギャラリー)、破損(格子・カーテンボックス)、配管サビ(機械室)、消火器の不設置、誘導灯カバー剥離 クワック(足洗シャワー壁・北側更衣室天井・機械室外壁)、塗膜剥離(南側更衣室)、壁面剥離(部室壁)、床破損(機械室)、換気扇破損(機械室)
	屋内運動場	2012	H24	1,005		
	学校食堂	1988	S63	120		
津堅中学校	校舎	2008	H20	1,145	2019/12/11	指摘箇所なし 指摘箇所なし 漏水痕(天井)、クワック(南側外壁・北側シャワー壁・南側シャワー床)、排水不良(トイレ)、サビ(南側外壁給水管・ボイラー排水管吊りボルト)
	屋内運動場	1994	H6	243		
	校舎・その他	1989	H11	7,060		
与勝中学校	屋内運動場	2014	H26	2,396	2019/11/8	漏水痕(昇降口天井・家庭科教室天井)、天井破損(2F・3F廊下)、壁仕上損傷(3F廊下・普通教室)、ITコンクリートによる天井剥離(職員室)、木製建具損傷(2F普通教室)、野草の自生(屋根)、サビ(職員室南側給水管)、器具の破損(屋外広場)、クワック(西側外壁・3F教員室・3F配膳室・コピヤ室・準備室・1F教材庫・多目的なべスペース)、塗装剥がれ(南側外壁)、赤瓦破損(屋上)、便器故障(2F男子トイレ・2F・3F多目的トイレ)、配管結露(音楽教室・バルコニー)、雨水排水管詰り(屋上)
	武道場	1986	S61	350		
	指摘箇所なし					

表3-34 現地劣化状況調査結果の主な劣化状況（中学校2/2）

施設名称	建物名	建築年度 (最も古い主要建物)		建物延床面積 (㎡)	現地劣化状況調査 実施日	現地劣化状況調査結果による主な劣化状況
		西暦	和暦			
与勝第二中学校	校舎・その他	1992	H4	3,649	2019/10/29	漏水痕(校長室・休憩室・図書室・防雨シート剥がれ(1F廊下)、コクリート剥離(2F階段、テラス梁)、手摺高直(1F階段)、天井損傷(1F~3F廊下・外国語教室)、配管サビ(3F階段)、クワック(バルコニー手摺・2Fホール廊下・理科教室外壁・美術教室・楽器庫・窓下壁下全体)、点検口破損(多目的トイレ、男子トイレ)、野草の自生(図書室側バルコニー)、時計破損・配線露出(家庭科室)、コクリート充填不足(音楽教室側バルコニー)
	屋内運動場	1975	S50	1,048		クワック(外部トイレ、1F控室外壁・階段手摺下)、コクリート剥離(器具室外部軒先、北側庭、南側庭)、建具の開閉不良(器具室)、コクリート開閉不良(放送室窓)、手摺破損(北側・東側ベランダ)、サビ(廊下廊下屋根)、格子の剥落(2F南側窓)、コセルトガハ破損とサビ(北側外壁)
	部室	1993	H5	104		漏水痕(倉庫)、コクリート剥離(北側軒裏・梁下・準備室)、塗装剥がれ(準備室)、野草の自生(屋上)、サビ(屋上・手摺・屋根・倉庫レール)破損(南側出入口)、天井破損(倉庫)、野草の自生(屋上)、サビ(屋上・手摺・屋根・倉庫レール)
あげな中学校	校舎・その他	1985	S60	7,842	2019/11/27	漏水痕(3F階段室・3Fオアナス・トイレ・2F会議室・理科室前廊下・スライダ)、モルタルの剥離(屋上)、建具ドア損傷(1F・2F・3F・トイレ・音楽教室)、コクリート剥離(屋上・北側テラスの手摺根本)、手摺のサビ(北側テラス)、天井破損・劣化(美術室前廊下・食堂・機械室前廊下・3F普通教室・準備室・2F配膳室・音楽教室・階段室・保健室前廊下・特別活動室前廊下・2F事務室・2Fトイレ・理科室) 野草の自生(屋上・西側外階段)、壁面劣化(3Fオアナス・2F会議室)、壁タイル破損(3Fトイレ・PTA室側テラス)、ルーフトレサビ(屋上)、クワック(屋上床・スライダ)、設備器具の破損(階段室)、梁サビ(屋上)、サビによる破損(オアナスベラス前テラス手摺・北側バルコニー手摺)
	屋内運動場	2006	H18	1,676		指摘箇所なし
	武道場・部室	1991	H3	710		壁材剥離(柔剣道場)、天井材剥がれ(柔剣道場)、本建テラス劣化(1F・2F)、換気設備の破損(部室)
具志川中学校	校舎	2002	H14	8,606	2019/11/18	壁面損傷(オアナスベラス・昇降口の外壁・2F女子トイレ外・エレベーター前)、タイル破損(1F・2F・3F男子トイレ、1F女子トイレ)、天井損傷(ウオタナス・昇降口)、赤瓦破損(屋根)、ガラス損傷(2F・3F廊下)
	屋内運動場	2012	H24	1,516		指摘箇所なし
	武道場・部室	1988	S63	584		漏水痕(壁紙根本)、コセルトサイチの破損(北側外壁)、壁紙の剥落(北側壁)、仕上材劣化、サビ(屋上・手摺)
高江洲中学校	校舎・その他	1983	S58	5,488	2019/10/30	漏水痕(用務員室・印刷室・相談室・特別支援・会議室・音楽教室・階段室・普通教室、相談室)、クワック(階段室外壁・1F階段・職員室・1F男子トイレ・1F廊下壁・梁下・第2理科室・1・2F廊下)、トリア破損(職員トイレ)、扉破損(機庫室)、壁材破損(階段室)、防雨シート剥離(屋上・機械室屋上)、野草の自生(屋上)、コセルト壁面劣化(階段室外壁)、消火器不備(1F廊下)、木製建具の開閉不良(食堂・図書館)、床材の剥離(第1理科室)、天井損傷(普通教室・昇降口・第2理科室・外トイレ前・2F普通教室)、タイル破損(職員トイレ床、1F男子トイレ・昇降口前)、木製建具朽木(第1理科室)、クワック(廊下)、サビ(2F男子トイレ排水管)、設備器具損傷(階段下証明・トイレ前の外壁・2F普通教室)
	屋内運動場・武道場	1994	H6	2,105		防水シート劣化(屋上)、床材劣化(2F控室)、木建損傷(2F控室)
	校舎・その他	1981	S56	6,741		漏水痕(図書室・食堂)、コクリートの剥離(西側外壁・西側テラス・3Fテラス手摺根本、南西側外壁)、床材の劣化(配膳室)、天井損傷(1F・2F廊下・普通教室、多目的スペース・食堂・理科室、1F図書室・技術教室・階段吹抜・3F廊下・3F普通教室)、床タイル剥離(2F廊下)、塗装の劣化(西側壁)、壁材欠損(多目的スペース)、防水層剥がれ(南側テラス)、クワック(校務センター手摺壁、西側外壁・梁・技術教室・東側壁・北側壁)、床材劣化(1F廊下)、壁面損傷(渡り廊下)、モルタルの剥離(1F廊下)、消火器不備(1F廊下・2F多目的スペース)、換気扇損傷(1F廊下)、クワック(渡り廊下)、モルタルの剥離(1F廊下)、消火器不備(1F廊下・2F多目的スペース)、床材の剥離(階段室)、野草の自生(屋根)、サビ(西側外壁壁紙・鉄骨・1F廊下・校務センター給排水管・3Fテラス・軒先の壁紙・食堂照明器具・1F廊下・3Fテラス・南側軒天電気配管、南側壁空調室外機・壁紙・北側壁紙)、設備加への外れ(視聴覚準備室)
具志川東中学校	屋内運動場	1983	S58	2,307	2019/10/11	漏水痕(列土、西側外壁)、コクリート剥離(南・北側外壁)、クワック(西側外壁)、窓金具の破損(キヤリ)、非常口開閉不良(キヤリ)、床材剥離(男子トイレ、階段室)、天井材剥落(ミーティングルーム)、床材損傷(スターン)、床材の劣化(アリア)、野草の自生(屋根)、クワック(蓋なし)(女子更衣室)、木建破損(女子トイレ、男子更衣室)シヤタの不具合(階段室)、消火器なし(廊下)避難ハッチの剥落(キヤリ)、サビ(ウォールナット・集水槽・洗体吊りボルト・排水管・機械室の配管)
	武道場・部室	1989	H元	700		漏水痕(男子更衣室)、コクリート剥離(外階段)、クワック(バルコニー梁)、トアロ-サのサビ(部室)、壁紙の剥落(バルコニー)

表3-35 現地劣化状況調査結果の主な劣化状況（幼稚園）

施設名称	建物名	建築年度 (最も古い順舎)		建物延床面積 (㎡)	現地劣化状況調査 実施日	現地劣化状況調査結果による主な劣化状況
		西暦	和暦			
伊波幼稚園	園舎	2013	H25	850	2019/10/23	指摘箇所なし
与那城幼稚園	園舎	2000	H12	859	2019/10/28	漏水痕(保育室)、クラック(遊戯室・スタージ・保育室・西側壁・西側軒裏)
南原幼稚園	園舎	2009	H21	528	2019/11/13	指摘箇所なし
津堅幼稚園	園舎	1981	S56	203	2019/12/11	漏水痕(保育室)、クラック(遊戯室・スタージ・保育室)、クラック(西側壁・軒裏)
あげな幼稚園	園舎	1979	S54	695	2019/10/18	漏水痕(南側軒)、クラック(南側軒)、ガラスブロック割れ(遊戯室窓)、天井材の破損(西側保育室)、シリング劣化(遊戯室窓)、木建根柢(トイレ)、便座の損傷(西側・心・遊戯室)
具志川幼稚園	園舎	1996	H8	346	2019/11/22	漏水痕(空調機吹出口)、小便器故障(トイレ)
赤道幼稚園	園舎	2019	R元	1,366	2019/12/4	指摘箇所なし

⑦現地劣化状況調査結果による主な劣化状況事例



現地劣化状況調査結果による部位別の主な劣化状況を以下に示します。



◆ 屋根・屋上

建物名	勝連小学校 屋内運動場	川崎小学校 校舎
写真		
部位・設備	屋根・屋上	屋根・屋上
状況	野草の自生による雨水の排水不良	屋根赤瓦の欠損・破損
建物名	天願小学校 校舎	兼原小学校 校舎
写真		
部位・設備	屋根・屋上	屋根・屋上(高架水槽)
状況	ルーフィング(防水用下地)の劣化・たわみ	モルタルの表面割れ
建物名	高江洲中学校 校舎	具志川東中学校 プール管理棟・屋内運動場
写真		
部位・設備	屋根・屋上	屋根・屋上
状況	防水シートの剥がれ及びドレーンの詰まり	転落防止柵の不完全及びドレーンの詰まり

図 3-29 現地劣化状況調査結果による部位別の劣化状況写真(屋根・屋上)

◆ 外壁（1／2）

建物名	与那城小学校 普通教室棟	与那城小学校 食堂
写真		
部位・設備	外壁(外階段)	外壁(外階段)
状況	爆裂と内部鉄筋の腐食	モルタルの剥落

建物名	平敷屋小学校 校舎・機械室	平敷屋小学校 校舎・機械室
写真		
部位・設備	外壁(ベランダ)	外壁(ベランダ)
状況	爆裂と内部鉄筋の腐食	笠木のクラック

建物名	具志川小学校 校舎	具志川小学校 校舎
写真		
部位・設備	外壁	外壁
状況	モルタルの爆裂・剥落	爆裂と内部鉄筋の腐食

図 3-30 現地劣化状況調査結果による部位別の劣化状況写真（外壁）

◆ 外壁（2/2）

建物名	石川中学校 屋内運動場	石川中学校 屋内運動場
写真		
部位・設備	外壁	外壁(雨樋)
状況	コンクリートの割れ	雨樋の腐食・サビ
建物名	石川中学校 屋内運動場	伊波中学校 屋内運動場
写真		
部位・設備	外壁(土間・側溝)	外壁
状況	土間のクラック及び側溝蓋の破損	塗装の剥がれ・劣化
建物名	伊波中学校 屋内運動場	津堅幼稚園 園舎
写真		
部位・設備	外壁(手摺り)	外壁(軒)
状況	基礎の爆裂及び手摺り鉄筋部の腐食	爆裂と内部鉄筋の腐食

図3-31 現地劣化状況調査結果による部位別の劣化状況写真（外壁）

◆ 内部仕上（1/2）

建物名	宮森小学校 屋内運動場	与那城小学校 普通教室棟
写真		
部位・設備	内部仕上(建具)	内部仕上(建具)
状況	トイレブースの損傷	窓枠劣化による雨水侵入
建物名	平敷屋小学校 校舎・機械室	石川中学校 屋内運動場
写真		
部位・設備	内部仕上(床)	内部仕上(内壁)
状況	フローシートの浮きと剥がれ	壁補修材の剥離
建物名	伊波中学校 屋内運動場	あげな中学校 校舎
写真		
部位・設備	内部仕上(天井)	内部仕上(タイル・建具)
状況	天井ボードの破損(応急処置済)と漏水痕	タイルの破損及びドアの劣化

図 3-32 現地劣化状況調査結果による部位別の劣化状況写真（内部仕上）

● 内部仕上 (2/2)



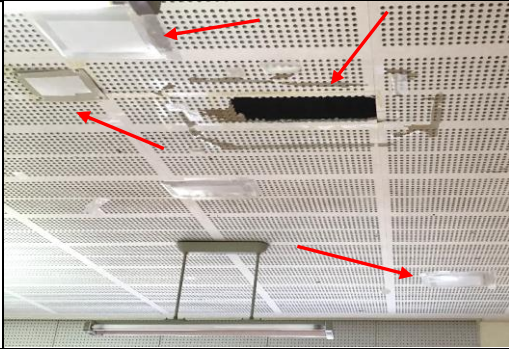





建物名	高江洲中学校 校舎	高江洲中学校 校舎
写真		
部位・設備	内部仕上(床)	内部仕上(天井)
状況	表面の劣化・汚れ	天井の漏水痕
建物名	高江洲中学校 校舎	具志川東中学校 プール管理棟・屋内運動場
写真		
部位・設備	内部仕上(天井)	内部仕上(建具)
状況	天井ボードの破損	ガラス窓枠部の腐食・サビ
建物名	具志川東中学校 プール管理棟・屋内運動場	あげな幼稚園 園舎
写真		
部位・設備	内部仕上(建具)	内部仕上(建具)
状況	配管吊り部の腐食・サビ	ガラスブロックのひび・割れ

図 3-33 現地劣化状況調査結果による部位別の劣化状況写真(内部仕上)

◆ 電気設備

建物名	平敷屋小学校 校舎・機械室	兼原小学校 校舎
写真		
部位・設備	電気設備(配管)	電気設備
状況	電気配管の損傷	電気設備の破損



建物名	伊波中学校 屋内運動場	与勝第二中学校 普通教室
写真		
部位・設備	電気設備	電気設備
状況	誘導灯の破損及び不備	配管の腐食・サビ

図 3-34 現地劣化状況調査結果による部位別の劣化状況写真（電気設備）

● 機械設備（1/2）

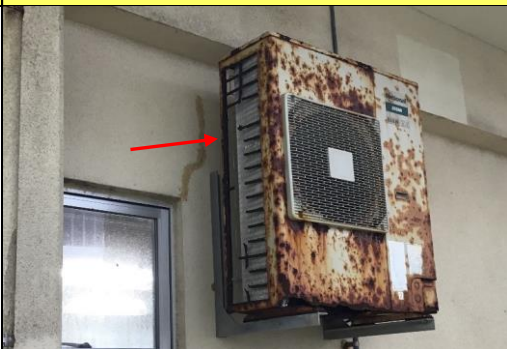
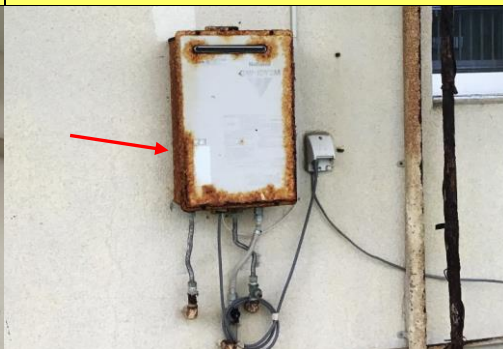
建物名	津堅幼稚園 園舎	津堅幼稚園 園舎
写真		
部位・設備	機械設備(空調設備)	機械設備(給排水設備)
状況	室外機の腐食・サビ	給湯器の腐食・サビ

図 3-35 現地劣化状況調査結果による部位別の劣化状況写真（機械設備）

● 機械設備 (2/2)

建物名	平敷屋小学校 校舎・機械室	天願小学校 校舎
写真		
部位・設備	機械設備(防火設備)	機械設備(給排水設備)
状況	スプリンクラーの欠落	配管の腐食・サビ
建物名	具志川小学校 校舎	石川中学校 屋内運動場
写真		
部位・設備	機械設備(給排水設備)	機械設備(防火設備)
状況	便器の破損	消火器の不備
建物名	石川中学校 屋内運動場	高江洲中学校 校舎
写真		
部位・設備	機械設備(給排水設備)	機械設備(空調設備)
状況	給排水タンク架台の腐食・サビ	クーラーカバーの破損

図 3-36 現地劣化状況調査結果による部位別の劣化状況写真(機械設備)

2) 学校施設の老朽化状況の現状と課題の整理

学校施設の老朽化状況の現状と課題を以下に整理します。

(1) 躯体の健全性についての課題

- 対象建物 189 棟のうち、旧耐震基準（1981（昭和 56）年 5 月 31 日までの建築確認において適用されていた基準）に建てられた建物は、22 棟あり、全体の約 11% を占めます。
- 旧耐震基準の RC 造（鉄筋コンクリート造）の建物で、文部科学省の「解説書」で「要調査」に該当する基準（コンクリート圧縮強度が 13.5N/mm²以下の建物）について、コア採取の 1 箇所ですべて基準値を下回っていた施設は、2 棟あります。（城前小学校：校舎（棟番号 12）、与勝第二中学校：屋内運動場（棟番号 4））
- 試算上の区分では、「長寿命化」又は「改築」の判別をしていますが、工事実施段階において、耐力度調査に準じた躯体の詳細な調査を行い、さらに経済性や将来的な教育環境等を考慮し、総合的に長寿命化改修又は改築（建替え）を判断する必要があります。

(2) 躯体以外の安全面についての課題

- 劣化状況評価結果より、部位・設備における D 評価（早急に対応する必要がある）がある建物は、「屋根・屋上」で 1 棟、「外壁」で 2 棟、「内部仕上げ」で 4 棟、「機械設備」で 1 棟あります。
- D 評価が 2 項目以上ある健全度が 25 点以下の建物は、3 棟あります。（城前小学校：校舎（棟番号 12 及び 13）、与勝第二中学校：屋内運動場（棟番号 4））
- これら D 評価となった建物の部位・設備について、早急に適切な修繕、改修を実施することが求められます。
- 健全度が 50 点未満の建物は 18 棟あり、劣化が進行している部位・設備については、早期に計画的な修繕、改修の検討が必要となっています。

第4章 学校施設整備の基本的な方針等

4.1 長寿命化計画の基本方針

1) 上位計画等の施設整備方針

(1) うるま市総合管理計画の公共建築物に係る実施方針

① 点検・診断等の実施方針

法定点検だけでなく劣化状況や利用状況等を把握しながら、必要に応じて専門業者による劣化診断等を実施して詳細な状況把握を行います。また、定期的な安全点検等により、状況を随時確認し、関係者で情報共有を図りながら適正な管理を行います。

② 安全確保の実施方針

施設管理者の定期的な巡回点検や建築基準法の定期報告など各種法令に基づく点検などを適正に実施します。

③ 長寿命化の実施方針

点検の強化及び早期の管理・修繕により更新コストの削減を目指すため、長寿命化計画を策定します。また、定期的な点検診断に基づく予防保全型の維持管理を行うことで施設の長寿命化を図り、長期的な維持コストの縮減・平準化に努めます。

④ 維持管理・修繕・更新等の実施方針

事後修繕ではなく、修繕・更新に関する計画を策定し、長期的な視点から計画的に行います。更新する場合は、複合化も検討とし、施設総量の削減を進めていきます。

⑤ 耐震化の実施方針

旧耐震の建物等、耐震化の必要な施設については、経過年数や危険度等を勘案した長寿命化計画による耐震診断・耐力度調査等による計画的・効率的な施設整備を図ります。

⑥ 統合や廃止の推進方針

設置目的や意義が薄れていたり、利用率が低下している施設や設置目的が重複している施設は、統合・廃止に努めます。

(2) 「令和元年度 うるま市の教育」の学校施設整備の方針

- 本市の教育基本目標である「主体的に学習し、基礎的学力・課題解決力を身に付け、たくましく生きる心身ともに健康な児童生徒の教育を目指します。」の観点から、子どもたちが安全で安心な学校生活を過ごせる環境整備を推進します。
- 教育方法の多様化に伴い、新しい学習環境を構築する必要があります。
- 園児・児童・生徒の学習・生活の場として、安全性の確保とともに、地域社会との共生を重視し、各学校の特色が活かせる施設として学校施設整備に取り組みます。

2) 学校施設の現状と課題の整理

- ① 学校施設（主に小・中学校）は、本市の公共施設全体の延床面積のうち、約49%を占めています。
- ② 少子化の進行に伴い、園児・児童・生徒数は、今後も減少傾向が続くと予想されますが、例外的に増加傾向にある学校（地域）もあります。
- ③ 対象建物 189 棟のうち、築 30 年以上を超える建物が約 4 割強を占めています。
- ④ 現地劣化状況調査により総合評価点（健全度）の低い施設は、建物の部位・設備の全項目を通じて老朽化・劣化傾向にあります。
- ⑤ 長寿命化改修における今後の維持・更新コスト算定（後述 4.3 節）において、過年度同様に多額の施設整備費用が掛かる見込みです。



3) 学校施設長寿命化計画の基本方針

上位計画・関連資料の施設整備方針及び学校施設の現状と課題を踏まえ、うるま市学校施設長寿命化計画の基本方針は、以下のとおり設定します。

うるま市学校施設長寿命化計画の基本方針

方針Ⅰ：学校施設における長寿命化の推進と教育環境の充実

- 学校施設を使用する子供たちや職員の安全確保のため、法定点検の確実な実施とともに、職員や学校施設管理者による施設や整備における老朽化状況の自主点検を推進します。
- 法定点検や劣化状況調査の実施結果を踏まえ、学校施設の計画的な維持管理や修繕・更新等を実施し、施設や設備の長寿命化を図ります。
- 点検結果や修繕履歴等の記録・更新し、学校施設情報の一元的な管理を図ることにより、管理運営のマネジメントサイクルへの活用を推進します。

方針Ⅱ：学校施設の適正規模・適正配置及び有効活用の検討

- 地域における今後の園児・児童・生徒数の動向を踏まえ、地域の拠点施設としての学校施設規模の適正化を検討していきます。
- 余裕教室や低利用施設等が生じた状況に応じ、地域住民等の意見を積極的に取り入れながら、施設の減築、集約化・共用化、多機能化・複合化等の活用方法について検討し、施設の有効活用を図ります。

方針Ⅲ：ライフサイクルコスト(LCC)の縮減と適切な整備計画の策定・更新

- 適切な時期に適切な修繕や改修等を行うことで、学校施設の長寿命化を図りつつ維持管理することで、トータルとして学校施設の LCC の縮減を図ります。
- 国庫補助金制度の活用、地方債の活用等により、財政負担の軽減を図ります。

4.2 学校施設の適正規模・適正配置等の基本方針

1) 学校施設の規模・配置計画等の基本方針

本市の上位・関連計画の方向性、前項の学校施設の実態や目指すべき姿等を踏まえ、学校施設の規模・配置計画等の基本方針は、以下のとおり設定します。

《 学校施設の規模・配置計画等の基本方針 》
市内の学校施設は、当面は現在の規模・配置を維持します。

2) 学校施設の適正規模・適正配置の検討

本市は学校施設として 35 施設 189 棟を管理している現状、老朽化が進んでいる施設は、修繕・改修等の費用が増加傾向にあります。

人口が増加傾向にある地域は例外として、将来的な市の財政状況における維持管理を鑑みると、基本的には新たな建物は増やさない方向で検討を進めることが望ましいと言えます。また、前述の園児・児童・生徒数及び学級数の将来推計結果を踏まえると、学校施設の適正規模・適正配置の検討は、今後必要になると考えられます。

具体的には、今後の園児・児童・生徒数の増減や地域の動向を注視し、大規模改造や改築（建替え）等を実施する時期に合わせて、適正な管理床面積による減築や集約化・共用化や他の公共施設との多機能化・複合化等を検討することが考えられます。

また、将来を見据えた学校施設の適正規模・適正配置の検討については、学校統廃合及び調整区域についても検討する必要があります。

● 検討項目

検討①：学校施設の減築

検討②：他の公共施設との複合化・多機能化

検討③：学校統廃合及び調整区域

検討①：学校施設の減築 （参考1を参照）

将来の園児・児童・生徒数の動向を見極めながら、余裕教室の活用方法の検討（必要学級数や余裕教室（転用可能教室）数、余裕面積の算出を含む）等を行った上で、余裕教室等の有効活用を図ります。今後さらに、園児・児童・生徒数が減少した場合は、学校施設の長寿命化又は改築を実施する際に、併せて適正な管理床面積になるよう減築することを検討していきます。

(参考1) 減築について

引用：「学校施設の長寿命化改修の手引」(平成26年1月、文部科学省)

(1) 目的(期待される効果)

①建物規模の適正化

余裕教室等の空きスペースについて、他用途への転用が見込めない場合に減築を行うことで、建物規模の適正化が図られ、施設を保有しているだけでも発生する維持修繕のための費用を抑えることができます。

②建物の軽量化による耐震性能の向上

同じ形状の建物であれば、地震発生時、重量が大きい方が被害も大きくなり、逆に、建物を軽量化することにより地震による被害を低減することが可能です。例えば、鉄骨造と比較して重量が大きい鉄筋コンクリート造の建物は、耐震補強する際、軽量化することにより補強箇所を減らすことが可能となり、補強自体が不要となる可能性があります。

③空間のコントロール

減築と合わせて長寿命化改修を行う場合、近年の教育活動の実態を踏まえた、使いやすい教室配置への変更も実現できます。

(2) 留意すべき点

余裕教室や廃校施設の多くは、全国各地で様々な施設へ転用され活用されています。今後、他の施設も含めた利用計画や人口動向等を踏まえ、校区や校区を越えた地域単位で、長期的な視点による施設の有効活用について十分検討することが重要です。

また、減築の際に耐力壁の除去や建物のバランスを崩すことにより、従前より耐震性が低くなる場合があります。効果的に耐震性能を向上するため、バランスよく減築部分を設定することが重要となります。

(3) 実施事例



左：滋賀県大津市(2階部分の撤去による減築)、右：和歌山県有田市(使用頻度が低い棟の減築)

検討②:他の公共施設との複合化・多機能化 (参考2を参照)

将来の園児・児童・生徒数の動向を見極めながら、本市の上位・関連計画、方針や財政状況に基づき、他の公共施設との複合化・多機能化が必要と判断された場合には、地域住民等の意見を積極的に取り入れながら、学校施設の敷地や建物を活かし、学校施設と親和性の高いと考えられる他の公共施設（例として、市民文化系施設や子育て支援施設、保健・福祉施設等）との複合化・多機能化について検討していきます。

(参考2) 複合化について

引用：「学習環境の向上に資する学校施設の複合化の在り方について」(平成27年11月、文部科学省)

余裕教室の有効活用を目的とした他公共施設と複合化する事例が全国的に増えており、その動きは今後より一層の拡がりを見せると想定されます。

複合化の事例は、放課後児童クラブや防災備蓄倉庫が最も多く、他に公民館や児童館、保育所、老人デイサービスなどもみられ、多様な用途が学校施設に複合化されています。

また、余裕教室の有効活用を目的とした他公共施設と複合化する事例が全国的に増えており、今後、より一層の拡がりを見せると想定されます。複合化により学校施設としての保有面積の縮減のほか、多様な学習機会の創出、地域コミュニティの強化、地域の振興・再生などの効果も期待できると考えられます。



図4-1 複合化のイメージ

引用：「学校施設の老朽化対策について」(平成25年3月、文部科学省)

(1) 複合化の効果

①施設機能の共有化による学習環境の高機能化・多機能化

複合化により、単独の学校として整備するよりも施設機能の高機能化や多機能化を図ることができ、園児・児童・生徒や地域住民に多様な学習環境を創出するとともに、公共施設を有効かつ効果的な活用が期待できます。

②園児・児童・生徒と施設利用者との交流

学校施設と他の公共施設等が併設されているという特徴を生かし、多様な世代との交流の機会を設けたり、日常的に互いの施設での活動等を目にしたりすることで、園児・児童・生徒の情操教育や地域住民等の施設利用者の生きがいや健康づくりへの寄与が期待できます。

③地域拠点としたコミュニティ強化

学校施設と社会教育施設等と複合化・多機能化することで、園児・児童・生徒の学びの場としてだけでなく、地域にとっても生涯学習の場となるとともに、伝統文化や行事の継承等を通して、地域のコミュニティ強化にも寄与することが期待できます。

④専門性のある人材や地域住民との連携による学校運営への支援

様々な人材が集まるという特徴を生かし、学校の教育活動や課外活動等に専門性のある人材を活用したり、地域住民の協力を促したりすることで、園児・児童・生徒が、より高度な専門知識に触れる機会を創出したり、学習環境の質を高めることが期待できます。また、施設管理等についても、民間団体の活用や地域住民の協力等による支援を期待できます。

⑤効果的・効率的な施設整備

学校施設や他の公共施設等をそれぞれ単体で整備するより、複数の公共施設を複合施設として一体的に整備し、既存公共施設を有効活用することにより、域内全体の整備費用の削減や支出の平準化を図ることが期待できます。

(2) 複合化の課題

①市役所内の部局間の連携、教職員や地域住民との合意形成

学校施設と他の公共施設等との複合化にあたっては、庁内において複数の関係部局が連携し、関係する各公共施設等の整備計画、管理・運営方法等について検討することが必要となります。また、教職員や各施設関係者はもとより、利用者となる市民が問題意識を持って自ら主体的に考えることで合意形成に至るよう推進していくことが重要となります。

②施設計画上の工夫

●安全性の確保

複合施設においては、園児・児童・生徒や学校関係者だけでなく不特定多数の市民が相互利用することから、園児・児童・生徒が安全に安心して学校生活を送れるようにすることが重要です。そのため、事故の発生防止等、その利用形態に対応した安全性を確保することが重要です。また、防災機能や防犯上の様々な配慮も必要となり、ハード・ソフトの両面から対応策を検討することが重要となります。

●相互利用環境としての対策

学校施設と他の公共施設等が併設していることで、園児・児童・生徒と他の施設利用者との動線の交錯や、互いの音等により、学校の教育活動や他の公共施設等の活動に支障を及ぼす可能性があることから、各施設の配置や動線、防音性の確保といった施設計画上の対策を図る必要があります。互いの施設における利用方法や利用時間等のルールや活動内容について情報を共有し、その対策について検討することが重要となります。

●施設の管理区分や会計区分の検討

学校施設と他の公共施設等の相互利用・共同利用が活発となることから、専用部分と共同利用部分についての管理区分や施設利用料、光熱水費等の会計区分等の明確化や一元化についても検討することが重要となります。

(3) 複合化の事例

■施設機能の共有化による学校施設の高機能化・多機能化の事例



左：音楽ホールを含む区立文化センター等との複合化（品川区立第一日野小学校）
 中央：児童書コーナーを広く設けた市立図書館等との複合化（志木市立志木小学校）
 右：競技用のバスケットボールコートを2面有する体育施設との複合化（かほく市立宇ノ気中学校）

■地域における生涯学習やコミュニティ拠点の形成の事例



左：幅広い年代に利用されている文化センターのプラネタリウム（品川区立第一日野小学校）
 中央：地域の生涯教育・交流活動の拠点となるホール（南砺市立利賀小中学校）
 右：小・特別支援学校、発達支援センターが併設する地域特別支援教育施設（十日町市立十日町小学校）

検討③：学校統廃合及び調整区域（参考3、参考4を参照）

学校統廃合及び調整区域については、今後の園児・児童・生徒数の動向を見据えながら、適正な学校規模や学級数、学区の見直し、通学距離の課題等の地理的要因や地域事情等、多岐にわたる検討が必要となります。学校統廃合及び調整区域が必要と判断された場合には、地域住民や保護者等への情報共有と合意形成を図りながら、今後の学校施設の適正規模・適正配置のあり方について検討していきます。

また、廃校になり、まだ利用しても安全性等に支障がない学校施設については、廃校活用事例等を参考に有効な活用方法を検討していくことが必要です。

(参考3) 学校統廃合及び調整区域について

学校統廃合及び調整区域については、先述の基本方針として、「当面は現在の規模・配置を維持する」こととしています。ただし、今後の園児・児童・生徒数の動向（児童・生徒数の推計では、今後も下落傾向が予想される）を見極めながら、教育上の課題、学校施設が持つ地域での役割、地理的要因等といった様々な課題に対してひとつひとつ丁寧な検討を重ね、本市の学校施設の適正規模・適正配置として最も望ましい方針を導き出す必要があります。

その際、児童生徒及び園児の保護者や就学前の子供の保護者の方の声を重視し、地域住民の方々と教育上の課題やまちづくりも含めた将来ビジョンを共有し、十分な理解や協力を得ながら検討を進めることが大切になります。

(1) 望ましい学級数の考え方

○小学校では、まず複式学級を解消するためには少なくとも1学年1学級以上（6学級以上）であることが必要となります。また、全学年でクラス替えを可能としたり、学習活動の特質に応じて学級を超えた集団を編制したり、同学年に複数教員を配置するためには1学年2学級以上（12学級以上）あることが望ましいと考えられます。

○中学校についても、全学年でクラス替えを可能としたり、学級を超えた集団編制を可能としたり、同学年に複数教員を配置するためには、少なくとも1学年2学級以上（6学級以上）が必要となります。また、免許外指導をなくしたり、全ての授業で教科担任による学習指導を行ったりするためには、少なくとも9学級以上を確保することが望ましいと考えられます。

引用：「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」（平成27年1月、文部科学省）

本市の実状（令和2年6月1日現在）をみると、小学校は、彩橋小学校、津堅小学校の2校で標準の12学級を下回っています。中学校は、彩橋中学校、津堅中学校、与勝第二中学校の計3校で標準の9学級を下回っています。

ただし、望ましい学級数の考え方については、学校教育法施行規則第41条において「地域の実態その他により特別な事情のあるときは、この限りでない」とされています。

(2) 学校規模の標準を下回る場合の対応の目安

「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」において、学校規模の標準を下回る場合の対応の目安については、以下のように示されています。

○小学校の場合【1～5学級：複式学級が存在する規模】

おおむね、複式学級が存在する学校規模。学校全体の児童数や指導方法等にもよるが、一般に教育上の課題が極めて大きい場合、学校統合等により適正規模に近づけることの適否を速やかに検討する必要がある。地理的条件等により統合困難な事情がある場合は、小規模校のメリットを最大限生かす方策や、小規模校のデメリットの解消策や代替策を積極的に検討・実施する必要がある。

○中学校の場合【3学級：クラス替えができない規模】

おおむね、複式学級はないがクラス替えができない学校規模。一般に教育上の課題があるが、学校全体及び各学年の生徒数に地域による差があり、生徒数が少ない場合は特に課題が大きい。このため、生徒数の状況や、更なる小規模化の可能性、将来的に複式学級が発生する可能性も勘案し、学校統合等により適正規模に近づけることの適否を速やかに検討する必要がある。地理的条件等により統合困難な事情がある場合は、小規模校のメリットを最大限生かす方策や、小規模校のデメリットの解消策や代替策を積極的に検討・実施する必要がある。

(3) 小規模校のメリット・デメリット

また、「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」においては、学校統廃合を選択しない場合の小規模校としてのメリットについて、以下のように示されています。

- ①一人一人の学習状況や学習内容の定着状況を的確に把握でき、補充指導や個別指導を含めたきめ細かな指導が行いやすい。
- ②意見や感想を公表できる機会が多くなる。
- ③様々な活動において、一人一人がリーダーを務める機会が多くなる。
- ④複式学級においては、教師が複数の学年間を行き来する間、児童生徒が相互に学び合う活動を充実させることができる。
- ⑤運動場や体育館、特別教室などが余裕をもって使える。
- ⑥教材・教具などを一人一人に行き渡らせやすい。例えば、ICT 機器や高価な機材でも比較的少ない支出で全員分の整備が可能である。
- ⑦異年齢の学習活動を組みやすい、体験的な学習や校外学習を機動的に行うことができる。
- ⑧地域の協力が得られやすいため、郷土の教育資源を最大限に生かした教育活動が展開しやすい。
- ⑨児童生徒の家庭の状況、地域の教育環境などが把握しやすいため、保護者や地域と連携した効果的な児童生徒の指導ができる。

一方、デメリットについても、以下のように示されているため、教育の機会均等とその水準の維持向上という義務教育制度の本旨に鑑み、小規模校のデメリットを最小化し、メリットを最大化する方策を計画的に講じる必要があります。

- ①クラス替えが全部又は一部の学年でできない。
- ②クラス同士が切磋琢磨する教育活動ができない。
- ③加配なしには、習熟度別指導などクラスの枠を超えた多様な指導形態がとりにくい。
- ④クラブ活動や部活動の種類が限定される。
- ⑤運動会・文化祭・遠足・修学旅行等の集団活動・行事の教育効果が下がる。
- ⑥男女比の偏りが生じやすい。
- ⑦上級生・下級生間のコミュニケーションが少なくなる、学習や進路選択の模範となる先輩の数が少なくなる。
- ⑧体育科の球技や音楽科の合唱・合奏のような集団学習の実施に制約が生じる。
- ⑨班活動やグループ分けに制約が生じる。
- ⑩協働的な学習で取り上げる課題に制約が生じる。
- ⑪教科等が得意な子供の考えにクラス全体が引っ張られがちとなる。
- ⑫生徒指導上課題がある子供の問題行動にクラス全体が大きく影響を受ける。
- ⑬児童生徒から多様な発言が引き出しにくく、授業展開に制約が生じる。
- ⑭教員と児童生徒との心理的な距離が近くなりすぎる。

(参考4) 廃校活用事例について

公立学校は、少子化等を背景として過去10年間で2,000校以上が廃校になっています。

各地方公共団体では、その廃校になった学校施設を有効に活用しようという取り組みが行われており、運営主体は、地方公共団体、民間企業、NPO・公益法人と様々ですが、地域の活性化や都市と農村漁村との交流促進、創業の支援等を担う施設として生まれ変わっています。

■老人介護支援センター・コミュニティ施設への活用事例

<p>17. ケアコミュニティ 原宿の丘 東京都 渋谷区</p> <p>●都市部における公共サービスへのニーズに対応し、老人介護支援施設として活用</p> <hr/> <p>概要</p> <p>用途：老人介護支援センター・コミュニティ施設 廃校理由：都市化による人口減少 廃校年：平成9年 旧学校名：原宿中学校</p> <p>建物</p> <p>構造：鉄筋コンクリート 地上3階建て 建築面積：1,102平方メートル 延床面積：3,592平方メートル</p> <p>財源</p> <p>整備：区の一般財源および老人福祉施設等施設整備費補助金 運営維持管理：区一般財源</p> <p>運営主体</p> <p>名称：渋谷区サービス公社 形態：委託</p> <p>運営状況</p> <p>主な利用者：行政区内の住民 利用者数：23,561人/年</p> <p>調査担当者のコメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ●周辺は古くからある下町風の住宅街であるが、住民からの強い要望で、もとの学校の外観を極力残すよう配慮している。 ●屋上のプールをピオトープとして活用しているのがユニークである。 <p>管理者から一言</p> <ul style="list-style-type: none"> ●福祉施設・コミュニティ施設として地域に浸透している。 	<p>○ディールームの様子</p>  <p>○内部の様子</p>  <hr/> <p>○屋上のプールは、ピオトープとして使用</p>  <p>○給食室を厨房に転用</p>  <hr/> <p>○内部は、老人介護支援施設として、大幅に改修(パンフレットより抜粋)</p> 
---	--

■社会教育施設への活用事例

<p>13. もりや学びの里 茨城県 守谷市</p> <p>●市民を対象とした社会教育施設とともに、アート・イン・レジデンスの拠点として活用</p> <hr/> <p>概要</p> <p>用途：社会教育施設 廃校理由：別敷地移転 廃校年：平成7年 旧学校名：大井沢小学校</p> <p>建物</p> <p>構造：鉄筋コンクリート造2階建て 建築面積：1,207.84平方メートル 延床面積：3,367.82平方メートル</p> <p>財源</p> <p>整備：守谷市一般財源 運営維持管理：守谷市一般財源</p> <p>運営主体</p> <p>名称：守谷市 形態：地方公共団体</p> <p>運営状況</p> <p>主な利用者：市内の在住及び在勤在学者 利用者数：32,500人/年</p> <p>調査担当者のコメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本施設は廃校活用の際に、検討委員会によって住民ニーズを十分に把握した上で施設内容を計画したため、住民のニーズに合致した施設となっている。 ●アークスプロジェクトと称する、世界各国からアーティストを招き、本施設で創作活動を行う、アートを中心とした事業を推進している。 <p>管理者から一言</p> <ul style="list-style-type: none"> ●バーベキュー施設、運動広場(キャンプサイト)、体育館等の施設を備えていることで青少年関係や地域グループの親睦会、レクリエーション等の多様な利用ができます。 	<p>○施設の外観</p>  <hr/> <p>○教室空間を展示室や研究室として活用</p>   <hr/> <p>○建物全体を多目的に活用し、多くの利用者を得ている(パンフレットより抜粋)</p> 
---	---

引用：「廃校リニューアル50選」

(平成15年4月 文部科学省「廃校施設の実態及び有効活用状況等調査研究委員会」)

3) 学校施設の適正規模・適正配置の方向性

うるま市総合管理計画等の上位・関連計画との整合や現状と課題の整理を踏まえ、学校施設の適正規模・適正配置の方向性について、次表に示します。

表 4-1 学校施設の適正規模・適正配置の方向性

種別	① 上位計画の確認	② 現状と課題の整理
小学校	「うるま市公共施設等総合管理計画」の方針に基づき、今後の統廃合の方向性を検討します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童数は微増傾向です。 ○ 学級数は近年は減少傾向です。 ○ 児童数の増減に地域差が見られます。
中学校		<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒数は減少傾向です。 ○ 学級数は漸減傾向です。 ○ 生徒数の増加傾向が見られる学校も一部あります。
幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ○ 園児数は減少傾向です。 ○ 全国的に認定こども園化が進んでいます。



③ 基本的な方針・方向性
<ul style="list-style-type: none"> ○ 当面は現状の学校施設の規模・配置を維持します。 ○ 適正規模を踏まえた上で、教育基本法に基づく整備や避難所機能、地域拠点施設として配慮しつつ、減築や他施設との複合化・共有化も検討していきます。 ○ 児童・生徒・園児数が減っている地域については、今後、統廃合も検討します。

4.3 改修・改築等の基本的な方針

1) 予防保全による長寿命化の方針

園児・児童・生徒の安全で安心かつ快適な教育環境を確保するためには、学校施設を常に健全な状態に保つ必要があります。そのため、法定点検を含む定期的な点検や補助的な日常点検を行い、施設の老朽化や機能の低下が生じる前に、予防的な修繕・改修等を行うことが重要です。

従来の改築（建替え）や機能回復を中心とした事後保全型の保安全管理から、原状回復や機能向上を図る予防保全型の保安全管理に切替えることにより、建物の長寿命化（延命化）を図ります。これにより、長期にわたり修繕・改修コストを縮減し、安全で安心かつ快適な学校施設の運営を推進していきます。

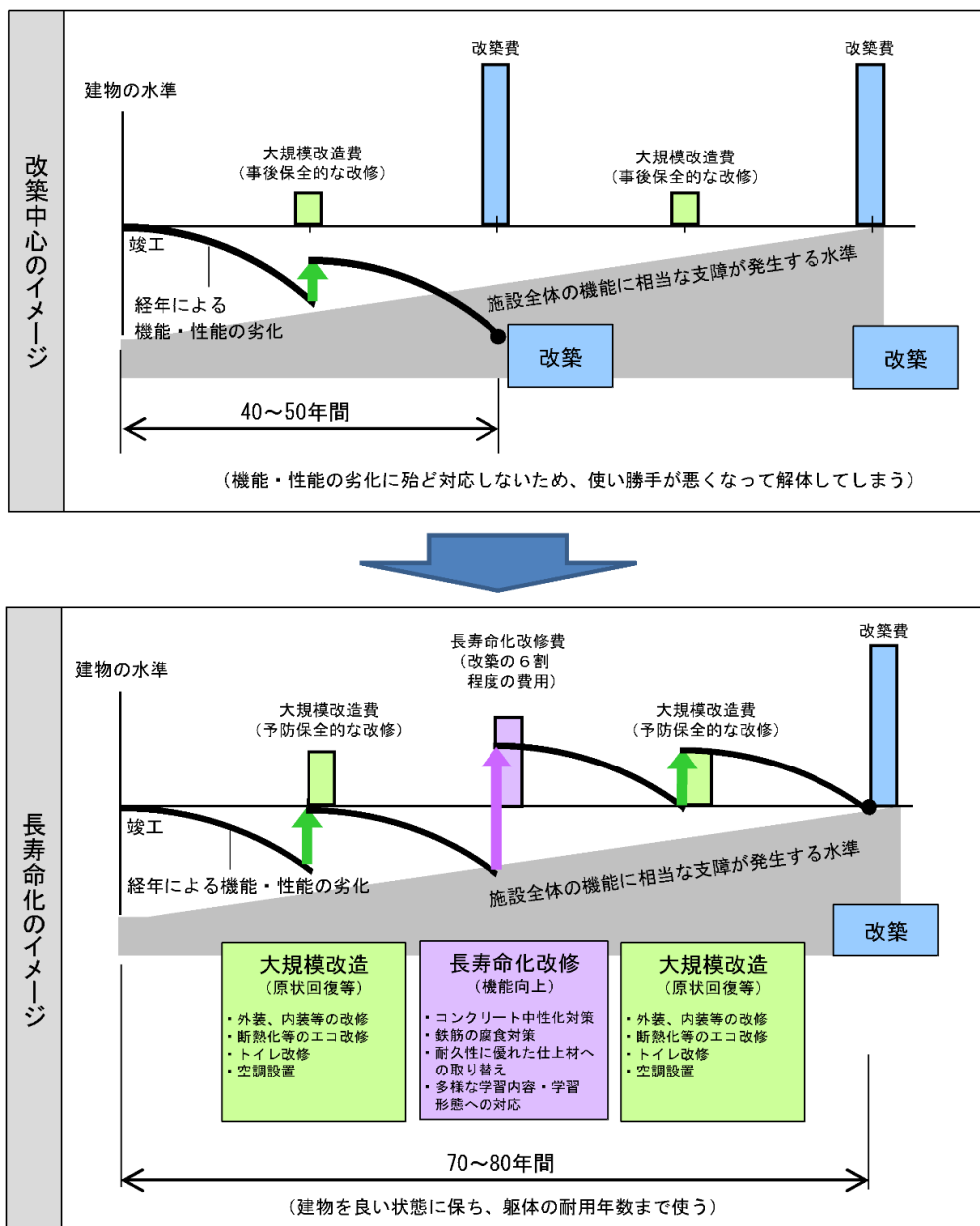


図 4-2 改築中心から長寿命化への転換及び修繕・改築周期のイメージ

引用：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（平成 29 年 3 月、文部科学省）

2) 目標使用年数、改修周期の設定

(1) 目標使用年数

建物の耐用年数には、次表の4つの考え方があり、修繕・改修等を繰り返し行うことにより安全性が確保できなくなるまで使い続けることのできる「物理的耐用年数」が、最も期間が長いとされています。

表 4-2 耐用年数の考え方

耐用年数の呼称	概要	長 短
物理的耐用年数	建物躯体や構成材が物理的あるいは化学的原因により劣化し、要求される限界性能までの年数	
経済的耐用年数	継続使用するための補修・修繕費その他の費用が、改築または更新する費用を上回る年数	
法定耐用年数	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた年数 ・公営住宅法に基づく耐用年数 ・都市再開発法に基づく耐用年数 	
機能的耐用年数	使用目的が当初の計画から変わったり、建築技術の革新や社会的要求の向上に対して陳腐化する年数	

本計画では、「建築物の耐久計画に関する考え方」（昭和 63 年 10 月、日本建築学会）の考え方に基づき、躯体構造別の耐用年数を次表のとおり、60 年と設定します。

なお、文部科学省の「解説書」付属エクセルソフトでは、構造部材により区分して耐用年数を設定することに対応していないため、本計画では構造部材によらず一律の更新（建替え）周期として今後の維持・更新コストを算定します。そのため、鉄骨造等についても鉄筋コンクリート造と同様に扱うものとし、耐用年数を 60 年に設定しています。

表 4-3 躯体構造別の標準使用年数

構造	耐用年数
鉄骨鉄筋コンクリート造、 鉄筋コンクリート造、鉄骨造	60年



構造種別 用途	鉄筋コンクリート造 鉄骨・鉄筋コンクリート造		鉄骨造			ブロック造 れんが造	木造
	高品質の場合	普通品質の場合	重量鉄骨		軽量鉄骨		
			高品質の場合	普通品質の場合			
学校 官庁	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 40 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 60 以上
住宅 事務所 病院	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 40 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 40 以上
店舗 旅館 ホテル	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 40 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 40 以上
工場	Y ₀ 40 以上	Y ₀ 25 以上	Y ₀ 40 以上	Y ₀ 25 以上	Y ₀ 25 以上	Y ₀ 25 以上	Y ₀ 25 以上

級	目標耐用年数	下限値	代表値	上限値
	Y ₀ 100 以上		80	100
Y ₀ 60 以上		50	60	80
Y ₀ 40 以上		30	40	50
Y ₀ 25 以上		20	25	30

引用：「建築物の耐久計画に関する考え方」（昭和 63 年 10 月、日本建築学会）

また、鉄筋コンクリート造の耐用年数は、適切な維持管理がなされ、コンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合には、70年～100年程度の長寿命化が可能であるとされています。

(参考) 目標使用年数の設定

○目標使用年数の設定

鉄筋コンクリート造の学校施設の法定耐用年数は、47年となっている⁸が、これは税務上、減価償却費を算定するためのものである。物理的な耐用年数はこれより長く、適切な維持管理がなされ、コンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合には70～80年程度、さらに、技術的には100年以上持たせるような長寿命化も可能である⁹。

これを踏まえ、「(3) ②学校施設の老朽化状況の実態」における構造躯体の健全性の評価結果等に基づき、学校施設の目標使用年数を設定する。

⁸ 減価償却資産の耐用年数等に関する省令(昭和40年大蔵省令第15号)において建物の構造・用途別に定められている。

⁹ 建築物全体の望ましい目標使用年数として、鉄筋コンクリート造学校の場合、普通品質で50～80年、高品質の場合は80～120年とされている(「建築物の耐久計画に関する考え方」社団法人日本建築学会, 昭和63年)。

引用:「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引(P.26)」(平成27年4月、文部科学省)

上記の資料や大規模改造、長寿命化改修、更新(建替え)の周期バランスを踏まえ、本市の学校施設で長寿命化を図る施設については、建築後80年まで使用することを目標とします。

表4-4 学校施設の目標使用年数

標準使用年数 (従来)	目標使用年数 (長寿命化)
60年	80年

(2) 長寿命化改修等の周期の設定

長寿命化改修は、鉄筋コンクリート造の建物では建築後おおむね 45 年までに実施することが望ましいとされます。そのため、本計画では長寿命化改修の周期は、おおよそ建築後 40 年とし、計画的な修繕・大規模改造等を実施し、目標使用年数 80 年までと設定します。

また、通常は建築後 60 年目に 2 回目の大規模改造が実施される設定とします。

建築後 40 年を経過していない建物については、改修等周期を下図に示します。

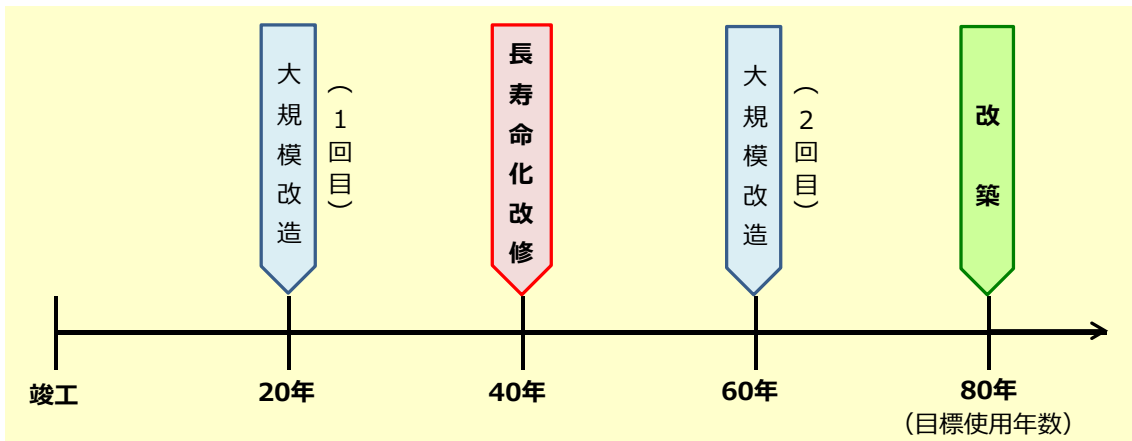


図 4-3 建築後 40 年を経過していない建物を想定した改修等の周期

建築後およそ 40 年を経過している建物については、下図に示すように、改築時期までの残り期間を見据えて 2 回目の大規模改造は行わない又は周期をずらして行うことが考えられます。

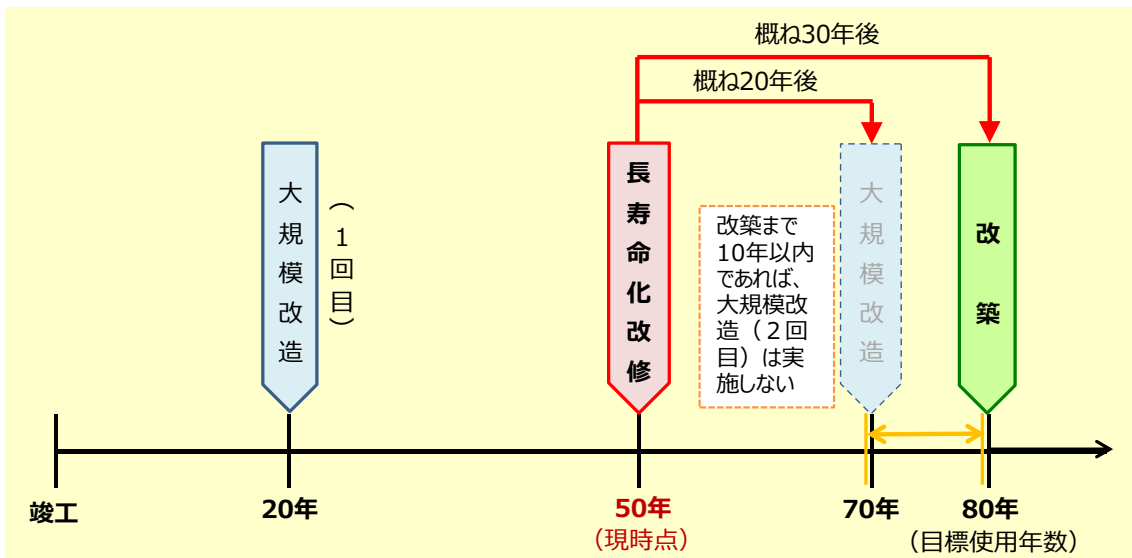


図 4-4 建築後 40 年を経過している建物を想定した改修等周期
(上図は築 50 年の建物を改築時期までの期間を考慮した場合)

また、大規模改造や長寿命化改修の集中時期が生じる場合や耐用年数を既に経過している建物も存在することから、学校施設の整備優先度や事業費の平準化等を考慮し、改修時期にある程度の実施猶予を与え、対処することが必要と考えられます。

文部科学省の「解説書」付属エクセルソフトでは、建築年数で区分した長寿命化改修や大規模改造の周期の設定変更に対応していないため、本計画では建築年数によらず一律で「建築後 40 年を経過していない建物を想定した改修周期」で算定しています。（ただし、建築後 40 年を経過している建物は、長寿命化改修の積み残し処理として、基準年の翌年から 10 年間で実施する算定となります。）

（参考）長寿命化改修の周期の設定

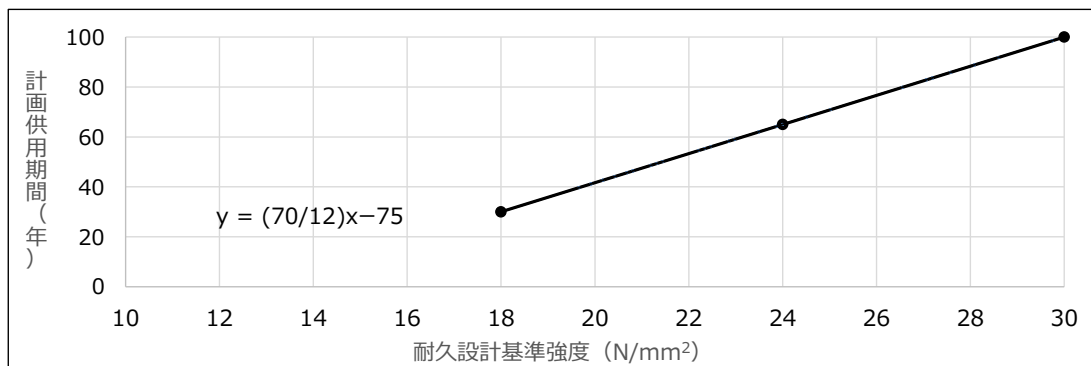
■物理的耐用年数の延長

鉄筋コンクリート造の建物では、コンクリートのひび割れ・欠けや鉄筋の腐食などの劣化が生じたとしても、劣化が重度にならないうちに適切なタイミング（おおむね築後 45 年程度まで¹¹）で、その劣化の原因を調査し劣化の程度と原因に応じた適切な補修・改修を行うことで、改修後 30 年以上、物理的耐用年数を延ばすことができます。

¹¹ 鉄筋コンクリート造については、大規模な補修が不要となる期間とそれに応じたコンクリートの設計基準強度を 4 段階に分けて定めており、期間は 30 年、65 年、100 年、200 年、それに応じた耐久設計基準強度はそれぞれ、18、24、30、36N/mm²。（「建築工事標準仕様書・同解説 JASS5 鉄筋コンクリート工事」日本建築学会、2009 年改訂）

現在、築後 30～40 年の校舎で用いられているコンクリートの設計強度は、18 又は 21 N/mm²であることが多いため、おおむね築後 45 年程度までが長寿命化改修を行う時期の目安と考えられる。

計画供用期間の級	計画供用期間	耐久設計基準強度 (N/mm ²)	備考
短期	30年	18	
中期	65年	24	
長期	100年	30	
超長期	200年	36	かぶり厚を10mmとした場合は、30N/mm ² とすることができる。



引用：「学校施設の長寿命化改修の手引（P.15～16）」（平成 26 年 1 月、文部科学省）

3) 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）

文部科学省の「解説書」付属エクセルソフトにより、構造躯体の健全性の判定結果による「長寿命化」「改築」の試算上の区分に基づき、長寿命化改修周期を40年として算定した今後の維持・更新コスト（長寿命化型）は、40年間の総額で約919.3億円、年平均は約23.0億円となり、今後40年間では過去5年間平均の施設関連経費31.6億円より年平均で約8.6億円の縮減が見込まれます。

今後40年間の総額は、今後の維持・更新コスト（従来型）の約1,038.9億円と比較して約119.6億円の縮減となる試算になります。

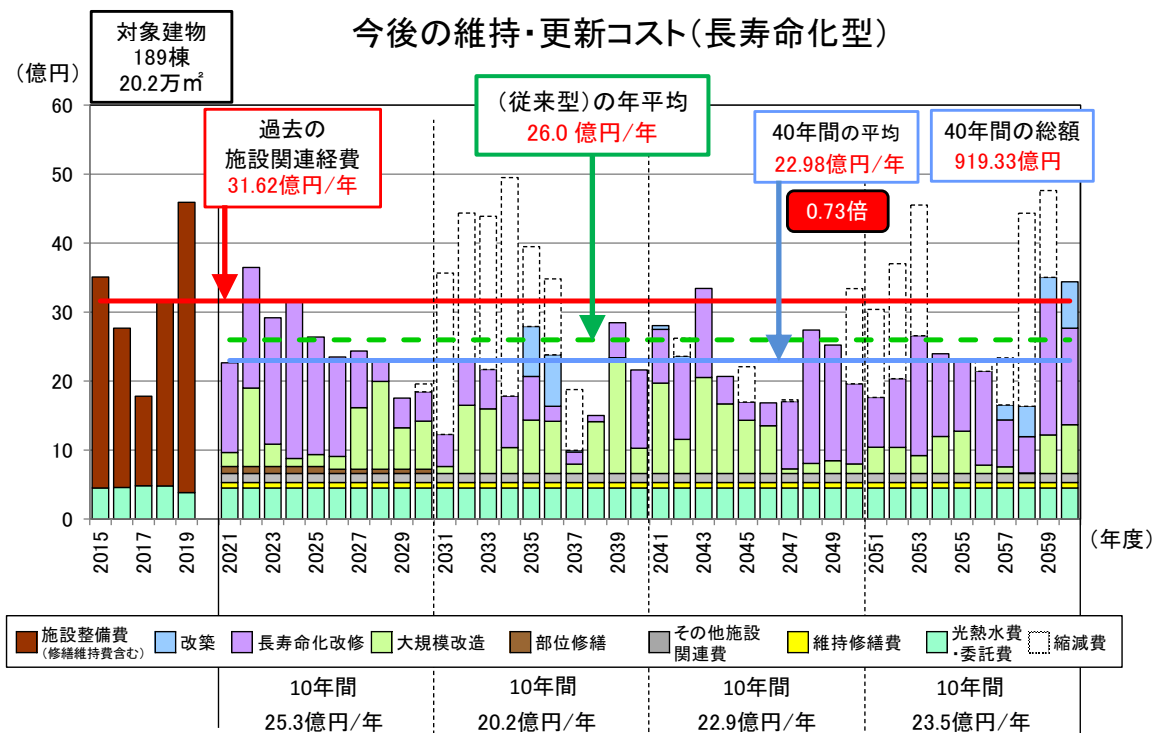


図 4-5 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）

表 4-5 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）算定の設定

項目	改築・改修等の周期及び単価
改築 (更新)	更新周期60年（通常：工事期間2年で実施を想定。実施年を超過している建物は、改築を10年以内に実施） 長寿命化改修した建物は、建築年からの80年目に改築（通常更新時期から20年延命化する） ・改築単価：33万円/㎡・・・今後の維持・更新コスト（従来型）と同様の試算条件
長寿命化改修	改修周期40年（通常：工事期間2年で実施を想定。実施年を超過している建物は、改修を10年以内に実施） ・長寿命化改修単価：19.8万円/㎡・・・改築単価の60%
大規模改造	改造周期20年（但し、改築、長寿命化改修の前後10年間に重なる場合は実施しない） ・大規模改造単価（校舎・園舎・その他）：11.22万円/㎡・・・改築単価の34% ・大規模改造単価（体育館・武道場）：10.23万円/㎡・・・改築単価の31%
部位修繕	D評価の建物は、今後5年以内に部位修繕を実施 C評価の建物は、今後10年以内に部位修繕を実施 B評価の建物は、定期的な点検により評価が下がるまで修繕は実施しない A評価の建物は、今後10年以内の長寿命化改修から部位修繕相当額を差し引く ・部位修繕単価・・・改築単価の1.7～5.6%（部位・設備別に異なる）

【今後の維持・更新コスト（長寿命化型）算定の設定】

今後の維持・更新コスト（長寿命化型）算定の単価条件として、改築単価は、今後の維持・更新コスト（従来型）算定の設定と同様に「公共施設等更新費用試算ソフト仕様書（平成27年5月 総務省）」の教育系施設の更新（建替え）単価を引用し、33万円/m²とします。

また、長寿命化改修単価は、同仕様書の教育系施設の大規模改修費用を引用すると、19.8万円/m²であり、これは、設定した改築単価の60%に相当します。「公立学校施設整備事務ハンドブック（令和元年 公立学校施設法令研究会）」の「改修比率算定表」によると、長寿命化改良事業に係る全面改修の改修比率は、60%と示されています。そのため、長寿命化改修単価（校舎・園舎・体育館・武道場・その他）は、改築単価33万円×60%=19.8万円/m²とします。

表4-6 長寿命化改良事業に係る改修比率算定表（校舎・寄宿舍）

工種	①改修範囲の割合（%）					②単価構成比率（%）	③改修比率 ①×②（%）
	（なし）	（一部分）	（半分）	（大部分）	（全面）		
建築	防水	0	25	50	75	100	3.5
	外装	0	25	50	75	100	2.9
	内装	0	25	50	75	100	20.0
	建具 （外部）	0	25	50	75	100	8.9
	建具 （内部）	0	25	50	75	100	2.4
電気設備	0	25	50	75	100	8.0	
機械設備	0	25	50	75	100	7.3	
長寿命化	100						7.0
全面改修							60.0

引用：「公立学校施設整備事務ハンドブック」（令和元年 公立学校施設法令研究会）

表4-7 長寿命化改良事業に係る改修比率算定表（屋内運動場）

工種	①改修範囲の割合（%）					②単価構成比率（%）	③改修比率 ①×②（%）
	（なし）	（一部分）	（半分）	（大部分）	（全面）		
建築	防水	0	25	50	75	100	3.0
	外装	0	25	50	75	100	1.5
	内装	0	25	50	75	100	20.5
	建具 （外部）	0	25	50	75	100	8.1
	建具 （内部）	0	25	50	75	100	2.0
電気設備	0	25	50	75	100	9.6	
機械設備	0	25	50	75	100	3.3	
長寿命化	100						12.0
全面改修							60.0

引用：「公立学校施設整備事務ハンドブック」（令和元年 公立学校施設法令研究会）

さらに「公立学校施設整備事務ハンドブック（令和元年 公立学校施設法令研究会）」によると大規模改造（老朽）は、「実施にあたっては、外部及び内部の両方を同時に全面的に改造するものを原則とする。全面的に改修するとは、内部又は外部のいずれかの施工割合がおおむね70%以上であり、かつ、もう一方の施行割合がおおむね50%以上であるもの」と定められています。そのため、大規模改造単価の設定にあたっては、施工割合の上限100%までの中間値を採り、内部外部のどちらかを85%、もう一方を75%の施工割合と仮定し、次表の改修比率算定表の単価構成比率（全面改修）である53%（校舎・寄宿舍）、48%（体育館）にそれぞれ積算させることにより設定しています。

大規模改造単価（校舎・園舎・その他）は、 $\text{改築単価 } 33 \text{ 万円/m}^2 \times 75\% \times 85\% \times 53\% \div 33 \text{ 万円/m}^2 \times 34\% = 11.22 \text{ 万円/m}^2$ とします。

また、大規模改造単価（体育館・武道場）は、 $\text{改築単価 } 33 \text{ 万円/m}^2 \times 75\% \times 85\% \times 48\% \div 33 \text{ 万円/m}^2 \times 31\% = 10.23 \text{ 万円/m}^2$ とします。

表 4-8 改修比率算定表（校舎・寄宿舍）

工 種	①改修範囲の割合 (%)					②単価構成比率 (%)	③改修比率 ①×② (%)
	(なし)	(一部分)	(半分)	(大部分)	(全面)		
建築	防水	0	25	50	75	100	3.5
	外装	0	25	50	75	100	2.9
	内装	0	25	50	75	100	20.0
	建具 (外部)	0	25	50	75	100	8.9
	建具 (内部)	0	25	50	75	100	2.4
電気設備	0	25	50	75	100	8.0	
機械設備	0	25	50	75	100	7.3	
全面改修						53.0	

引用：「公立学校施設整備事務ハンドブック」（令和元年 公立学校施設法令研究会）

表 4-9 改修比率算定表（屋内運動場）

工 種	①改修範囲の割合 (%)					②単価構成比率 (%)	③改修比率 ①×② (%)
	(なし)	(一部分)	(半分)	(大部分)	(全面)		
建築	防水	0	25	50	75	100	3.0
	外装	0	25	50	75	100	1.5
	内装	0	25	50	75	100	20.5
	建具 (外部)	0	25	50	75	100	8.1
	建具 (内部)	0	25	50	75	100	2.0
電気設備	0	25	50	75	100	9.6	
機械設備	0	25	50	75	100	3.3	
全面改修						48.0	

引用：「公立学校施設整備事務ハンドブック」（令和元年 公立学校施設法令研究会）

第5章 施設整備の水準等

5.1 改修・改築等の整備水準

1) 改修・改築等の整備検討項目

改修・改築等の実施にあたっては、躯体の経年劣化箇所の修復や設備の更新等により物理的な不具合を直して建物の耐久性を高めることに加え、省エネルギー化や学習環境の向上等、現在の社会的ニーズに対応するために基本的機能・性能の向上を図ります。

表5-1 学校施設（公共施設）に求められる基本的機能・性能

項目	機能・性能
安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震性が確保されていること。 ・事故などの危険がないこと。 ・災害に備えていること。 ・防犯に備えていること。
機能性	<ul style="list-style-type: none"> ・利便性が高いこと。 ・バリアフリーやユニバーサルデザインが考慮されていること。 ・快適性が高いこと。 ・情報化に対応していること。
経済性	<ul style="list-style-type: none"> ・耐用性や保全性に優れた部材、工法等が考慮されていること。 ・維持管理コストが抑えられていること。 ・運用コストが抑えられていること。
社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域性が考慮されていること。 ・住民が公平に使用できること。 ・持続可能性が考慮されていること。
環境保全性	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ化や環境負荷低減に備えていること。 ・景観や周囲の環境保全に配慮していること。

学校施設について、建物の用途等により求められる機能及び性能の水準は異なりますが、改修・改築等に当たり配慮又は整備すべき項目を次表に示します。

表5-2 改修・改築等の整備項目

項目	概要
耐久性	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の使用年数に応じた躯体、仕上げ、設備等を選択します。 ・費用対効果が最適な部材・設備等を選択します。
可変性	<ul style="list-style-type: none"> ・改修工事費用を抑制するため、用途変更や設備の仕様変更・追加、増築等を考慮した柔軟性の高い設計とします。
更新性	<ul style="list-style-type: none"> ・標準品や汎用品等の更新が容易な部材・設備等を選択します。 ・設備・機器等の更新が容易な設計とします。
メンテナンス性	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃、点検や消耗品の交換等、維持管理が効率的・効果的に実施可能な設計とします。
持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・高气密や高断熱、LED照明など、省エネルギー性能の高い設計とします。 ・再生可能エネルギーの利用、再生資材の使用等、環境負荷の低減に配慮します。 ・バリアフリー、ユニバーサルデザイン、ICT環境に配慮した設計とします。

2) 部位・設備別の整備水準

整備水準の基本的な考え方として、耐久性の高い建材・工法を用いて建物の長寿命化を図るとともに、自然環境やランニングコストの低減に配慮した省エネルギー効果の高い設備機器を選定する等、省エネルギー化・環境負荷低減型の整備を目標とします。

学校施設における部位・設備別の整備水準を次表に示します。ただし、これらの整備水準は、標準的な整備項目を示すものであり、改修・改築等の仕様や範囲については各学校施設の老朽化状況や教育環境づくりに応じた整備を推進していきます。

表5-3 部位・設備別の整備水準

部位・設備		建設当初の標準仕様	改修工事の整備水準 (長寿命化改修)	省エネルギー・ 環境負荷低減型の改修	修繕水準	
		低	< 整備レベル >			高
■ 耐久性向上及び機能・性能向上を図るための改修等整備項目例						
外部	屋根・屋上	保護アスファルト防水	シート防水全面張替え (かぶせ工法)	・外断熱シート防水 ・外断熱保護防水 ・トップライト(自然採光) ・屋上緑化	・部分塗装 ・クラック補修 ・浮き部補修 ・部材交換	
		シート防水	合成高分子シート防水全面張替え			
		スチール鋼板屋根	塗膜防水、全面塗装			
		スレート・瓦葺屋根	スレート・瓦葺替え			
	鉄筋コンクリート造躯体	耐震診断、耐力度調査	・躯体保護対策 ・健全度に応じた適切な改修		・ひび割れ補修、中性化抑制 ・断面修復、鉄筋腐食補修	
	鉄骨構造躯体				錆補修	
	外壁	RC造	モルタル下地外装薄塗材 (リシン吹付)	・耐久性向上の塗剤(耐水型被 層塗材・複層塗材) ・外断熱	・外断熱 ・壁面緑化	・被層塗材 ・再塗装
		鉄骨造	外壁ボード塗装(被層薄塗材)	・ALC塗装 ・セメントボード葺替え		
	外部 開口部		・アルミサッシ ・スチールサッシ・スチール扉 ・シングルガラス	・落下防止対策、ガラス飛散対策 ・断熱サッシ(カバー・はつり工法) ・断熱ガラス(被層ガラス等) ・再塗装	・断熱サッシ(カバー・はつり工法) ・断熱ガラス(被層ガラス)	・シーリング打替え ・開閉調整 ・再塗装 ・部材交換
	給排水設備	給水	・ライニング鋼管 ・スチール製設備架台	・硬質塩化ビニル配管更新 ・設備架台の再塗装		・劣化部補修 ・設備架台の再塗装
内部	各室 教室 (廊下)	天井	化粧石膏ボード、直天井	軽量骨材吹付塗装	全面撤去・更新	劣化部補修、再塗装
		内装材	石膏ボード、木板貼り、クロス、 モルタル、EP塗装	・内装の全面撤去・更新 ・内断熱	内装の全面撤去・更新 (木質化)	劣化部補修、再塗装
		換気設備	自然換気	機械換気		部材交換
		間仕切壁	・スチール製パーテーション ・木製扉	・鋼製パーテーション ・(可動)アルミ製パーテーション		・劣化部補修 ・部材交換
		床	・フローリングブロック ・ビニル床シート、Pタイル ・ジムフローリング、畳	・床の全面撤去・更新 ・段差解消、スロープ設置、断熱 シート	床の全面撤去・更新 (木質化)	・劣化部補修、再塗装 ・部材交換
		建具	・木製建具 ・(軽量)鋼製建具	部分撤去・更新		・劣化部補修 ・部材交換
	階段		防火戸(建設時の基準法)	・防火戸改修 ・階段床シート撤去・更新		劣化部補修
	トイレ	床	ウェット式(タイル仕上げ)	・ドライ式(抗菌シート) ・段差解消		劣化部補修、再塗装
		衛生器具	・和式便器 ・一般小便器 ・水栓	・洋式便器(洗浄機能付き便座)、 ・節水型小便器、自動水栓 ・プースの更新	・節水小便器 ・自動水栓	部材交換
		照明設備	手動照明	自動照明	自動照明	部材交換
		情報・通信		ICT環境の設備		修理・部材交換
	バリアフリー ユニバーサルデザイン			スロープ・手摺設置、案内板・カウ ンター設置、誘導ブロック設置、車 椅子対応駐車場	・多目的トイレの設置 ・乗用エレベーターの設置	
	防災		・防火戸(建設時の基準法) ・非常用自家発電設備	・非常用自家発電設備 ・災害時飲料用受水槽FRP製		修理・部材交換
アスベスト		アスベスト封じ込め	アスベスト撤去			
防犯		・防犯センサ ・インターホン	・防犯センサ(防犯カメラ) ・モニター付インターホン		修理・部材交換	
電気設備	照明設備	蛍光灯、白熱電灯	LED照明	・LED照明(人感センサー、照度セ ンサー付) ・太陽光発電	部材交換	
給排水設備	給水	受水槽方式	直結増圧給水方式	雨水・中水利用、浸透樹設置		
空調設備	冷・暖房	ヒートポンプ式エアコン設置	・暖房既存仕様更新 ・24時間換気	ヒートポンプ式マルチエアコン	修理・部材交換	

加えて、教育環境整備にあたっては、本市の学校教育施設の整備方針に基づく、多目的スペースや新世代型学習空間、少人数教室の設置等の授業形態にも配慮します。

これらの個別化・個性化を重視した学習環境により、子どもたちの主体的学習環境への展開を推進していきます。

また、多目的スペースや普通教室、少人数教室の配置には、隣接教室との音の問題を回避できる空間造りを重要視し、学年ユニット型のスペースを快適で高水準な学習環境となる施設整備を検討していきます。

3) 主要な建築物以外の整備項目

本計画の主要な建築物以外の学校施設については、劣化状況等を踏まえ、次表に示す項目に基づき整備を推進していきます。

表5-4 グラウンド、屋外コート、学校水泳プールの整備項目

施設	整備項目・仕様
グラウンド、屋外コート	<ul style="list-style-type: none"> ・舗装(クレイ系、天然芝・人工芝等) ・附帯施設(フェンス、ネット、外周壁・ブロック塀等) ・附帯設備(照明、散水、排水、水はけ等) ・熱中症対策設備(屋根・ひさし、木陰等)
学校水泳プール	<ul style="list-style-type: none"> ・附帯設備(トイレ、シャワー、更衣室等) ・機械設備(排水口吸込事故防止、AED設置等)

参考：「スポーツ施設のストック適正化 ガイドライン」(平成30年3月、スポーツ庁)

4) 長寿命化改修の工事の進め方

長寿命化改修工事は、下図に示されるように対象施設の工事实施段階において、躯体の詳細調査、経済性、教育機能等の観点から、総合的に長寿命化又は改築等の整備方法を判断する必要があります。

一般的に、①構造耐力上の主要部分のコンクリート強度不足、②基礎の多くの部分で鉄筋が腐食している、③地滑りやがけ崩れ、液状化、地盤沈下等による校地環境の安全性の欠如、これらに該当する建物は、安全面やその対策に多額の費用が掛かることから、長寿命化改修に適さないとされます。

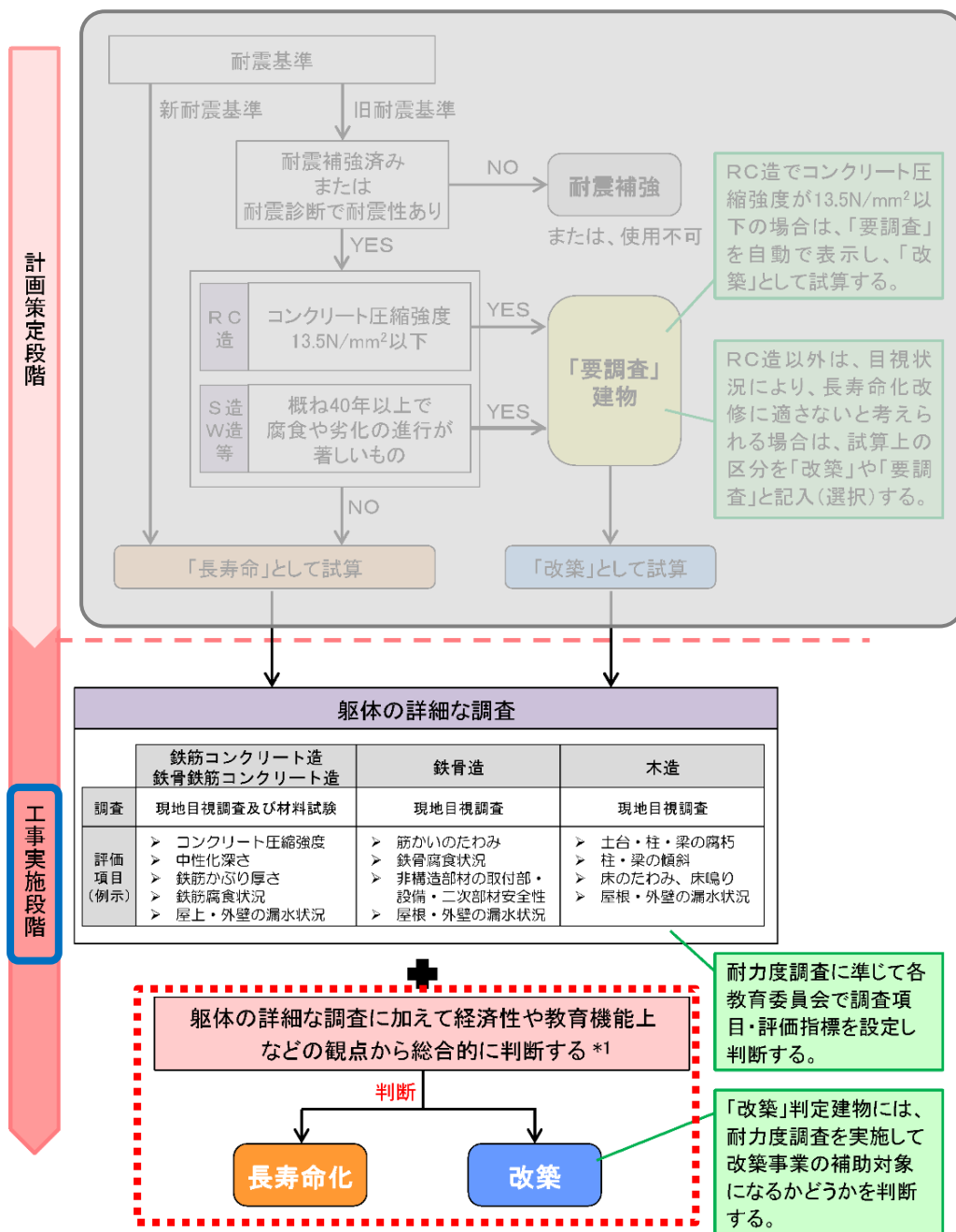


図5-1 長寿命化（工事实施段階）の判定フロー

引用：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（平成29年3月、文部科学省）

(1) 工事までの流れ

長寿命化改修工事は、おおよそ5～6年間の長期にわたり、調査から設計、工事を行います。基本的な大まかな流れを下図に示します。

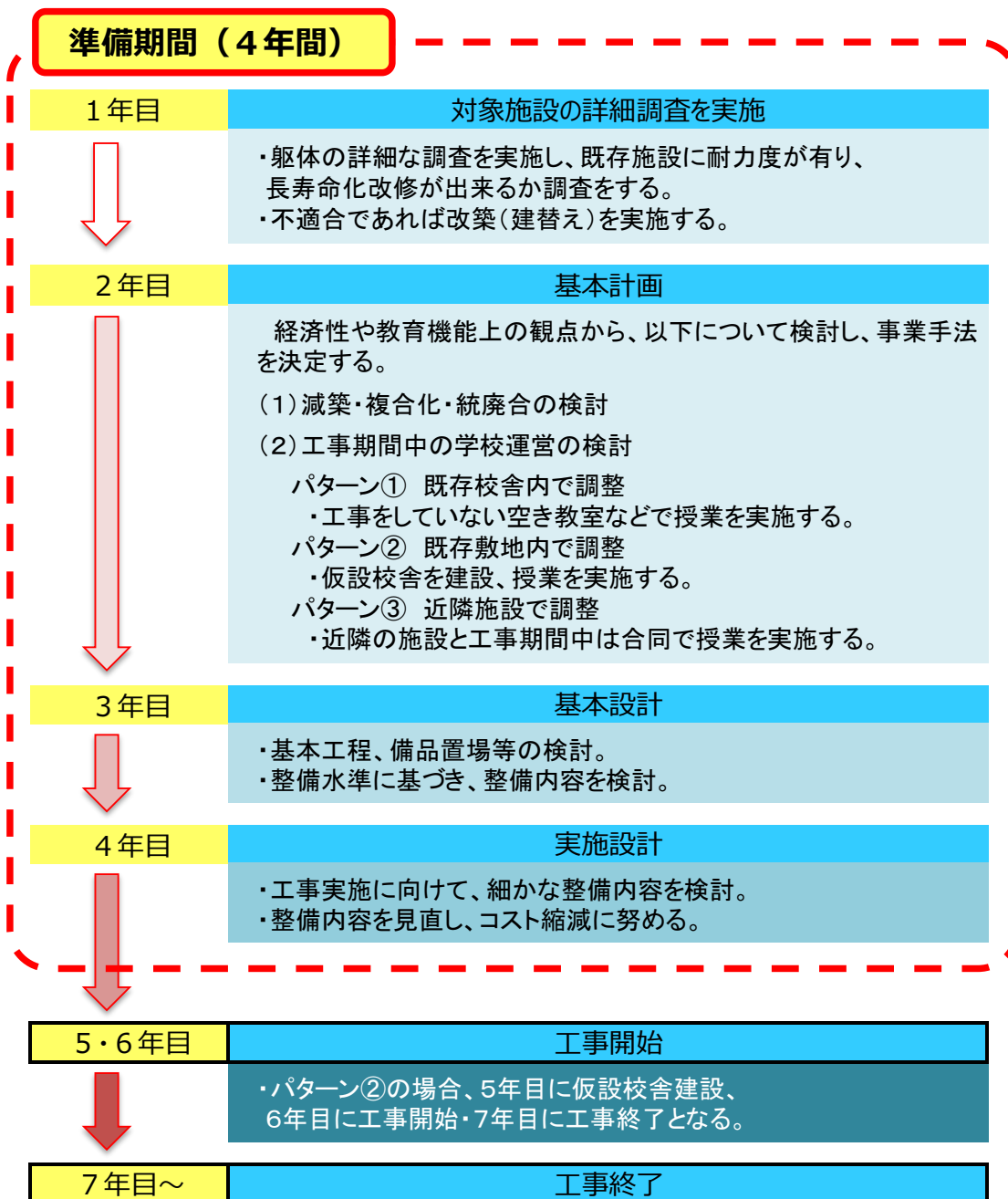


図5-2 長寿命化改修の工事の進め方フロー

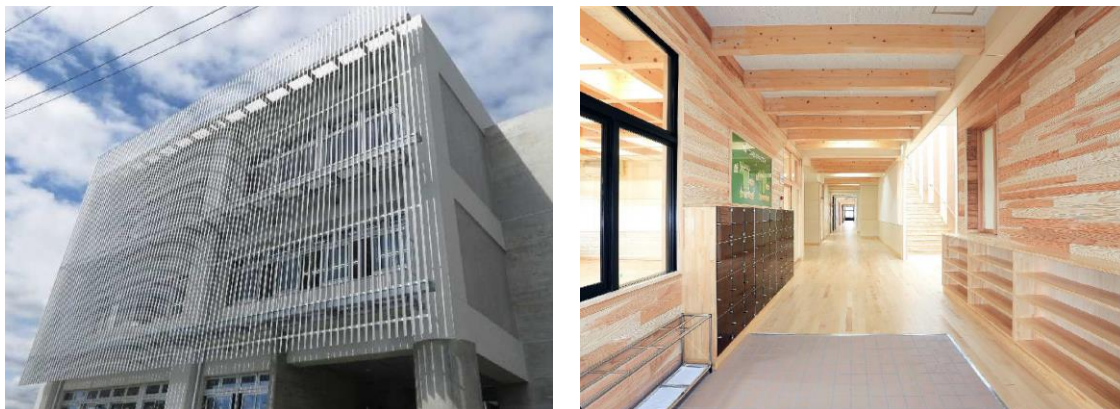
(2) 整備内容の見直し・検討

改修等の工事に掛かる費用は、設計段階で整備内容を見直すことにより、性能を極端に落とさない方法で費用削減に努めることが可能であり、以下のような例が挙げられます。

- 屋根材は、補修と塗装により改善できる場合は、ふき替えない。
- 設備配管、配線、照明器具等を再利用する。
- 天井は、補修と塗装のみとする。
- 既存利用できる家具やロッカー等は、補修等により運用する。
- 調整程度で改善可能な建具は、取替えない。
- 工期分散により仮設校舎を使用しない。
- 使用材料を変更する。

5) 学校施設の整備事例

(1) エコ設備の事例



左：太陽光の入射角が制限され室温上昇を抑制するルーバーの設置（神奈川県南足柄市立福沢小学校）
 右：地元産材を多く利用し、やすらぎやぬくもりが感じられる廊下（愛知県豊田市立寺部小学校）

引用：「エコスクールー環境を考慮した学校施設の整備推進ー」（平成 29 年6月、文部科学省）

(2) バリアフリー・ユニバーサルデザインの事例



左上：昇降口の段差を解消し、移動を円滑化

左下：多機能トイレの整備

右：分かりやすい案内表示の設置

引用：「近年の災害から学ぶ避難所となる学校施設について～バリアフリー化の取組事例集～」

（平成 30 年 3 月、文部科学省）

(3) その他の施設整備の事例



左：中庭を中心に各棟をつなぐテラスはゴムチップ舗装で、幼児たちは思い切り駆け回ることができる。
 中央：遊戯棟の壁に配置された塔状の遊具と、そこからつながる空中ブリッジ
 右：空中ブリッジの床は半透明で冒険心をくすぐる。

引用：「これからの幼稚園施設」（令和元年6月、文部科学省）

6) 学校施設優良部品事例

引用：「学校施設優良部品推奨事業（2019年度）」（(社) 文教施設協会）

■ 折りたたみ式シースルーウォール

（広い空間を多目的に利用するため、簡単操作で空間を仕切ることが出来る。）



■ 換気機器

（建屋から排熱に自然の力を利用することで、換気のために動力を必要としない。）



5.2 維持保全・管理の手法等

1) 予防保全型の維持管理による日常点検・定期点検の実施

学校施設をできる限り長く、安全で良好な状態で使用するため、従来のような不具合が生じた後に修繕・更新を行う「事後保全型」の維持管理から、不具合を未然に防ぎ、劣化や損傷が顕在化する前の段階から点検及び確認等を実施することで、施設を安全で良好な状態で維持し、突発的な不具合の防止を図る「予防保全型」の維持管理を推進することが重要です。

予防保全型の維持管理では、日常的、定期的な施設点検を継続的に実施することが重要となります。日常的、定期的な点検により、建物の劣化状況を把握し、故障や不具合の兆候を早期に発見することができるため、突発的な事故や故障が発生する可能性を低減できます。園児・児童・生徒の安全かつ安心の確保とともに、緊急対応による修繕や改修・改築等にする費用を縮減することが可能となります。

表5-5 予防保全型の維持管理における各種点検実施表

点検種別	準拠法令 点検・調査名	点検対象	点検内容	所管	調査者	周期
法定点検 または 定期点検	建築基準法 第12条第1項点検	○建築物 3階以上(100㎡超) 対象床面積2,000㎡以上	敷地、建築構造、建築仕上げ、 防火区画、建築設備等の損傷、 腐食その他の劣化状況	学校施設課	専門業者	3年ごと
	建築基準法 第12条第3項点検	○建築設備 換気、非常用照明 ○防火設備 防火扉・防火シャッター	排気・排煙設備、非常用照明装 置、給排水衛生設備、昇降機に ついて作動確認や劣化状況 (昇降機については、月1回の 自主点検が必要)			1年ごと
	学校保健安全法 第27条点検	○非構造部材	構造躯体以外の部位・設備(屋 根・屋上、外壁、内部仕上、電気 設備、機械設備等)の劣化状況			3年ごと
	消防法 第17条総合点検	○消防用設備 消火設備、警報設備、避難設備	消火設備、警報設備、避難設 備、非常用電源の作動確認や劣 化状況の総合的な詳細点検	施設管理者	消防設備業者	1年ごと
	消防法 第17条機器点検		消火設備、警報設備、避難設 備、非常用電源の外観確認や作 動確認			6ヵ月ごと
	電気事業法 第39条点検	○受電設備 高圧受電設備	自家用電気工作物の受電・負 荷設備について詳細な作動確認 や測定 of 総合的な詳細点検	施設管理者	電気保安 事業者	1年ごと
	電気事業法 第42条点検		自家用電気工作物の受電・負 荷設備について作動確認や測定			1ヵ月ごと
	水道法 水道法第34条点検	○貯水槽・簡易専用水道 有効貯水量10㎡超	水槽の清掃、外観検査、水質 検査等	施設管理者	保安事業者	1年ごと
	フロン排出規制法	○エアコンディショナー 圧縮機の定格出力7.5～50kW未満	フロン類の適正管理	学校施設課	専門業者	3年ごと
自主点検	現地劣化状況調査	○学校施設	構造躯体以外の部位・設備(屋 根・屋上、外壁、内部仕上、電気 設備、機械設備等)の劣化状況	学校施設課	専門業者	10年ごと
	うるま市職員による補助 的な点検	○学校施設	施設の不具合箇所の確認		市職員	適宜
	学校関係者による日常 的な点検	○学校施設	日常的な設備等の作動確認、 不具合箇所の確認	施設管理者	教職員等	日常的

第6章 長寿命化の実施計画

6.1 学校施設の整備優先度

1) 改修等の優先順位付け

改修とは建物の劣化又は陳腐化した状態から原状回復することに加え、機能・性能を向上させ改善する工事を行うことを指します。

学校施設の安全性と機能を維持し持続可能で健全な施設環境を利用するため、改修等を実施する際の優先順位の考え方を次表に示します。

表6-1 改修等の優先順位の考え方

劣化度	優先度	優先順位	内容
大	高	1	・安全性の確保に必要な改修等
		2	・劣化が進行することにより、周囲の部位・設備にも影響が及ぶ箇所の改修等 ・災害時の拠点、代替する施設機能が無い、社会的な要求が高い機能を持つなど、その役割が重要である施設の改修等 ・本市の学校教育施設の整備方針に基づく学習環境の確保のための改修等
中	中	3	・部位・設備の修繕・更新周期に応じた時期がきている改修等 ・定期点検により機能低下・機能不全の兆候を確認できる部位・設備の改修等
		4	・更新時期未満の他の部位・設備の修繕・更新と同時期に行うことで経済的な合理性が高い部位・設備の改修等 ・日常の使用や点検により機能低下・機能不全の兆候を確認できる部位・設備の改修等
低	低	5	・用途・機能として重要度が低く、代替可能である部位・設備の改修等 ・日常の使用や点検により機能低下・機能不全の兆候を確認できる部位・設備の改修等

今後の学校施設の整備優先度について、前章の各施設の健全度評価（P.54：図 3-28、P.56～61：表 3-20～表 3-25）に施設・建物用途の重要性（校舎・園舎は、体育館・武道場より使用頻度の観点で重要性が高いとする）を踏まえ、学校施設の優先度を1～6に区分し、次表に示します。






優先度1及び2に該当する建物については、優先的（10年以内を想定）に長寿命化改修や改築等の対策を講じることを推進します。

なお、本章以下の学校施設の整備優先度及び長寿命化計画、整備計画は、長寿命化改修や改築において点検・診断の実施や施工計画の策定、工事等を効率的・効果的に行う観点から施設一体として実施することが想定されます。

表6-2 学校施設の整備優先度（評価集計）

学校施設の優先度別棟数	I	II	III	IV	合計
	(25点未満)	(25点以上50点未満)	(50点以上75点未満)	(75点以上)	
I・高（校舎／園舎）	1 (優先度1)	10 (優先度2)	27 (優先度3)	61 (優先度4)	99
II・中（体育館／武道場）	1 (優先度2)	2 (優先度3)	5 (優先度4)	25 (優先度5)	33
III・低（その他）	0 (優先度3)	4 (優先度4)	10 (優先度5)	43 (優先度6)	57
合計	2	16	42	129	189

表6-3 学校施設の整備優先度

		健全度 (文部科学省「学校施設の長寿命化計画に係る解説書」に基づく評価)			
		低			高
		I (下限0点、25点未満)	II (25点以上50点未満)	III (50点以上75点未満)	IV (75点以上、上限100点)
高	I・高 (校舎／園舎)	城前小学校 校舎12 (18) 	城前小学校 校舎13 (25) 与那城小学校 校舎20 (40) 川崎小学校 校舎12 (49) 具志川小学校 校舎12 (49) / 校舎13 (49) 兼原小学校 校舎14 / 校舎15 (49) 具志川東中学校 校舎3 (45) 津堅幼稚園 園舎1 (40) あげな幼稚園 園舎2 (40)	伊波小学校 校舎21 (62) 彩橋小学校 校舎21 (65) 与那城小学校 校舎21 (62) / 校舎23 (59) / 校舎24 (52) / 校舎26 (52) 南原小学校 校舎13 (52) 平数屋小学校 校舎11 (52) / 校舎12 (52) / 校舎17 (62) 天願小学校 校舎14 (59) あげな小学校 校舎14 (59) / 校舎15 (59) 兼原小学校 校舎16 (59) 彩橋中学校 校舎13 (72) 与勝第二中学校 給食室5 (65) / 給食室6 (72) / 校舎10 (59) あげな中学校 校舎14 (59) / 校舎15 (59) / 校舎16 (59) / 校舎17 (59) / 校舎22 (72) 高江洲中学校 校舎9 (59) / 校舎10 (59) / 校舎11 (59) 具志川東中学校 校舎1 (52) / 校舎2 (52) / 校舎4 (52)	宮森小学校 校舎／プール更衣室22 (100) 城前小学校 校舎18 (75) 伊波小学校 校舎23 (91) 彩橋小学校 校舎9 (75) / 校舎16 (91) / 校舎17 (100) 与那城小学校 校舎30 (100) 南原小学校 校舎14 (100) / 校舎15 (100) / 校舎16 (100) 勝連小学校 校舎19 (100) 平数屋小学校 校舎16 (75) 津堅小学校 校舎13 (100) / 校舎14 (100) 天願小学校 校舎16 (100) / 校舎17 (100) / 校舎18 (100) / 校舎／プール更衣室23 (100) / 校舎24 (100) あげな小学校 校舎16 (75) / 校舎17 (75) 田場小学校 校舎23 (75) / 校舎29 (100) 高江洲小学校 校舎／プール更衣室21 (100) 中原小学校 校舎9 (100) / 校舎10 (100) / 校舎11 (100) 赤道小学校 校舎9 (100) 石川中学校 校舎30 (75) / 校舎39 (89) / 校舎40 (98) / 校舎41 (91) 伊波中学校 校舎1 (75) / 校舎2 (75) / 校舎3 (75) / 校舎11 (100) 彩橋中学校 校舎14 (75) / 校舎16 (98) / 校舎17 (98) / 校舎19 (75) / 校舎20 (75) 津堅中学校 校舎12 (100) / 校舎13 (100) 与勝中学校 校舎24 (75) / 校舎25 (91) / 校舎26 (100) 与勝第二中学校 校舎13 (89) / 校舎14 (91) あげな中学校 音楽教室20 (75) 具志川中学校 校舎29 (100) / 校舎30 (100) / 校舎31 (91) / 校舎32 (100) 具志川東中学校 校舎8 (75) / 校舎17 (75) / 校舎18 (75) 伊波幼稚園 園舎4 (100) 与那城幼稚園 園舎2 (91) 南原幼稚園 園舎2 (100) 具志川幼稚園 園舎2 (75) 赤道幼稚園 園舎2 (100)
	II・中 (体育館／武道場)	与勝第二中学校 屋内運動場4 (20) 	城前小学校 屋内運動場14 (40) 石川中学校 屋内運動場23 (49)	勝連小学校 屋内運動場16 (52) 具志川小学校 屋内運動場15 (62) 高江洲中学校 屋内運動場他13 (72) 具志川東中学校 屋内運動場他5 (55) / 柔剣道場／部室12 (62)	宮森小学校 屋内運動場15 (75) 伊波小学校 屋内運動場24 (100) 彩橋小学校 屋内運動場18 (100) / 屋内運動場19 (100) 与那城小学校 屋内運動場31 (100) 南原小学校 屋内運動場12 (75) 平数屋小学校 屋内運動場18 (100) 津堅小学校 屋内運動場11 (75) 川崎小学校 屋内運動場14 (100) 天願小学校 屋内運動場22 (100) あげな小学校 屋内運動場21 (100) 田場小学校 屋内運動場28 (93) 兼原小学校 屋内運動場18 (84) 高江洲小学校 屋内運動場22 (100) 中原小学校 屋内運動場他13 (100) 赤道小学校 屋内運動場他6 (75) 伊波中学校 屋内運動場他7 (75) 彩橋中学校 屋内運動場21 (100) 津堅中学校 屋内運動場11 (75) 与勝中学校 武道場21 (75) / 屋内運動場31 (100) あげな中学校 柔剣道場／部室19 (75) / 屋内運動場21 (100) 具志川中学校 柔剣道場25 (75) / 屋内運動場23 (100)
	III・低 (その他)		天願小学校 屋外便所7 (40) 田場小学校 プール更衣室18 (49) 具志川小学校 屋外便所14 (49) 石川中学校 部室28 (40)	城前小学校 プール更衣室16 (65) 勝連小学校 プール更衣室15 (65) 川崎小学校 プール更衣室10 (52) 兼原小学校 プール更衣室17 (62) 石川中学校 部室29 (52) 与勝第二中学校 部室11 (72) 具志川中学校 部室20 (62) 具志川東中学校 便所6 (72)	城前小学校 便所17 (75) 伊波小学校 プール更衣室22 (93) 彩橋小学校 プール更衣室20 (100) 与那城小学校 プール更衣室22 (75) / 倉庫兼トイレ25 (75) / 機械室27 (75) / 機械室28 (75) / 機械室29 (75) / 用具室32 (100) 南原小学校 プール更衣室10 (75) 平数屋小学校 機械室13 (75) / トイレ14 (75) / プール更衣室15 (75) 津堅小学校 プール更衣室12 (75) / 給食室15 (100) 川崎小学校 便所 / 倉庫13 (75) 天願小学校 トイレ19 (100) あげな小学校 プール更衣室13 (75) / 屋外便所18 (75) 田場小学校 屋外便所24 (75) / 屋外倉庫25 (75) 具志川小学校 プール更衣室16 (100) 中原小学校 便所及び倉庫17 (100) / 男用小屋14 (100) 赤道小学校 プール更衣室7 (75) 伊波中学校 食堂6 (75) / 体育倉庫8 (75) / 部室9 (75) / 倉庫10 (75) 彩橋中学校 学校食堂15 (75) / 屋外倉庫18 (100) / プール更衣室22 (100) 与勝中学校 プール更衣室23 (75) 与勝第二中学校 プール更衣室12 (75) あげな中学校 倉庫18 (75) / プール更衣室23 (75) 具志川中学校 プール更衣室17 (75) / 部室21 (75) / 部室22 (75) / 用具倉庫23 (75) / 便所24 (75) 高江洲中学校 プール更衣室14 (75) 具志川東中学校 倉庫16 (75)
低					

※表中の()内数値は、健全度を示します。

本市の学校施設の建物は、今後 10 年間で築 40 年を迎える建物が多く、長寿命化改修が集中することから、それに伴う改修等コストが懸念されます。

早急な改修が求められる建物については、近年中の対応を想定しつつ、財政的かつ施行体制上の困難な状況も勘案し、整備優先度に基づき、施設整備コストを見据え、平準化を図りつつ施設整備計画を策定し、実行していきます。

6.2 学校施設の長期整備計画(40 年間)

1) 今後 40 年間の学校施設長期整備計画（案）

今後 40 年間（令和 3 年（2021 年）～令和 42 年（2060 年））の学校施設長期整備計画（案）次表に示します。

文部科学省の「解説書」付属エクセルソフトにより算定した今後の維持・更新コスト（長寿命化型）の結果及び劣化状況調査結果の劣化度評価を踏まえ、前述の改修周期（P.95：図 4-3）に基づいた学校施設の改築、長寿命化改修、大規模改造の実施時期について、小学校・中学校・幼稚園の施設及び建物用途別に示しています。（なお、前節の整備優先度は考慮していません。）

また、本計画は 5 年ごとの見直しを基本としており、今後の財政状況や社会情勢、市の優先施策に応じて、適宜、計画を見直し・修正される可能性もあることを留意する必要があります。

表6-4 学校施設長期整備計画（小学校1/2）（案）

施設名	建物用途	棟番号	長期整備計画（40年間）								
			第1期 2021～2025	第2期 2026～2030	第3期 2031～2035	第4期 2036～2040	第5期 2041～2045	第6期 2046～2050	第7期 2051～2055	第8期 2056～2060	
宮森小学校	屋内運動場	21			長寿命化改修					大規模改修	
	校舎-プール更衣室	22				大規模改修					長寿命化改修
城前小学校	校舎	12	改築					大規模改修			
	校舎	13	改築					大規模改修			
	屋内運動場	14	改築					大規模改修			
	プール更衣室	16		長寿命化改修					大規模改修		
	便所	17	2020年度解体								
伊波小学校	校舎	18	改築					大規模改修			
	プール更衣室	22	大規模改修				長寿命化改修	長寿命化改修			大規模改修
	校舎	23			大規模改修					長寿命化改修	
	屋内運動場	24			大規模改修					長寿命化改修	
彩橋小学校	校舎	9		長寿命化改修					大規模改修		
	校舎	10	部位修繕	部位修繕	長寿命化改修					大規模改修	
	校舎	16	大規模改修				長寿命化改修				
	校舎	17	大規模改修				長寿命化改修				
	屋内運動場	18			大規模改修					長寿命化改修	
	屋内運動場	19			大規模改修					長寿命化改修	
	プール更衣室	20			大規模改修					長寿命化改修	
与那城小学校	校舎	20	解体								
	校舎	21	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修			
	プール更衣室	22	大規模改修					改築			
	校舎	23	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修			
	校舎	24	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修			
	倉庫兼トイレ	25		長寿命化改修					大規模改修		
	校舎	26	部位修繕		長寿命化改修					大規模改修	
	機械室	27			長寿命化改修					大規模改修	
	機械室	28				長寿命化改修					大規模改修
	機械室	29				長寿命化改修					大規模改修
	校舎	30	大規模改修				長寿命化改修	長寿命化改修			
	屋内運動場	31		大規模改修				長寿命化改修	長寿命化改修		
	用具室	32		大規模改修					長寿命化改修	長寿命化改修	
南原小学校	プール更衣室	10			長寿命化改修						
	屋内運動場	12			長寿命化改修					大規模改修	
	校舎	13	部位修繕	部位修繕	長寿命化改修					大規模改修	
	校舎	14		大規模改修				長寿命化改修			
	校舎	15		大規模改修				長寿命化改修			
勝連小学校	校舎	16		大規模改修				長寿命化改修			
	プール更衣室	15	部位修繕	部位修繕	長寿命化改修					大規模改修	
	屋内運動場	16	部位修繕	部位修繕			長寿命化改修				大規模改修
	校舎	19				大規模改修					長寿命化改修
平敷屋小学校	校舎	11	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修			
	校舎	12		長寿命化改修					大規模改修		
	機械室	13				長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修
	トイレ	14		長寿命化改修					大規模改修		
	プール更衣室	15		長寿命化改修					大規模改修		
	校舎	16				長寿命化改修					大規模改修
	校舎	17	部位修繕	部位修繕			長寿命化改修				大規模改修
津堅小学校	屋内運動場	18				長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修
	屋内運動場	11			長寿命化改修						大規模改修
	プール更衣室	12			長寿命化改修	長寿命化改修					大規模改修
	校舎	13		大規模改修				長寿命化改修			
川崎小学校	校舎	14		大規模改修					長寿命化改修		
	校舎	15		大規模改修					長寿命化改修		
	給食室	15		大規模改修					長寿命化改修		
	プール更衣室	10	部位修繕	部位修繕		長寿命化改修					大規模改修
	校舎	12	部位修繕	部位修繕		長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修
天願小学校	便所・倉庫	13				長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修
	屋内運動場	14			大規模改修					長寿命化改修	
	屋外便所	7	長寿命化改修	長寿命化改修		大規模改修					改築
	校舎	14		部位修繕	部位修繕	長寿命化改修				大規模改修	
	校舎	16	大規模改修				長寿命化改修				
	校舎	17	大規模改修				長寿命化改修				
	校舎	18	大規模改修				長寿命化改修				
あげ小学校	トイレ	19	大規模改修					長寿命化改修			
	屋内運動場	22			大規模改修					長寿命化改修	
	校舎-プール更衣室	23				大規模改修					長寿命化改修
	校舎	24				大規模改修					長寿命化改修
	プール更衣室	13	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修			
	校舎	14	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修			
	校舎	15	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修			
	校舎	16	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修			
田場小学校	校舎	17	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修			
	屋外便所	18	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修			
	屋内運動場	21	大規模改修				長寿命化改修				
	プール更衣室	18	長寿命化改修	長寿命化改修							改築
	校舎	23			長寿命化改修					大規模改修	
	屋外便所	24				長寿命化改修					大規模改修
具志川小学校	屋外倉庫	25				長寿命化改修					大規模改修
	屋内運動場	28		大規模改修				長寿命化改修			
	校舎	29			大規模改修					長寿命化改修	
	校舎	12	改築					大規模改修			
	校舎	13	改築					大規模改修			
兼原小学校	屋外便所	14	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修			
	屋内運動場	15	部位修繕	部位修繕	長寿命化改修	長寿命化改修					大規模改修
	プール更衣室	16		大規模改修					長寿命化改修		
	校舎	14	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修			
	校舎	15	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修			
	校舎	16	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修			
高江洲小学校	プール更衣室	17	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改修			
	屋内運動場	18		大規模改修					長寿命化改修		長寿命化改修
高江洲小学校	校舎-プール更衣室	21			大規模改修					長寿命化改修	長寿命化改修
	屋内運動場	22				大規模改修					長寿命化改修

表6-5 学校施設長期整備計画（小学校2/2・中学校・幼稚園）（案）

施設名	建物用途	棟番号	長期整備計画（40年間）							
			第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期
			2021~2025	2026~2030	2031~2035	2036~2040	2041~2045	2046~2050	2051~2055	2056~2060
中原小学校	校舎	9		大規模改造					長寿命化改修	
	校舎	10		大規模改造					長寿命化改修	
	校舎	11		大規模改造					長寿命化改修	
	便所及び倉庫	12		大規模改造					長寿命化改修	
	屋内運動場・プール更衣室	13		大規模改造					長寿命化改修	
飼育小屋	14		大規模改造					長寿命化改修		
赤道小学校	屋内運動場・プール更衣室	6	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
	プール更衣室	7	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
石川中学校	校舎	9				大規模改造				長寿命化改修
	屋内運動場	23	長寿命化改修	長寿命化改修			大規模改造			
	部室	28	長寿命化改修	長寿命化改修			大規模改造			
	部室・プール更衣室他	29		長寿命化改修				大規模改造		
	校舎	30		長寿命化改修	長寿命化改修			大規模改造		
	校舎	39		大規模改造				長寿命化改修		
伊波中学校	校舎	3	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
	校舎	2	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
	校舎	3	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
	食堂	6	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
	屋内運動場・柔剣道場	7		長寿命化改修				大規模改造		
	体育倉庫	8		長寿命化改修				大規模改造		
	部室・プール更衣室他	9		長寿命化改修				大規模改造		
	倉庫	10		長寿命化改修				大規模改造		
	校舎	11	大規模改造				長寿命化改修			
	校舎	13	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
	彩橋中学校	校舎	14	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造	
学校食堂		15		長寿命化改修				大規模改造		
校舎		16	大規模改造				長寿命化改修			
校舎		17	大規模改造				長寿命化改修			
屋外倉庫		18	大規模改造				長寿命化改修			
校舎		19	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
校舎		20	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
屋内運動場		21			大規模改造				長寿命化改修	
プール更衣室		22			大規模改造				長寿命化改修	
屋内運動場		11			長寿命化改修				大規模改造	
与勝中学校		校舎	12		大規模改造				長寿命化改修	
	校舎	13		大規模改造				長寿命化改修		
	武道場	21		長寿命化改修					大規模改造	
	プール更衣室	23				長寿命化改修				大規模改造
	校舎	24				長寿命化改修				大規模改造
与勝第二中学校	校舎	25		大規模改造				長寿命化改修	長寿命化改修	
	校舎	26		大規模改造				長寿命化改修	長寿命化改修	
	屋内運動場・屋外トイレ他	31			大規模改造				長寿命化改修	
	屋内運動場	4	改築				大規模改造			
	給食堂	5	長寿命化改修	長寿命化改修			大規模改造			
	給食堂	6		長寿命化改修				大規模改造		
	校舎	10	部位修繕	部位修繕	長寿命化改修				大規模改造	
	部室	11	部位修繕	部位修繕	長寿命化改修				大規模改造	
	プール更衣室	12				長寿命化改修				大規模改造
	校舎	13	大規模改造				長寿命化改修			
	校舎	14	大規模改造				長寿命化改修			
	あけな中学校	校舎	14	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造	
校舎		15	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
校舎		16	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
校舎		17		長寿命化改修				大規模改造		
倉庫		18		長寿命化改修				大規模改造		
柔剣道場・部室		19			長寿命化改修				大規模改造	
音楽教室		20		長寿命化改修				大規模改造		
屋内運動場		21		大規模改造				長寿命化改修		
校舎		22		長寿命化改修				大規模改造		
プール更衣室		23		長寿命化改修				大規模改造		
具志川中学校	プール更衣室	17	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
	部室	20		長寿命化改修				大規模改造		
	部室	21		長寿命化改修				大規模改造		
	部室	22		長寿命化改修				大規模改造		
	用具倉庫	23		長寿命化改修				大規模改造		
	便所	24		長寿命化改修				大規模改造		
	柔剣道場	25		長寿命化改修	長寿命化改修			大規模改造		
	校舎	29	大規模改造				長寿命化改修			
	校舎	30	大規模改造				長寿命化改修			
	校舎	31	大規模改造				長寿命化改修			
高江洲中学校	校舎	9	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
	校舎	10	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
	校舎	11	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
	屋内運動場・柔剣道場	13	部位修繕	部位修繕	長寿命化改修				大規模改造	
具志川東中学校	プール更衣室	14	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
	校舎	1	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
	校舎	2	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
	校舎	3	耐震補強	長寿命化改修				大規模改造		
	校舎	4	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
	屋内運動場・部室・プール他	5	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
	便所	6	長寿命化改修	長寿命化改修				大規模改造		
	校舎	8		長寿命化改修				大規模改造		
	柔剣道場・部室	12		長寿命化改修				大規模改造		
	倉庫	16			長寿命化改修				大規模改造	
伊波幼稚園	園舎	4			大規模改造				長寿命化改修	
	園舎	2				長寿命化改修	長寿命化改修			大規模改造
津堅幼稚園	園舎	2		大規模改造				長寿命化改修		
	園舎	1	大規模改造				改築			
あけな幼稚園	園舎	2	長寿命化改修	長寿命化改修		大規模改造				改築
	園舎	2				長寿命化改修				
赤道幼稚園	園舎	2				大規模改造				長寿命化改修

6.3 学校施設の整備計画(10年間)

1) 今後10年間の学校施設整備計画(案)

文部科学省の「解説書」付属エクセルソフトにより算定した今後の維持・更新コスト(長寿命化型)の結果や劣化状況調査結果の健全度等による整備優先度を考慮した上で整備計画を策定します。

今後10年間の学校施設整備計画関連経費を次表に示します。

表6-6 今後10年間の学校施設整備計画関連経費(項目別合計)

(単位:百万円)

費用項目		第1期					第2期					
		令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)	令和12年度 (2030)	
施設 経費 関連	施設整備費	1,354.6	1,190.2	584.0	584.0	6,515.6	5,307.6	1,641.0	1,518.4	957.0	1,050.4	
	維持修繕費	79.9	79.9	79.9	79.9	79.9	79.9	79.9	79.9	79.9	79.9	
	その他施設関連経費	131.3	131.3	131.3	131.3	131.3	131.3	131.3	131.3	131.3	131.3	
	光熱水費・委託費	450.8	450.8	450.8	450.8	450.8	450.8	450.8	450.8	450.8	450.8	
施設 整備 費 (内 訳)	小学校	年間計	1,041.8	1,010.1	576.8	576.8	2,435.1	1,936.7	292.7	1,208.6	641.5	209.5
		5年間計	5,640.5					4,289.0				
		10年間計	9,929.5									
	中学校	年間計	312.8	180.1	7.2	7.2	3,988.9	3,357.1	1,334.5	296.1	242.5	827.2
		5年間計	4,496.2					6,057.5				
		10年間計	10,553.7									
	幼稚園	年間計	0.0	0.0	0.0	0.0	91.6	13.8	13.8	13.8	73.0	13.8
		5年間計	91.6					128.0				
		10年間計	219.6									
施設関連経費 (小・中・幼) 総額	年間計	2,016.6	1,852.2	1,246.0	1,246.0	7,177.6	5,969.7	2,303.0	2,180.5	1,619.0	1,712.5	
	5年間計	13,538.5					13,784.7					
	10年間計	27,323.1										

※表中の数値は、学校施設整備計画(案)として実施時期を調整後の集計のため、文部科学省の「解説書」付属エクセルソフトにより算定した今後の維持・更新コスト(長寿命化型)の結果(P.97:図4-5)とは異なります。

今後10年間(計画期間の第1期及び第2期)の学校施設の改築、長寿命化改修、大規模改造、部位修繕の実施時期及び費用について、小学校・中学校・幼稚園の施設及び建物用途別に次表以降に示します。

表6-7 第1期・第2期学校施設整備計画（小学校1/2）（案）

施設名	健全度 (5区分)	優先度 (5区分)	建物用途	構番号	第1期					第2期														
					令和3年度 (2021)		令和4年度 (2022)		令和5年度 (2023)		令和6年度 (2024)		令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)		令和9年度 (2027)		令和10年度 (2028)		令和11年度 (2029)		令和12年度 (2030)	
					金額	工事種目	金額	工事種目	金額	工事種目	金額	工事種目	金額	工事種目	金額	工事種目	金額	工事種目	金額	工事種目	金額	工事種目	金額	工事種目
喜森小学校	75	4	屋内運動場	21																				
	100	4	校舎・1F更衣室	22																				
	18	1	校舎	12	550.9	改修	550.9																	
	25	1	校舎	13	23.6	改修	23.6																	
	40	3	屋内運動場	14	217.3	改修	217.3																	
	65	5	1F更衣室	16																				
堀柳小学校	75	6	トイレ	17																				
	75	4	校舎	18	179.5	改修	179.5																	
	62	3	校舎	21	2.1	部位修繕	2.1																	
	93	6	1F更衣室	22																				
	91	4	校舎	23																				
	100	5	屋内運動場	24																				
伊波小学校	75	4	校舎	9																				
	65	3	校舎	10	0.2	部位修繕	0.2																	
	91	4	校舎	16																				
	100	4	校舎	17																				
	100	5	屋内運動場	18																				
	100	5	屋内運動場	19																				
彩穂小学校	100	6	1F更衣室	20																				
	40	2	校舎	20		解体																		
	62	3	校舎	21																				
	75	6	1F更衣室	22																				
	59	3	校舎	23																				
	52	3	校舎	24																				
与那城小学校	75	6	倉庫兼トイレ	25																				
	52	3	校舎	26	31.8	部位修繕	31.8																	
	75	6	機械室	27																				
	75	6	機械室	28																				
	75	6	機械室	29																				
	100	4	校舎	30																				
商原小学校	100	5	屋内運動場	31																				
	100	6	用具室	32																				
	75	6	1F更衣室	10																				
	75	5	屋内運動場	12																				
	52	3	校舎	13	3.3	部位修繕	3.3																	
	100	4	校舎	14																				
勝連小学校	100	4	校舎	15																				
	100	4	校舎	15																				
	65	5	1F更衣室	16	0.3	部位修繕	0.3																	
	52	4	屋内運動場	16	3.6	部位修繕	3.6																	
	100	4	校舎	19																				
	52	3	校舎	11	67.8	長寿命化改修	67.8																	
平敷屋小学校	75	6	機械室	12																				
	75	6	トイレ	14																				
	75	6	1F更衣室	15																				
	75	4	校舎	16																				
	62	3	校舎	17	1.6	部位修繕	1.6																	
	100	5	屋内運動場	18																				

表6-8 第1期・第2期学校施設整備計画（小学校2/2）（案）

（単位：百万円）

施設名	健全度 (5区分)	優先度	第1期										第2期									
			令和3年度 (2021)		令和4年度 (2022)		令和5年度 (2023)		令和6年度 (2024)		令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)		令和9年度 (2027)		令和10年度 (2028)		令和11年度 (2029)		令和12年度 (2030)	
			工費項目	金額	工費項目	金額	工費項目	金額	工費項目	金額	工費項目	金額	工費項目	金額	工費項目	金額	工費項目	金額	工費項目	金額	工費項目	金額
津野小学校	75	5	屋内運動場																			
	75	6	トイレ更衣室																			
	100	4	校舎																			
	100	4	校舎																			
	100	6	給食室																			
	49	2	校舎																			
川崎小学校	52	2	校舎																			
	59	3	校舎																			
	100	5	屋内運動場																			
	100	4	廊下・倉庫																			
	40	4	廊下・倉庫																			
	100	4	校舎																			
天瀬小学校	100	4	校舎																			
	100	4	校舎																			
	100	6	トイレ																			
	100	5	屋内運動場																			
	100	4	校舎																			
	100	4	校舎																			
あゆみ小学校	75	6	トイレ更衣室																			
	59	3	校舎																			
	59	3	校舎																			
	75	4	校舎																			
	75	4	校舎																			
	75	6	廊下・倉庫																			
田郷小学校	100	5	屋内運動場																			
	29	4	トイレ更衣室																			
	75	4	校舎																			
	75	6	廊下・倉庫																			
	92	5	屋内運動場																			
	100	4	校舎																			
興志川小学校	49	2	校舎																			
	49	2	校舎																			
	49	2	校舎																			
	62	4	屋内運動場																			
	100	6	トイレ更衣室																			
	49	2	校舎																			
藤原小学校	49	2	校舎																			
	59	3	校舎																			
	62	5	トイレ更衣室																			
	84	5	屋内運動場																			
	100	4	校舎																			
	100	5	屋内運動場																			
赤瀬小学校	100	4	校舎																			
	100	4	校舎																			
	100	4	校舎																			
	100	6	廊下及び倉庫																			
	100	5	トイレ更衣室																			
	100	6	廊下小室																			

表6-10 第1期・第2期学校施設整備計画（中学校2/2・幼稚園）（案）

施設名	優先度 (5区分)	建築物用途	横番号	第1期				第2期								
				令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)	令和12年度 (2030)			
				金額	工事種目	金額	工事種目	金額	工事種目	金額	工事種目	金額	工事種目	金額	工事種目	金額
あけな中学校	59	3	校舎													
	59	3	校舎													
	59	3	校舎													
	59	3	校舎													
	59	6	廊下													
	75	5	柔剣道場・部室													
	75	6	音楽教室													
	100	5	屋内運動場													
	72	3	校舎													
	75	6	1-1更衣室													
	75	6	1-1更衣室													
	75	6	部室													
	75	6	部室													
	75	6	図書													
	75	6	用具倉庫													
	75	6	部室													
	75	4	柔剣道場													
	100	4	校舎													
	100	4	校舎													
91	4	校舎														
100	4	校舎														
100	5	屋内運動場														
100	5	屋内運動場														
59	3	校舎														
59	3	校舎														
72	4	柔剣道場・部室														
75	6	1-1更衣室														
52	3	校舎														
54	4	屋内運動場・ 屋内プール・保 険室他														
72	3	部室														
75	4	校舎														
62	4	柔剣道場・部室														
75	6	倉庫														
75	4	校舎														
75	4	校舎														
100	4	園舎														
91	4	園舎														
100	4	園舎														
40	2	園舎														
40	2	園舎														
75	4	園舎														
100	4	園舎														

6.4 長寿命化計画の縮減効果と財源確保

1) 長寿命化計画の維持・更新コストの見直し

文部科学省の「解説書」付属エクセルソフトにより算定した「従来型」の今後の維持・更新コストは、40年間で約1038.9億円、年平均約26.0億円と算定されました。一方、一部の施設を除いて、長寿命化改修周期を40年で算定した「長寿命化型」の今後の維持・更新コストは、40年間の総額で約919.3億円、年平均は約23.0億円となり、「従来型」と比較して40年間の総額では約119.6億円の縮減と試算されます。

「長寿命化型」は、過去5年間平均の施設関連整備費31.6億円と比較して年平均は、約8.6億円が縮減されますが、長寿命化改修を図るとしても、多額の施設関連整備費用が掛かることになり、今後の維持・更新に関わる財源確保が大きな課題となってきます。

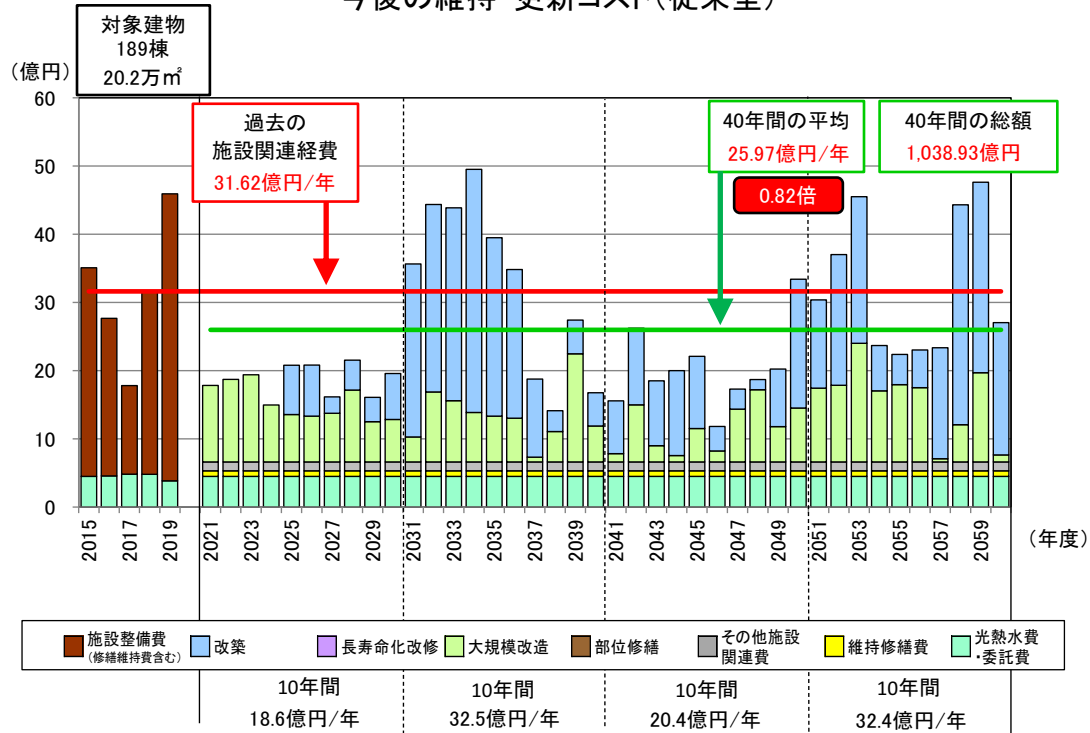
今後の維持・更新コストを10年単位で見えていくと、長寿命化改修が集中して行われる令和3年(2021年)～令和12年(2030年)の第1期・第2期の10年間では、約253.1億円、改築時期の施設が増加する令和33年(2051年)～令和42年(2060年)の第7期・第8期の10年間では、約235.4億円として施設関連整備費用が多額に見込まれています。

また、学校施設の整備優先度に基づき直近の整備計画を進めた場合、建築から改修や更新時期を経過した建物における積み残し対応が、今後のコストの増大につながることも考慮する必要があります。

「長寿命化型」の今後40年間の更新費用の見直しは、過去5年間の施設関連経費の実績から比べると縮減されることとなりますが、将来的な市の財政状況を鑑みると、今後も過去と同様に予算を見込めるとは限りません。

そのため、今後は、部位別改修の抱き合わせ工事等による効率的・効果的な工事手法の検討、長寿命化や予防保全を推進し、維持管理コストの縮減及び平準化に努めるとともに、本計画の見直しを行っていく過程で園児・児童・生徒数の推移を注視しつつ、市民へ情報開示やご意見を伺いながら、学校施設の減築や適正規模・適正配置等についても併せて検討していく必要があります。

今後の維持・更新コスト(従来型)



今後の維持・更新コスト(長寿命化型)

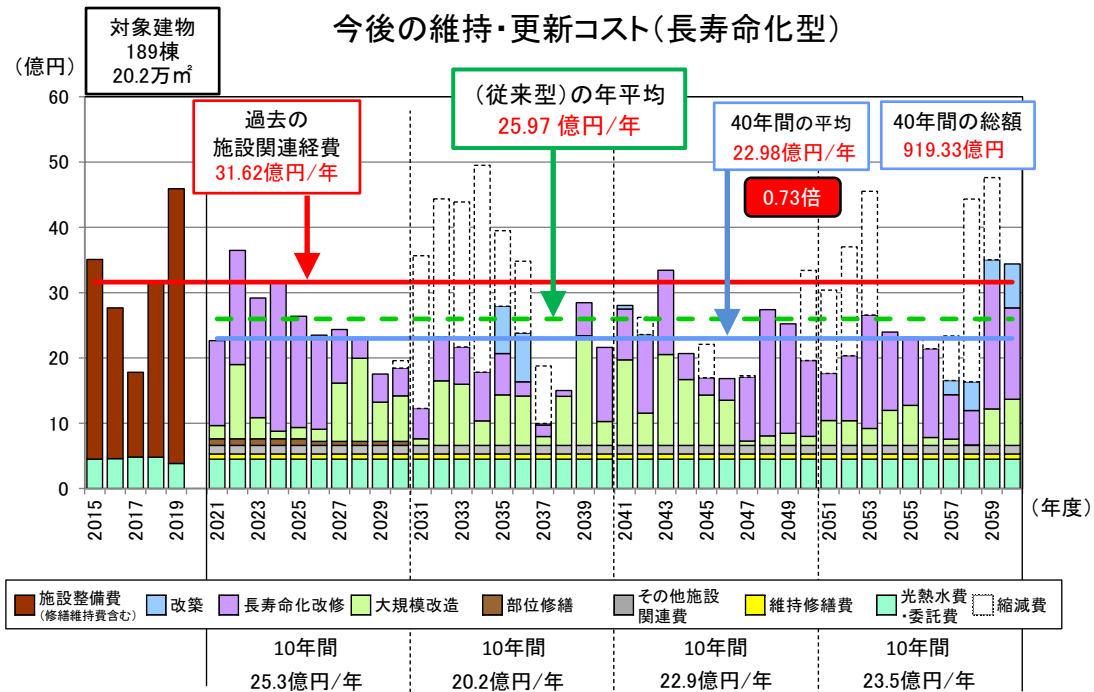


図6-1 今後の維持更新コスト (従来型から長寿命型への転換)

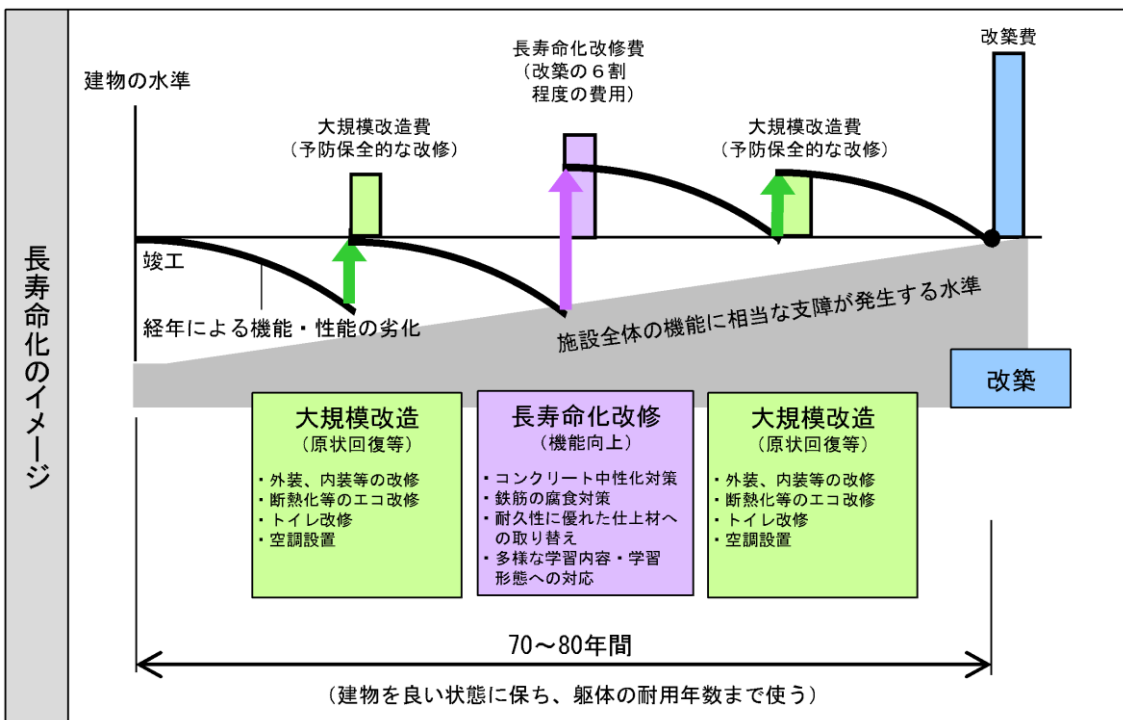
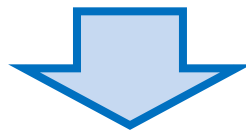
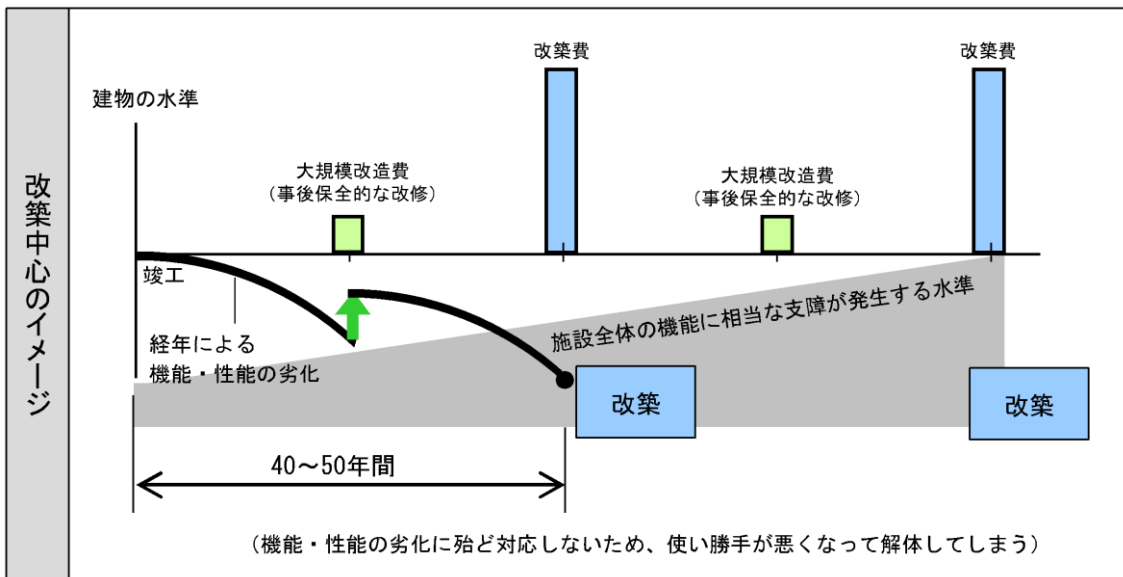


図6-2 改築中心から長寿命化への転換及び修繕・改築周期のイメージ (再掲)

2) 国庫補助金制度の活用

国では「義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律」等に基づき、公立学校施設の整備に関する補助事業を定め、学校施設の改造、改修、改築を支援しています。施設整備の実施段階においては、国庫補助金制度を最大限に活用し、財政支出の縮減を図ります。

学校施設整備に関わる国庫補助事業及び地方財政措置の負担率・算定割合等について、次に示します。

表6-11 学校施設整備に関わる国庫補助事業について

負担金	国庫補助事業名	負担金における(原則)負担率	事業の内容・備考
公立学校施設整備費負担金	新築/増築	1/2 (85%)	校舎・屋内運動場(体育館)等を新築又は増築
交付金	国庫補助事業名	交付金における(原則)算定割合	事業の内容・備考
学校施設環境改善交付金	改築	1/2	・地震防災特別措置法に係るもの ・南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域における集団移転促進事業に関連する学校建物の高台移転改築
	改築(危険改築、不適格改築)	1/3 (75%)	・構造上危険な状態にある建物の改築(危険改築) ・教育を行うのに著しく不適当な建物で特別な事情のあるものの改築(不適格改築)
	地震防災対策(改築/補強)	1/3	木造建物を含む構造上危険な学校建物の改築や補強
		1/2 (嵩上げ)	・地震財特法、地震特措法による嵩上げ措置 ・Is値0.3以上0.7未満で地震による倒壊の危険性が高い建物の改築
		2/3 (嵩上げ)	・地震財特法、地震特措法による嵩上げ措置 ・Is値0.3未満で地震による倒壊の危険性が高い建物の補強
	長寿命化改良	1/3	老朽施設の再生を図るため、構造体の長寿命化やライフラインの更新等による建物の耐久性向上の改修 省エネ化や多様な学習環境等、現代の社会的要請に応じた改修
	大規模改造(統合改修)	1/3・1/2 (1/2・75%)	老朽化施設改造(建築後20年以上の建物の外部及び内部の両方を同時に延床面積の約70%以上を改造) 教育内容・方法の多様化等に適合させるための内部改造(学校統合に伴う改造、トイレ改修、等) 法令等に適合させるための改造(アスベスト対策、PCB対策、消防法適合) その他(空調設置、障害児等対策、安全管理対策、等)
	防災機能強化	1/3	発災時における応急避難場所のための防災機能の強化(非構造部材の耐震化、屋外防災施設の整備、自家発電設備の整備、等) 児童生徒等を事故等から防ぐため教育環境改善(コンクリートブロック塀の倒壊防止、避難経路確保、等)
	武道場整備	1/2(新築)・1/3(改築) (75%)	中学校で武道が指導できる環境を整えるため、武道場の整備促進
	太陽光発電導入	1/2	地球温暖化対策の推進や環境教育への活用を図るため、再生可能エネルギー設備促進(太陽光発電設備、太陽熱利用設備、風力発電設備、蓄電池単体)
	地域・学校連携施設整備	1/3	地域のもつ教育力を活かした学習活動や生涯学習活動等のため、地域コミュニティの拠点としての学校施設の整備促進
	屋外教育環境整備	1/3 (1/2)	学校の屋外空間を様々な体験活動の場として活用するため、屋外環境の整備促進
	木の教育環境整備	1/3	伝統的な建築材料である木材を活用した温かみと潤いのある教育環境の整備促進
	学校給食施設整備	1/2 (75%)	単独校調理場、共同調理場の新増築
		1/3	単独校調理場、共同調理場の改築
学校体育諸施設整備	1/3 (2/3)	学校水泳プールの改築及び耐震補強(給排水管の免震処理、設備機器の固定、等)	
社会体育施設耐震化	1/3	Is値0.7未満で地震による倒壊の危険性がある地域スポーツ施設の耐震補強、等	

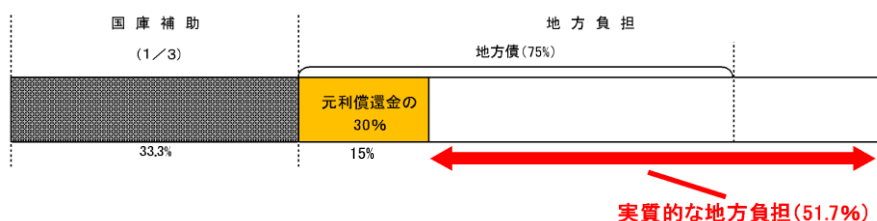
※ () 内数値は、沖縄県における負担率及び算定割合
引用：公立学校施設整備事務ハンドブック(令和2年)

表6-12 学校施設整備事業に関わる地方財政措置等について

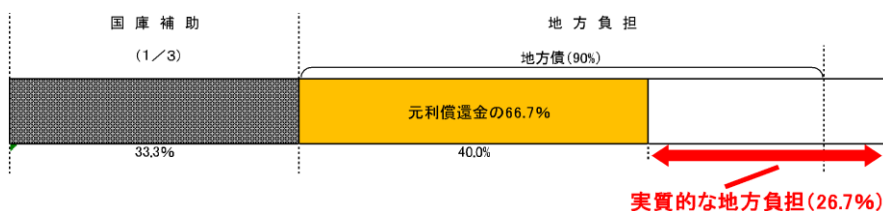
項目	大規模改造事業	長寿命化改良事業	改築事業 (危険改築、不適格改築)
趣旨	文部科学省の学校施設環境改善交付金における対象事業の一種		
	経年により、通常発生する学校建物の損耗、機能低下に対する復旧措置等	建物の耐久性を高めるとともに、現代の社会的要請に応じた施設への改修	構造上危険な状態にある建物や、教育を行うのに著しく不適当な建物で特別の事情があるものの改築
国庫補助事業 負担割合 (交付金算定率)	33.3%	33.3%	33.3%
地方負担 (元利償還金への) 地方交付税措置	地方債充当率:75% に対する 地方交付税算入率:30%	地方債充当率:90% に対する 地方交付税算入率:66.7%	地方債充当率:90% に対する 地方交付税算入率:66.7%
事業総額に対する 実質的な地方負担	51.7%	26.7%	26.7%
上限額	2億円	なし	なし
下限額	7000万円	7000万円	なし
補助要件	建築後20年以上の建物 建物の外部及び内部の両方を同時に全面的(延床面積70%以上)改造	建築後40年以上の建物 構造体の劣化対策を要する(耐力度調査の結果、基準点以下となった)建物	(耐力度調査の結果、基準点以下となった)危険建物の改築 (Is値がおおむね0.3に満たない又は保有水平耐力に係る指標値が概ね0.5に満たない)不適格建物の改築

引用：「学校施設の長寿命改修の手引き 第2章」(平成26年1月 文部科学省)、
「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引き」(平成27年4月、文部科学省)

- 大規模改造事業(老朽建物の改修、トイレ改修、空調設備の整備、等)



- 長寿命化改良事業



- 改築

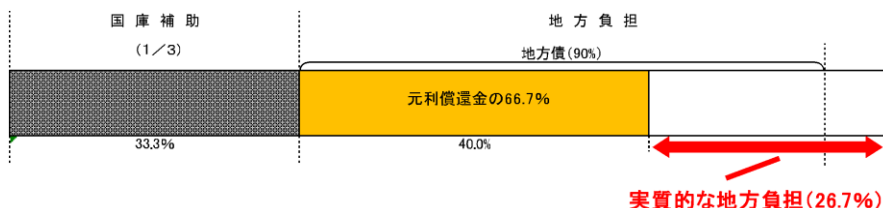


図6-3 平成29年度予算に関わる地方財政措置等について

引用：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」(平成29年3月、文部科学省)

今後10年間の学校施設整備計画を踏まえた40年間の施設整備費について、財源確保見込みとして、学校施設の施設関連整備に関わる国庫補助事業及び地方財政措置を活用した場合、施設整備計画の大規模改造（部位修繕を含む）、長寿命化改修、改築費用に対する償還額（年度別実績必要額）についてシミュレーションした結果を次表に示します。

※大規模改造事業は、地方交付税算入率30%、地方債に対する充当率75%、償還期間20年、元利均等金利0.25%、長寿命化改良事業及び改築事業は、地方交付税算入率40%、地方債に対する充当率90%、償還期間20年、元利均等金利0.25%の設定としています。

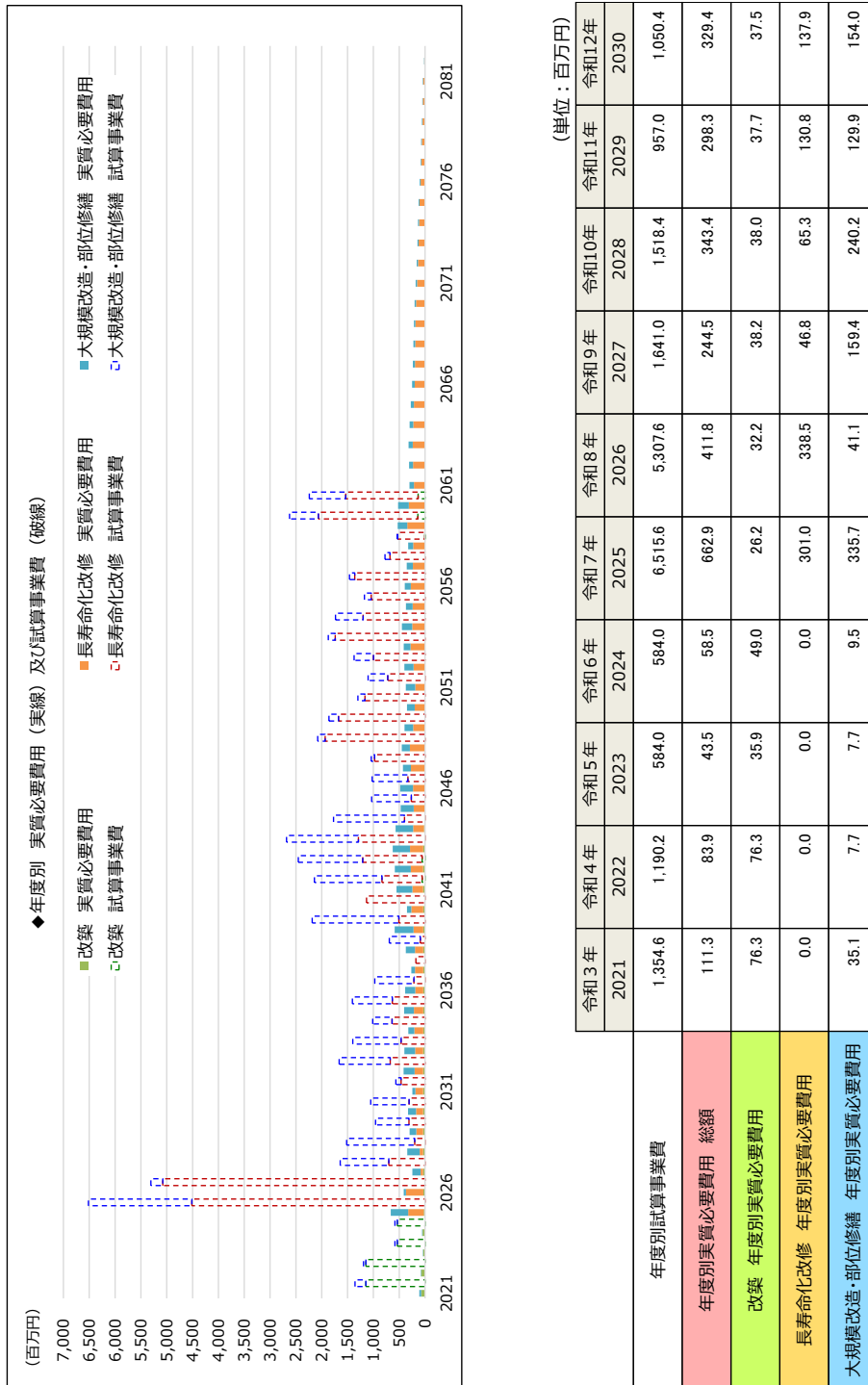


図6-4 年度別実質必要額（実線）及び試算事業費（破線）（60年間）

表6-13 年度別実質必要額（40年間）

(単位：百万円)												
	令和13年 2031	令和14年 2032	令和15年 2033	令和16年 2034	令和17年 2035	令和18年 2036	令和19年 2037	令和20年 2038	令和21年 2039	令和22年 2040		
年度別試算事業費	565.5	1,662.3	1,399.9	1,013.0	1,406.1	972.3	175.9	691.2	2,184.8	1,133.5		
年度別実質必要費用 総額	245.6	415.4	401.3	324.0	404.9	386.3	266.5	373.2	587.7	349.8		
改築 年度別実質必要費用	37.2	37.0	36.7	36.5	36.2	36.0	35.7	35.4	35.2	34.9		
長寿命化改修 年度別実質必要費用	149.8	166.6	155.3	171.5	178.1	154.6	158.3	158.9	188.1	230.8		
大規模改造・部位修繕 年度別実質必要費用	58.5	211.8	209.4	116.0	190.6	195.7	72.5	178.9	364.4	84.1		

(単位：百万円)												
	令和23年 2041	令和24年 2042	令和25年 2043	令和26年 2044	令和27年 2045	令和28年 2046	令和29年 2047	令和30年 2048	令和31年 2049	令和32年 2050		
年度別試算事業費	2,142.8	2,452.7	2,681.9	1,772.4	1,034.9	1,023.6	1,041.3	2,077.9	1,860.5	1,300.3		
年度別実質必要費用 総額	552.4	585.3	626.0	569.4	470.4	480.9	427.7	451.7	396.5	350.2		
改築 年度別実質必要費用	38.4	38.2	34.2	23.1	12.2	6.7	1.3	1.3	1.3	1.2		
長寿命化改修 年度別実質必要費用	207.0	236.6	257.9	206.1	209.3	227.1	273.3	293.6	228.2	197.5		
大規模改造・部位修繕 年度別実質必要費用	306.9	310.5	333.9	340.1	249.0	247.0	153.2	156.8	167.1	151.5		

(単位：百万円)												
	令和33年 2051	令和34年 2052	令和35年 2053	令和36年 2054	令和37年 2055	令和38年 2056	令和39年 2057	令和40年 2058	令和41年 2059	令和42年 2060		
年度別試算事業費	1,101.9	1,374.2	1,873.4	1,734.6	1,173.5	1,463.0	775.2	537.6	2,623.2	2,240.1		
年度別実質必要費用 総額	371.1	400.0	413.2	448.2	368.9	392.9	353.7	327.6	528.4	522.5		
改築 年度別実質必要費用	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.4	10.4	10.1		
長寿命化改修 年度別実質必要費用	187.5	221.0	279.6	246.2	239.4	274.7	235.4	229.8	335.2	304.6		
大規模改造・部位修繕 年度別実質必要費用	182.4	177.8	132.4	200.7	128.3	117.0	117.0	96.4	182.8	207.7		

3) 財政負担の軽減及び平準化のための事業検討

(1) PFI方式の導入効果

うるま市総合管理計画の基本方針の1つ「公民連携の推進」では、指定管理者制度やPFI等のPPP手法の導入により、施設の整備、更新、管理運営において、民間事業者の資金やノウハウを活用し、より効果的・効率的なサービスの提供が挙げられています。

PFI方式の導入には、公共サービスや性能水準を確保した上で、従来手法で公共が実施するよりも民間で実施する方が事業コストを低減できる等の条件がありますが、導入可能である場合は、以下の効果が考えられます。

- ①総事業コストの縮減（財政負担の軽減）
- ②PFI事業コストの事業期間中での割賦支払いが可能（財政支出の平準化）
- ③包括発注により、事業立案における事務業務等の低減（職員の業務負担の軽減）

(2) PFI方式の導入事例

公立学校の施設整備においてPFI方式が導入可能な範囲は限定されますが、下記のような事例は、事業コストの縮減及び平準化の効果が高く、民間事業者の参入も見込みやすいため、導入可能性が高いと考えられます。

- ①工事後に維持管理が伴うエレベーター、エアコンの改修・更新を複数校一括で整備する等の事業
- ②複数校をまとめて整備可能な場合の大規模改造、長寿命化改修整備及び改築事業
- ③学校施設の改築時期に合わせて、他の公共施設と複合化する整備かつ他の公共施設の用途が民間企業による運営が可能である場合の新規整備事業

今後は、学校施設においてもPFI方式の導入可能な条件等と効果を勘案しながら、施設整備の一手法として検討することも重要と言えます。

(参考) PFI手法の導入事例について

内閣府から公表されている「PPP/PFI 推進アクションプラン（令和元年改定版）」（令和元年6月21日 民間資金等活用事業推進会議決定）を踏まえ、文部科学省は、地方公共団体において多様なPPP/PFI手法等が導入されることを促進するため、文教施設分野における先導的なPPP/PFI事業等の事例を調査・分析し、PPP/PFI手法等の導入促進に効果的な事例を公表しています。

■小中学校の空調設備整備事業の活用事例

No.5 松山市立小中学校空調設備整備事業 (愛媛県松山市)

PFI手法の導入により工期短縮による学校の公平性担保や、スケールメリットによるコストダウン、管理運営上の事務負担軽減を実現

効果

- PFI事業による一括発注により、工期短縮が実現され、学校の不公平感を軽減
- 故障・不具合発生時の早期対応、点検・清掃などによる機器の適正な維持が可能に
- 故障対応などの問い合わせに係る市議員の負担軽減を實現

松山市立小中学校空調設備整備事業
PFI事業
(愛媛県松山市)

事業の概要

○松山市内78の小中学校の2,716教室に空調設備を整備するPFI事業。新機材2,000教室弱に加え、700教室弱分の既存設備の維持管理が含まれている。松山市初のPFI事業である。

○入札参加者にも少なくとも1番の市内業者を含むことと条件としたことにより、PFIにおいては、PFIの業者が高品質な国内の事業者が代表企業となり、市内事業者をはじめとする多くの地域の中小企業・事業者がサプライチェーンに入った事業である。

整備スケジュール表 (平成30年9月)

最初スケジュールについては開札が稀にあり、スケジュールを修正し、PFI導入後のスケジュールに準拠して実施

効果① 工期短縮による学校の不公平感を低減

- 従来の整備手法では、3年かかると想定された工期を2年に短縮。これにより、学校間で不公平感を低減することができた。

効果② 市議員の負担軽減

- 民間事業者による24時間365日問い合わせ対応とする体制が構築され、教職員等からの問い合わせや故障対応に係る市議員が実施することになったため、故障対応に係る市議員の負担が軽減された。

効果③ コスト削減

- 一括発注及びスケールメリットにより整備コストを削減。契約時のコスト削減効果は約18%の達成。

効果④ 機器の適正な維持管理

- 故障・不具合発生時の早期対応や点検・清掃などによる機器の適正な維持が実現できるほか、教職員や学業時間帯における維持管理業務など学校教育面への配慮がなされている点もメリットである。
- 民間事業者において遠隔監視システムにより空調設備の性能維持及び運転管理に係るデータを把握、データに基づく維持管理が実施されるようになった。

普通教室エアコン

中央空調方式の導入

出所：松山市「PFI導入レポート」

事業概要

事業手法	PFI-BTO (PFI導入)
業務内容	【基本業務】 - 新機材の調達・設置・工事 - 既存設備の維持管理 【付帯業務】 - 点検・清掃による機器の適正な維持管理
事業者	株式会社 (株) (資本金)
事業費	平成29年度(税込) 1,195百万円
調達方法	単独発注 (単独発注) (3,325百万円)
事業期間	平成29年3月17日～令和12年3月31日 (約13年間)
VFM	約10.6% (特定事業の適正化)
中策	PFI事業の経費削減が期待される(4国)を代表企業とし、市内・県内企業の集約によりSPCを構成。SPCの発注・発注後、所有権を市に返却する。SPCは約12年間の期間で維持管理・運営する。
施設概要	対象施設 小学校51校 1,757教室 中学校27校 959教室 合計78校 2,716教室 55ヵ所、総面積1,996平方メートル(720教室) 土佐市 小学校、中7校

普通教室エアコン

出所：松山市「PFI導入レポート」

引用：「文教施設における多様なPPP/PFI事業等の事例集 維持管理等のみを行う先導的なPPP/PFI事業編」(令和2年3月 文部科学省 文教施設における多様なPPP/PFI事業等の調査研究 協議会)

第7章 長寿命化計画の継続的運用方針

7.1 推進体制の整備

1) 推進体制の構築と連携

計画を継続的に実施するために、学校施設課を中心に関係部署と連携し、全庁的な推進体制の整備に取り組んでいきます。

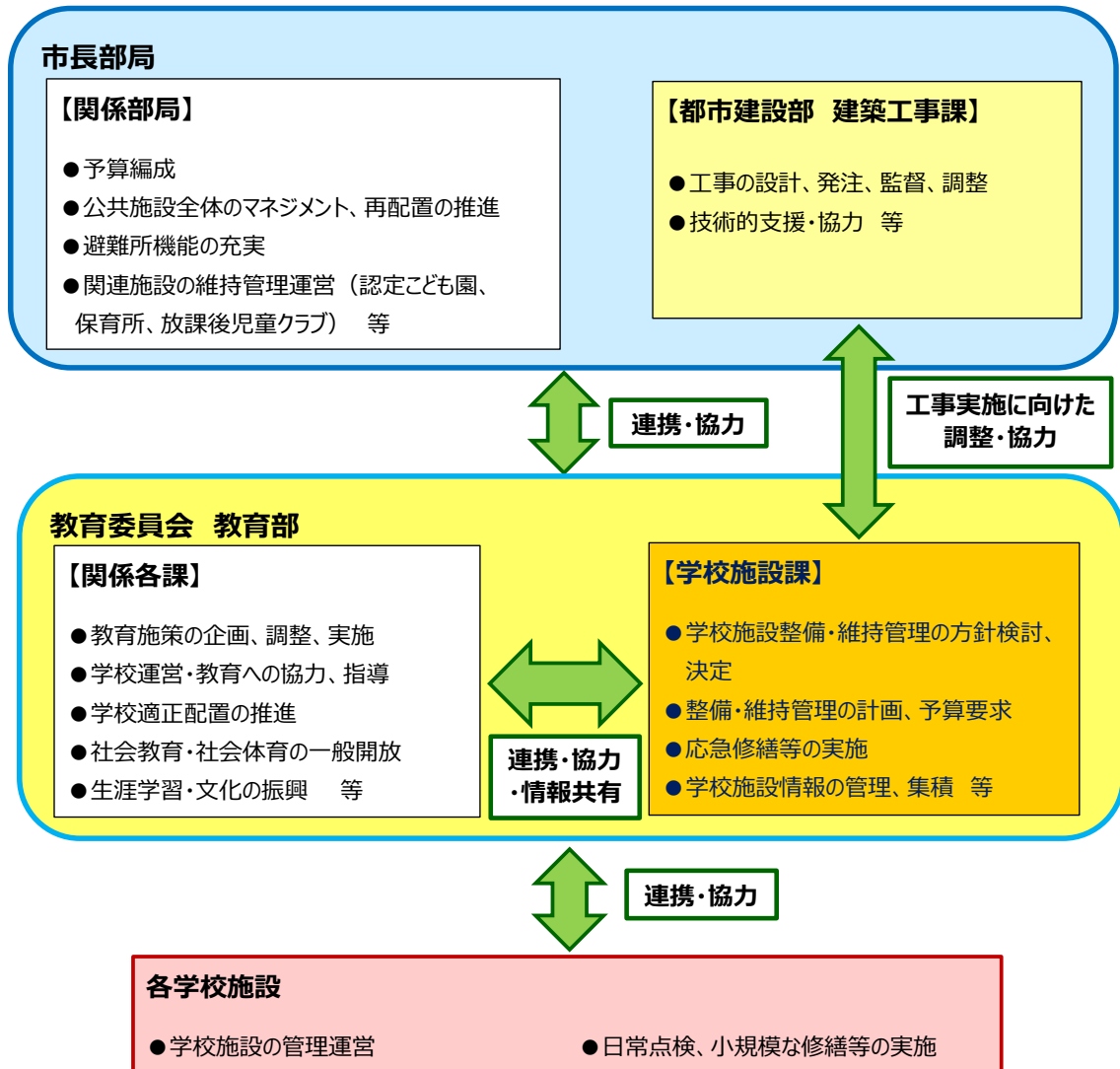


図7-1 推進体制における担当部署との連携イメージ

7.2 情報基盤の整備と活用

1) 学校施設情報の共有化の仕組みの構築

学校施設の劣化状況の点検・評価結果は、今後の維持管理の基礎資料となる重要な情報であり、記録し、保管していく必要があります。また、点検・評価後に修繕や改修等を行

った場合の履歴についても、同様に管理していくことにより、効果的・効率的な維持管理が可能となります。その際、関係各課でこれら各情報を相互に反映（随時更新）できる一元的な管理を行うため、施設情報を共有化する仕組みの構築が求められます。

学校施設の基本情報、光熱水費等の維持管理費や劣化状況調査結果、修繕や改修履歴のデータベース化や施設管理システム等の活用も検討しつつ、一元的な管理による学校施設情報の共有化や継続的な運用及び維持管理を推進していきます。

7.3 フォローアップの実施方針

1) PDCA サイクルによるフォローアップ

計画の進捗状況を把握・評価し、状況に応じて適切に改善を行います。

そのため、PDCA サイクルの考え方に基づいて計画の推進に取り組みます。特に、計画の見直し時は、長寿命化の実施状況、施設の劣化度を評価、検証し、改善に向けての検討等、チェック機能とフォローアップに基づく取り組みを推進していきます。

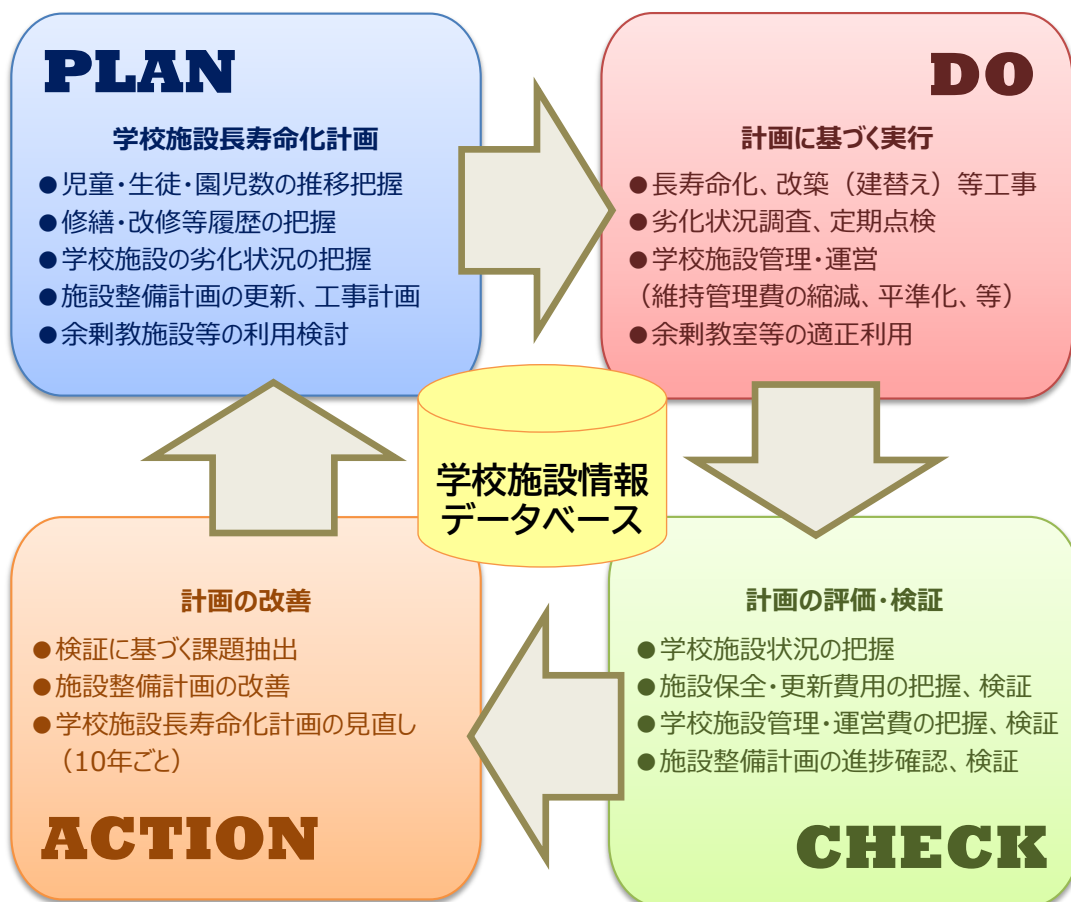


図7-2 PDCA サイクルによるフォローアップの実施方針



うるま市学校施設長寿命化計画

令和2年 12月

うるま市教育委員会 教育部 学校施設課

〒904-2292

沖縄県うるま市みどり町一丁目1番1号

うるま市役所 西棟3階

電話番号 :098-923-7166

FAX :098-923-7142